

# 一等水準点検測成果集録

第 32 卷

(昭和62年度観測)

昭和63年12月

建設省国土地理院

## 記

本集録は、昭和62年度に、国土地理院が行った一等水準点検測の結果を集録、図示したものである。

昭和63年12月

建設省国土地理院

# 一等水準点検測成果集録

第 32 卷

(昭和62年度観測)

## 目 次

1. 観測器械および観測法 .....	3
(1) 観測器械	
(2) 観測法	
2. 検測区域および期間 .....	7
3. 水準点変動図の説明 .....	13

付 図 一等水準路線図

一等水準点変動図

## 1. 観測器械および観測法

昭和62年度において使用した観測器械および観測法は次のとおりである。

### (1) 観測器械

#### A 水準儀

水準儀名称	望遠鏡倍率	水準器感度
Wild 製 N 3 型精密水準儀	42倍	10" / 2 mm (合致式)
Carl Zeiss Jena 製 N I 002 型精密自動水準儀	40倍	公称視準精度 0.05

#### B 水準標尺

水準標尺名称	長さ	目盛部の状況	
		材質	目盛法
Wild 製精密水準標尺	3 m	インバール (巾 2.6 cm, 長さ 3 m)	インバール帶の中央線の両側に 5 mm の差をもって 10 mm ごとに目盛る。
Carl Zeiss Jena 製精密水準標尺	3 m	"	"

### (2) 観測法

観測に際しては、地上によく踏みこんだ鉄製標尺台に、標尺を尺付属の円形水準器によって鉛直に立て、水準儀は両標尺間の中央に整置し、後視 - 前視、更に前視 - 後視の順序に観測を行う。整準ねじによってまず、円形水準器の気泡を中央に導き、第1回視準（後視 - 前視）は左側目盛分画線、第2回視準（前視 - 後視）は右側目盛分画線を視準する。

Wild 製 N 3 型精密水準儀の場合は微傾動ねじによって主水準器気泡の映像を合致させ、測微装置によって、くさび型十字糸で分画線を正しく挿んで 10 分の 1 mm まで読みとる。

Carl Zeiss Jena 製 N I 002 型精密自動水準儀の場合は第1回視準はコンペンセーターが I の位置、第2回視準はコンペンセーターが、II の位置において測微装置によってくさび型十字糸で分画線を正しく挿んで 10 分の 1 mm まで読みとる。

水準儀と標尺の距離は、平地では通常 50m 以内とし、各水準点間 2 km、(地点標に併設された

水準点間は 1 km) を往復観測行い、その往復差は、 $2.5\sqrt{S}$  mm (s は片道の観測距離で km 単位) 以内である。

なお、標尺の検定は、定期的にレーザー干渉計又は基準尺により比較測定して行い、観測値に所要の補正をする。

付 表

昭和62年度以前において使用した観測器械および観測法

(1) 観 测 器 械

A 水 準 儀

観測年度	水準儀名称	望遠鏡倍率	水準器感度
大正13年（1924）以前	Carl Bamberg 製 一等水準儀（Y型）	36倍	4" ~ 5" / 2 mm
昭和27年（1952）以前	Carl Zeiss 製Ⅲ型精密水準儀	36倍	4" ~ 12" / 2 mm (合致式)
昭和30年（1955）以前	Carl Zeiss 製Ⅲ型精密水準儀 Wild 製N 3型精密水準儀	36倍 42倍	" 10" / 2 mm (合致式)
昭和42年（1967）以前	Wild 製N 3型精密水準儀	42倍	"
昭和44年（1969）以前	Wild 製N 3型精密水準儀 Zeiss 製 N I 2型精密自動水準儀	42倍 32倍	" 円形水準器 8'
昭和53年（1978）以前	Wild 製N 3型精密水準儀	42倍	10" / 2 mm (合致式)
昭和54年（1979）以後	Wild 製N 3型精密水準儀 Carl Zeiss Jena 製 N I 002型精密自動水準儀	42倍 40倍	10" / 2 mm (合致式) 公称視準精度 0.05

B 水 準 標 尺

観測年度	水準標尺名称	長さ	目盛部の状況	
			材質	目盛法
大正13年以前 (1924)	Carl Bamberg 製 水準標尺	3 m	露国産自然乾燥赤楊	木部の表面に直接 5 mmごとに目盛る
昭和27年以前 (1952)	Carl Zeiss 製 精密水準標尺	3 m	インバール（巾 2.6 cm, 長さ 3 m のもの）	インバール帶の中 央線の両側に 2.5 mmの差をもって 5 mmごとに目盛る

観測年度	水準標尺名称	長さ	水準器感度	
			材質	目盛法
昭和30年以前 (1955)	Carl Zeiss 製精密水準標尺	3 m	インバール (巾 2.6 cm, 長さ 3 m のもの)	インバール帶の中 央線の両側に 2.5 mmの差をもって 5 mmごとに目盛る
	Wild 製精密水準標尺	3 m	"	同上 5 mmの差をも って 10 mmごとに目 盛る
昭和42年以前 (1967)	Wild 製精密水準標尺	3 m	"	"
昭和44年以前 (1969)	Wild 製精密水準標尺	3 m	"	"
	Zeiss 製精密水準標尺	3 m	"	"
昭和53年以前 (1978)	Wild 製精密水準標尺	3 m	"	"
昭和54年以後 (1979)	Wild 製精密水準標尺	3 m	"	"
	Carl Zeiss Jena 製 精密水準標尺	3 m	"	"

## (2) 観測法

観測器械 区分	Carl Bamberg	Carl Zeiss	Wild N3	Zeiss NI 2	Carl Zeiss Jena NI 002
視準順序	上方分画 - 下方分画	後視 - 前視 - 前視 - 後視	後視 - 前視 - 前視 - 後視	後視 - 前視 - 前視 - 後視	後視 - 前視 - 前視 - 後視
読定単位	0.01 mm	0.01 mm	0.1 mm 昭和35年以前 は 0.01 mm	0.1 mm	0.1 mm
標尺距離 (平坦地)	最大40m	最大40m	最大50m 昭和45年以前 は最大60m	最大50m	最大50m
往復差の制限 S は片道の 観測距離で km単位	$1.5\sqrt{2S}$ mm	$1.5\sqrt{2S}$ mm	$2.5\sqrt{S}$ mm 昭和35年以前 は $1.5\sqrt{2S}$ mm 昭和36年から 昭和39年まで は $2.0\sqrt{2S}$ mm	$2.5\sqrt{S}$ mm	$2.5\sqrt{S}$ mm
環閉合の制限	$1.5\sqrt{S}$ mm	$1.5\sqrt{S}$ mm	$2.0\sqrt{S}$ mm	$2.0\sqrt{S}$ mm	$2.0\sqrt{S}$ mm

## 2. 検測区域および期間

変動図 番号	検 测 区 間			不動とした水準点番号	半 口 数	検 测 期 間
62-1	自 北海道稚内市	B.M.	8649			自 昭和62年6月
	至 " 枝幸郡枝幸町	" 交	38	B.M. 交 38	137	至 " 7月
62-2	自 北海道稚内市	B.M.	8649			自 昭和62年6月
	至 " 天塩郡天塩町	" 交	35	B.M. 交 35	59	至 " 7月
62-3	自 北海道天塩郡天塩町	B.M. 交	35			自 昭和62年6月
	至 " 中川郡音威子府村	" 交	9055	B.M. 交 35	79	至 " 7月
62-4	自 北海道枝幸郡枝幸町	B.M. 交	38			自 昭和62年7月
	至 " 中川郡音威子府村	"	040-124	B.M. 交 38	46	至 " "
62-5	自 北海道枝幸郡枝幸町	B.M. 交	38			自 昭和62年5月
	至 " 紋別郡遠軽町	" 交	47	B.M. 交 38	149	至 " 7月
62-6	自 北海道中川郡音威子府村	B.M. 交	36			自 昭和62年6月
	至 " 旭川市	" 交	29	B.M. 交 29	137	至 " 7月
62-7	自 北海道天塩郡天塩町	B.M. 交	35			自 昭和62年6月
	至 " 留萌市	" 交	32	B.M. 交 35	122	至 " 7月
62-8	自 北海道留萌市	B.M. 交	32			自 昭和62年6月
	至 " 深川市	" 準基	86	B.M. 準基 86	63	至 " 7月
62-9	自 北海道斜里郡斜里町	B.M. 交	45			自 昭和62年9月
	至 " 標津郡標津町	"	7654	B.M. 交 45	49	至 " 10月
62-10	自 北海道斜里郡斜里町	B.M. 交	45			自 昭和62年6月
	至 " 銚路市	" 交	7606	B.M. 交 45	144	至 " 8月
62-11	自 青森県青森市	B.M.	007-467			自 昭和62年5月
	至 "	" 付	15	B.M. 付 15	25	至 " "
	自 "	"	6122	" "	6	自 " "
	至 "	" 準基	563	" "		至 " "
62-12	自 青森県八戸市	B.M. 準基	528			自 昭和62年9月
	至 "	"	6956	B.M. 6956	18	至 " "
62-13	自 青森県西津軽郡深浦町	B.M.	6089			自 昭和62年5月
	至 秋田県能代市	" 交	1	B.M. 交 1	76	至 " "
62-14	自 宮城県宮城郡利府町	B.M.	5655			自 昭和62年8月
	至 "	" 岩沼市	2168	B.M. 2168	40	至 " 9月
	自 "	" 仙台市	2179	" "	1	自 " 8月
	至 "	"	004-352	" "		至 " 9月
62-15	自 茨城県古河市	B.M.	2028			自 昭和62年11月
	至 "	" 猿島郡総和町	2027	B.M. 2028	41	至 " 12月

変動図 番号	検測区間		不動とした水準点番号	半口数	検測期間
62-15	自 埼玉県北葛飾郡栗橋町 至 茨城県古河市	B.M. 2025 592	B.M. 2028	20	自 昭和62年11月 至 " 12月
62-16	自 東京都千代田区 至 千葉県船橋市	B.M. 甲 " 3825	B.M. 甲	162	自 昭和62年11月 至 " 12月
62-17	自 東京都千代田区 至 千葉県千葉市	B.M. 甲 " 千葉県水準原点	B.M. 甲	82	自 昭和62年11月 至 " 12月
62-18	自 千葉県八日市場市 至 " 鴨川市 自 " 千葉市 至 " 山武郡大綱白里町	B.M. 3952 " 3895 " 千葉県水準原点 " 交 3934	B.M. 3895 " "	18 6	自 昭和63年2月 至 " 2月 自 " 2月 至 " 2月
62-19	I { 自 千葉県君津市 至 " 勝浦市	B.M. 3857 勝浦駿潮場固定点	B.M. 3857	95	自 昭和62年11月 至 " 12月
	自 " 富津市	B.M. 3863	" "	35	自 " 11月
	至 " 鴨川市	" 3895	" "	37	至 " 12月
	自 " 館山市	B.M. 3880	" "	6	自 " 11月
	至 " 安房郡和田町	" 3887	" "	2	至 " 12月
	II { 自 " 館山市	B.M. 3880-1	" "	44	自 " 11月
	至 " "	" 3880-3	" "	6	至 " 12月
	自 " "	B.M. 3880-5	" "	2	自 " 11月
	至 " 布良検潮所固定点	" "	" "	62	至 " 12月
	III { 自 " 富津市	B.M. 3863	" 3880-5	2	自 " 11月
	至 " 館山市	" 3880-5	" "	2	至 " 12月
	自 " "	B.M. 3880-1	" "	6	自 " 11月
	至 " "	" 3880-3	" "	2	至 " 12月
	自 " "	B.M. 3880-5	" "	2	自 " 11月
	至 " 布良検潮所固定点	" "	" "	62	至 " 12月
	IV { 自 " "	B.M. 3880-5	" 3880-5	2	自 " 11月
	至 " 勝浦市	勝浦駿潮場固定点	" "	2	至 " 12月
	自 " 館山市	B.M. 3880-5	" "	44	自 " 11月
	至 " 布良検潮所固定点	" "	" "	2	至 " 12月
62-20	自 東京都千代田区	B.M. 甲	B.M. 甲	89	自 昭和62年11月
	至 神奈川県三浦市	" 付 2	" "	14	至 " 12月
	自 " 横浜市	B.M. 基 25	" "	14	自 " 11月
	至 " 藤沢市	" 交 36-1	" "	14	至 " 12月
62-21	I { 自 東京都大島支庁大島町 至 "	B.M. 10210 " "	B.M. 10210	44	自 昭和62年10月 至 " 10月
		10235			

変動区 番号	検測区間	不動とした水準点番号	基口数	検測期間
62-21	I {自 東京都大島支庁大島町 B.M. 10210 至 " 岡田検潮所固定点	B.M. 10210	3	自 昭和62年10月 至 " 10月
	II {自 東京都大島支庁大島町 B.M. 10210 至 " " 10235	B.M. 10210	44	自 昭和63年2月 至 " 2月
	自 " B.M. 10210	" "	3	自 " 2月
	至 " 岡田検潮所固定点			至 " 2月
62-22	I {自 神奈川県藤沢市 B.M. 交36-1 至 三浦市 油壺駿潮場固定点	B.M. 交 36-1	36	自 昭和62年5月 至 " 6月
	II {自 静岡県熱海市 B.M. 交 52 至 神奈川県三浦市 油壺駿潮場固定点	B.M. 交 52	97	自 " 11月 至 " 12月
	自 " 足柄下郡湯河原町B.M. 49-1	" "	2	自 " 11月
	至 " 真鶴町 真鶴駿潮場固定点			至 " 12月
	III {自 " 小田原市 B.M. 43-1 至 静岡県御殿場市 " 10093	" 43-1	41	自 " 11月 至 " 12月
62-23	自 新潟県新潟市 B.M. 4420	B.M. 4420	30	自 昭和62年8月
	至 " 新津市 B.M. II2163			至 " 8月
62-24	自 石川県河北郡津幡町 B.M. 基 16	B.M. 基 16	48	自 昭和62年8月
	至 " 小松市 " 877			至 " 9月
62-25	I {自 静岡県沼津市 B.M. 9400 至 熱海市 " 交 52	B.M. 9400	47	自 昭和62年5月 至 " 6月
	II {自 " " B.M. 交 52 至 賀茂郡河津町 " 9353	B.M. 交 52	62	自 " 5月 至 " 6月
	自 " 田方郡中伊豆町 B.M. 48-003-012	" "	14	自 " 5月
	至 " 伊東市 " 48-003-000			至 " 6月
	自 " 沼津市 B.M. 9400	B.M. 9400	47	自 " 5月
	至 " 伊東市 伊東駿潮場固定点	" "	34	至 " 6月
	自 " 田方郡修善寺町 B.M. 48-136-012	" "	34	自 " 5月
	至 " 賀茂郡河津町 " 9353			至 " 6月
	自 " 沼津市 B.M. 9400	" "	1	自 " 5月
	至 " 内浦検潮所球分体			至 " 6月
62-26	I {自 静岡県沼津市 B.M. 9400 至 伊東市 伊東駿潮場固定点	B.M. 9400	46	自 昭和62年10月 至 " 11月
	自 " 沼津市 B.M. 9400	" "	1	自 " 10月 至 " 11月
	至 " 内浦検潮所球分体			自 " 10月 至 " 11月
	自 静岡県田方郡中伊豆町 B.M. 48-003-012	" "	4	自 " 10月 至 " 11月
	至 " 伊東市 " 48-003-000			

変動図 番号	検測区間	不動とした水準点番号	キ ロ 数	検測期間
62-26	II { 自 静岡県熱海市 B.M. 交 52 至 " 賀茂郡河津町 " 9353	B.M. 交 52 63	自 昭和62年10月 至 " 11月	
62-27	I { 自 静岡県掛川市 B.M. 140-1 至 " 棚原郡御前崎町 御前崎検潮所固定点 自 " 小笠郡浜岡町 B.M. 旧 2595 至 " 棚原郡御前崎町 水管固定 自 " 相良町 B.M. 2594 至 " 御前崎町 御前崎検潮所標石 自 " 掛川市 B.M. 140-1 至 " 棚原郡相良町 " 準基 1354 自 " 棚原郡御前崎町 御前崎測候所水準標石 至 " " 水管補助点 自 " 掛川市 B.M. 140-1 至 " 棚原郡御前崎町 御前崎検潮所固定点 自 " " 御前崎測候所水準標石 至 " " 水管東補助点 自 " 掛川市 B.M. 140-1 至 " 棚原郡相良町 " 準基 1354 自 " " 御前崎町 御前崎測候所水準標石 至 " " 水管東補助点	B.M. 140-1 35 " " 8 " " 11 B.M. 140-1 30 " " 2 B.M. 140-1 35 " " 2 B.M. 140-1 30 " " 2 B.M. 140-1 30 " " 2	自 昭和62年4月 至 " 5月 自 " 4月 至 " 5月 自 " 4月 至 " 5月 自 " 7月 至 " 7月 自 " 7月 自 " 10月 至 " 10月 自 " 10月 自 " 10月 昭和63年1月 至 " 1月 自 " 1月 至 " 1月	
62-28	I { 自 静岡県引佐郡三ヶ日町 B.M. 基 38 至 " 静岡市 " 128-1 自 " 棚原郡相良町 " 準基 1357 至 " 藤枝市 " 132 自 " 焼津市 " 2569 至 " " 烧津駿潮場固定点 II { 自 " 浜名郡舞阪町 舞阪検潮所付属水準点 至 " 小笠郡浜岡町 B.M. 2597	B.M. 基 38 106 " " 43 " " 2 舞阪検潮所付属水準点 57	自 昭和62年6月 至 " 7月 自 " 6月 至 " 7月 自 " 6月 至 " 7月 自 " 6月 至 " 7月	
62-29	自 愛知県岡崎市 B.M. 167 至 静岡県引佐郡三ヶ日町 " 基 38	B.M. 基 38 57	自 昭和62年9月 至 " 10月	
62-30	I { 自 愛知県常滑市 B.M. 付 18 至 岐阜県不破郡垂井町 " 準基 191-2 自 愛知県名古屋市 " 174-1 至 " 海部郡弥富町 " 1471 自 岐阜県羽島郡笠松町 " 184 至 " 羽島市 " 4685	B.M. 付 18 104 " " 24 " " 9	自 昭和62年10月 至 " 11月 自 " 10月 至 " 11月 自 " 10月 至 " 11月	

変動図 番号	検測区間	不動とした水準点番号	キロ数	検測期間
62-30	I { 自 愛知県名古屋市 B.M. 交 172-1 至 " 豊明市 B.M. 基 39  II { 自 岐阜県不破郡垂井町 B.M. 準基 191-2 至 三重県四日市市 " 1458 自 岐阜県大垣市 " 4674 至 " 養老郡養老町 " 4676	B.M. 付 18 B.M. 準基 191-2 " "	5 93 1	昭和62年11月 11月 10月 11月 10月 11月
62-31	I { 自 滋賀県大津市 B.M. 基 20 至 兵庫県西宮市 " 交 460 自 大阪府茨木市 " 226 至 " " " 基 21 自 京都府京都市 " 交 216 至 " " " 1296  II { 自 大阪府大阪市大淀区 B.M. 交 229 至 " 泉南市 " 263 自 " 堺市 " 交 246 至 " 柏原市 " 国分原標	B.M. 基 20 " " " " " " " " " " B.M. 交 229 " "	96 8 11 55 20	昭和62年10月 11月 昭和63年1月 2月 昭和62年10月 11月 昭和63年1月 2月 昭和62年10月 11月 10月 11月
62-32	自 山口県下関市 B.M. 交 1764 至 " 德山市 " 交 1713	B.M. 交 1713	106	昭和62年10月 昭和63年2月
62-33	自 佐賀県杵島郡有明町 B.M. 3332 至 福岡県柳川市 " 3356 自 佐賀県杵島郡有明町 B.M. 基 52 至 " " " 3332 自 " 佐賀市 " 3346 至 " 佐賀郡大和町 " 佐賀県基盤水準点	B.M. 3332 " " " " " " " "	49 2 11	昭和63年1月 2月 1月 2月 1月 2月
62-34	自 大分県南海部郡直川村 B.M. 2602 至 宮崎県児湯郡高鍋町 " 交 2736 自 宮崎県日向市 B.M. 交 2718 至 " " 細島駿潮場固定点	B.M. 交 2736 " "	105 5	昭和62年10月 11月 10月 11月
62-35	自 熊本県下益城郡松橋町 B.M. 2373 至 " 葦北郡芦北町 " 交 2865	B.M. 交 2865	58	昭和63年2月 3月
62-36	自 熊本県葦北郡芦北町 B.M. 交 2865 至 宮崎県児湯郡高鍋町 " 交 2736	B.M. 交 2736	153	昭和62年10月 12月
62-37	自 熊本県葦北郡芦北町 B.M. 交 2865 至 鹿児島県阿久根市 " 交 2428	B.M. 交 2428	55	昭和62年10月 11月
62-38	自 鹿児島県国分市 B.M. 交 2797 至 宮崎県児湯郡高鍋町 " 交 2736	B.M. 交 2736	216	昭和62年6月 9月

変動図 番 号	検 测 区 間	不動とした水準点番号	半 口 数	検 测 期 間
62-39	自 鹿児島県阿久根市 B.M. 交 2428 至 " 国分市 B.M. 交 2797 自 " 阿久根市 B.M. 交 2428 至 " " 阿久根駅潮場固定点	B.M. 交 2428 " "	124 3	自 昭和62年 9月 至 " 10月 自 " 10月 至 " 10月
62-40	自 沖縄県国頭郡恩納村 B.M. 9654 至 " 石川市 " 9655-1	B.M. 9654	41	自 昭和62年 5月 至 " 7月

### 3. 水準点変動図の説明

- (1) 変動量はすべて水準点間の新観測比高から、旧観測比高を減じた値を、仮不動点を基準にして累加したものである。
- (2) 変動図中、再設、傾斜改埋等のため比較不能のものについては、点線で示し、それらが図の両端にあるときは空白とした。
- (3) 昭和39年度から、建設省道路局長と国土地理院長との覚書により、道路管理者の設けた地点標の1km毎に、併設した一等水準点（道路水準点）には、001—181のような番号をつけている。

# 一等水準路線圖

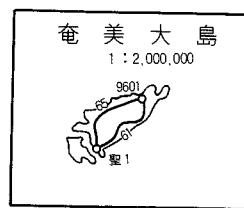
1 : 3,000,000

A horizontal scale bar with numerical markings at 50 K, 0, 50, and 100 K.

田：驗潮場

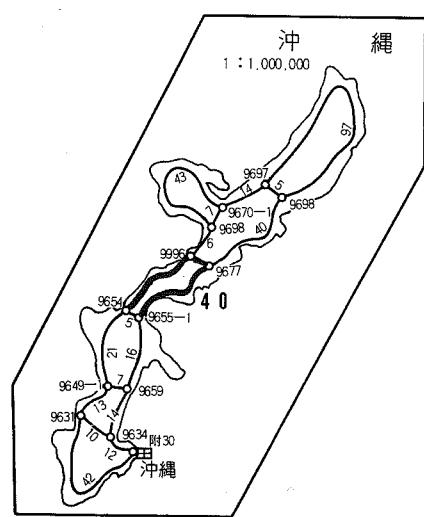
奄美大島

1 : 2,000,000



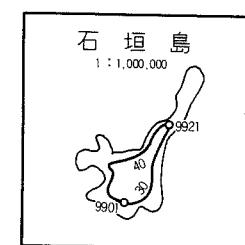
沖繩

1 : 1.000.000



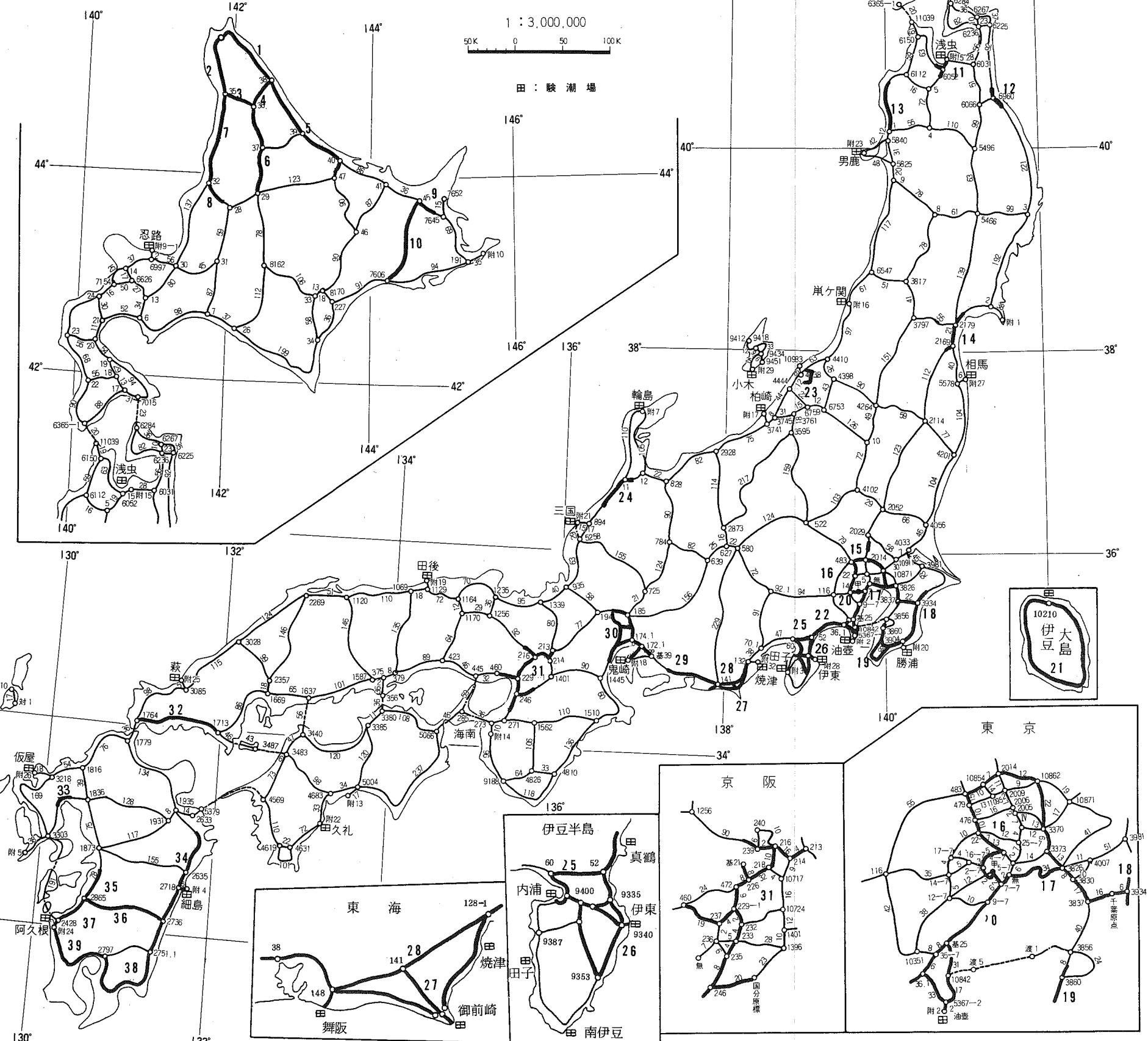
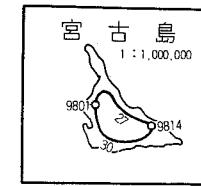
石 壇 島

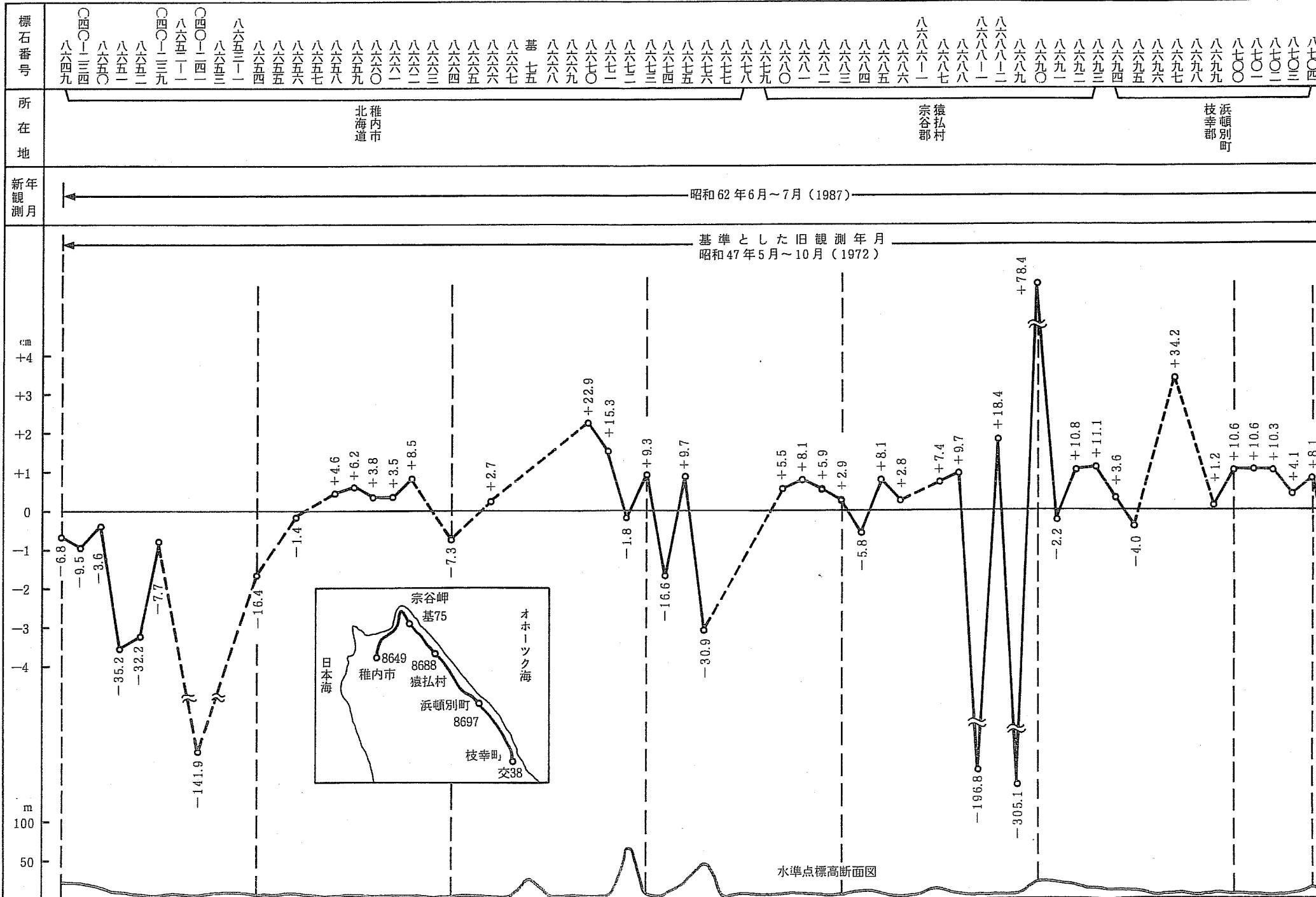
1 : 1,000,000

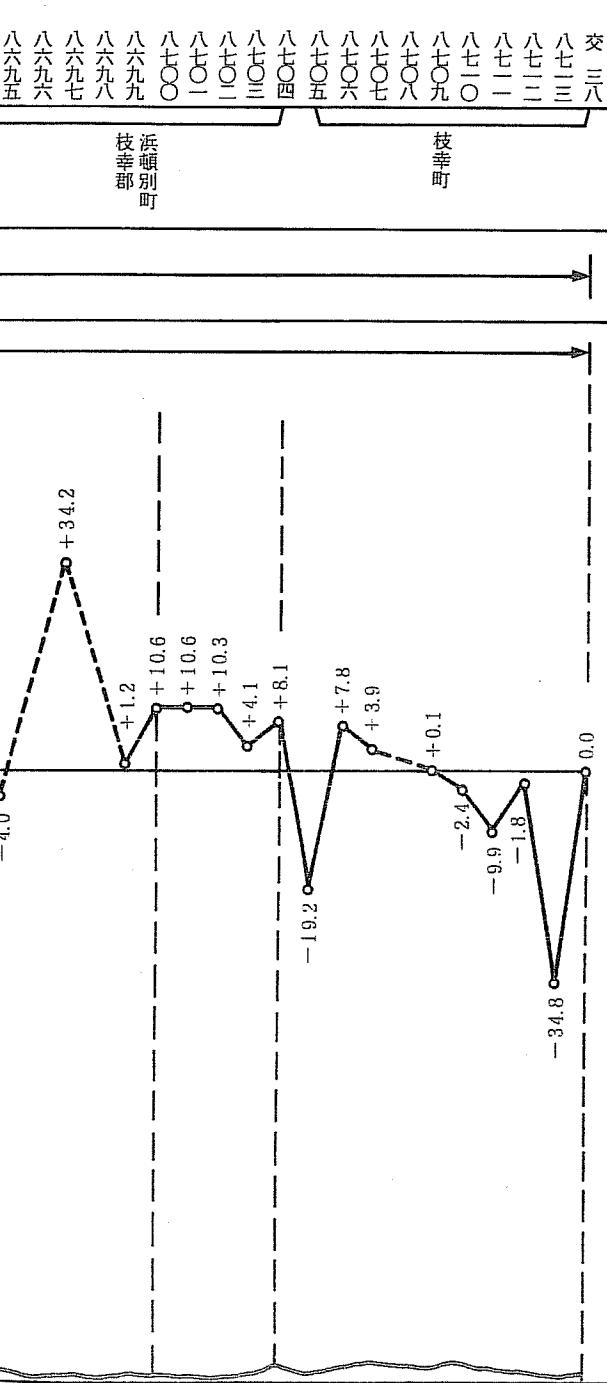


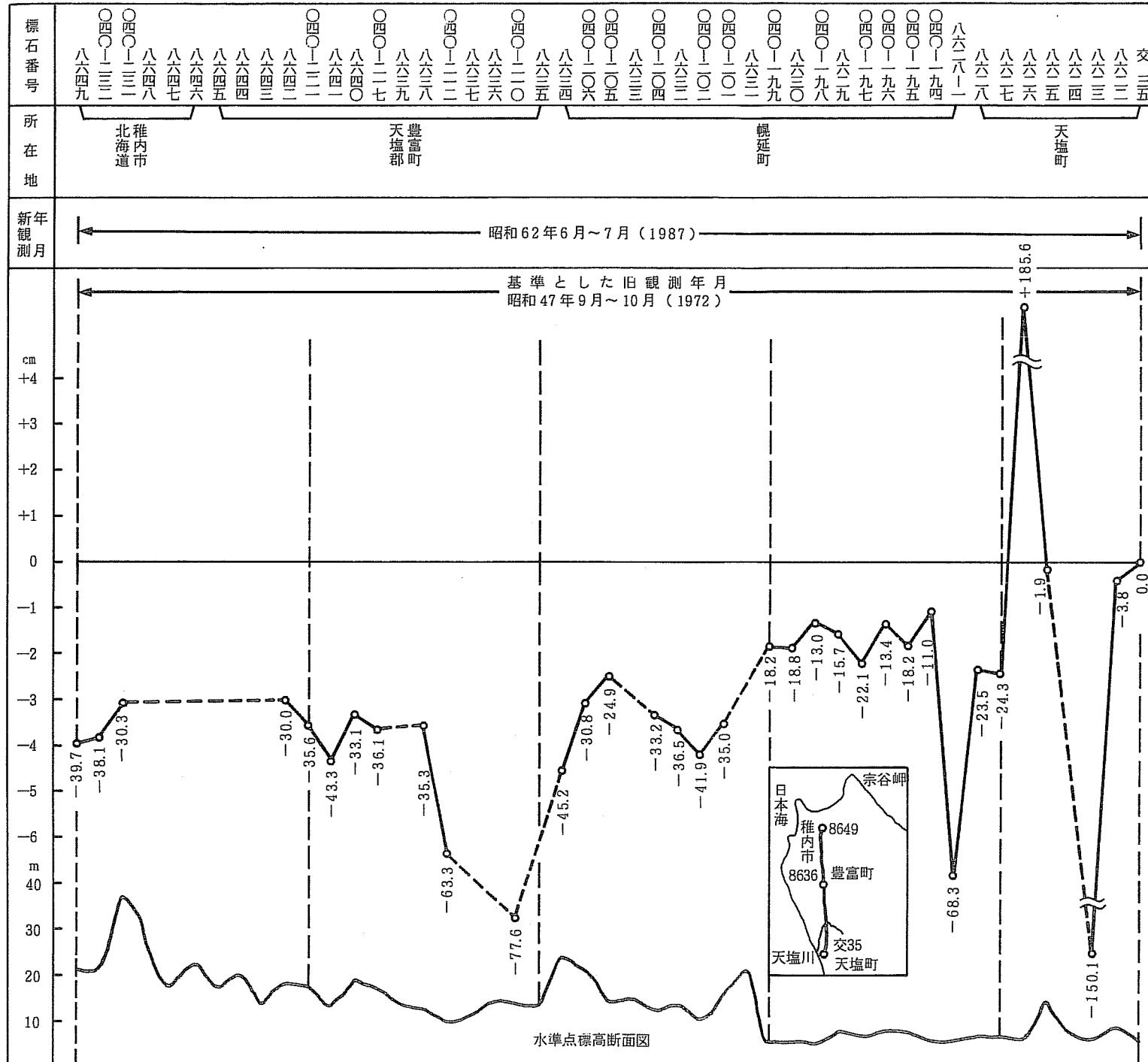
宮 古 鳥

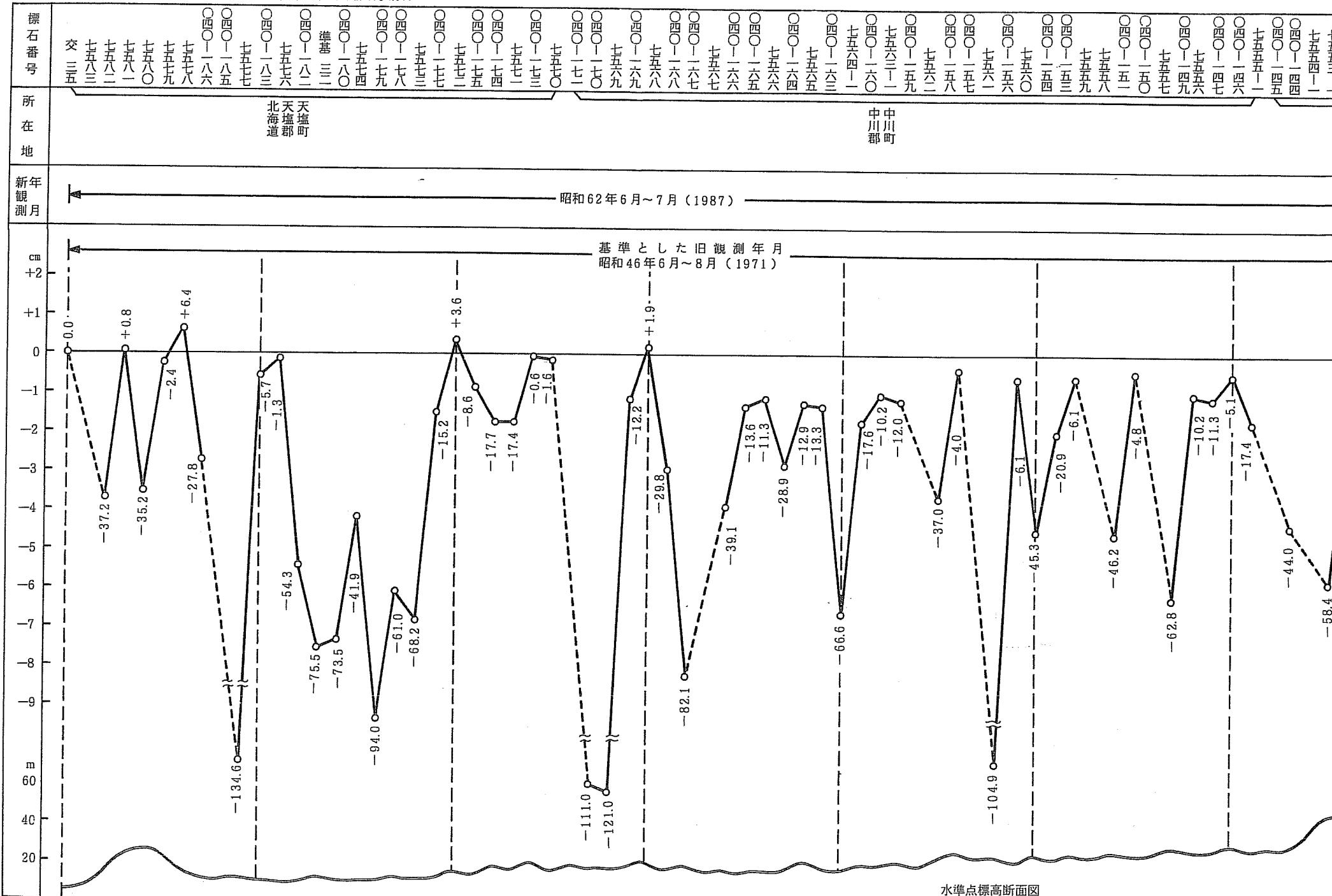
1 : 1,000,000

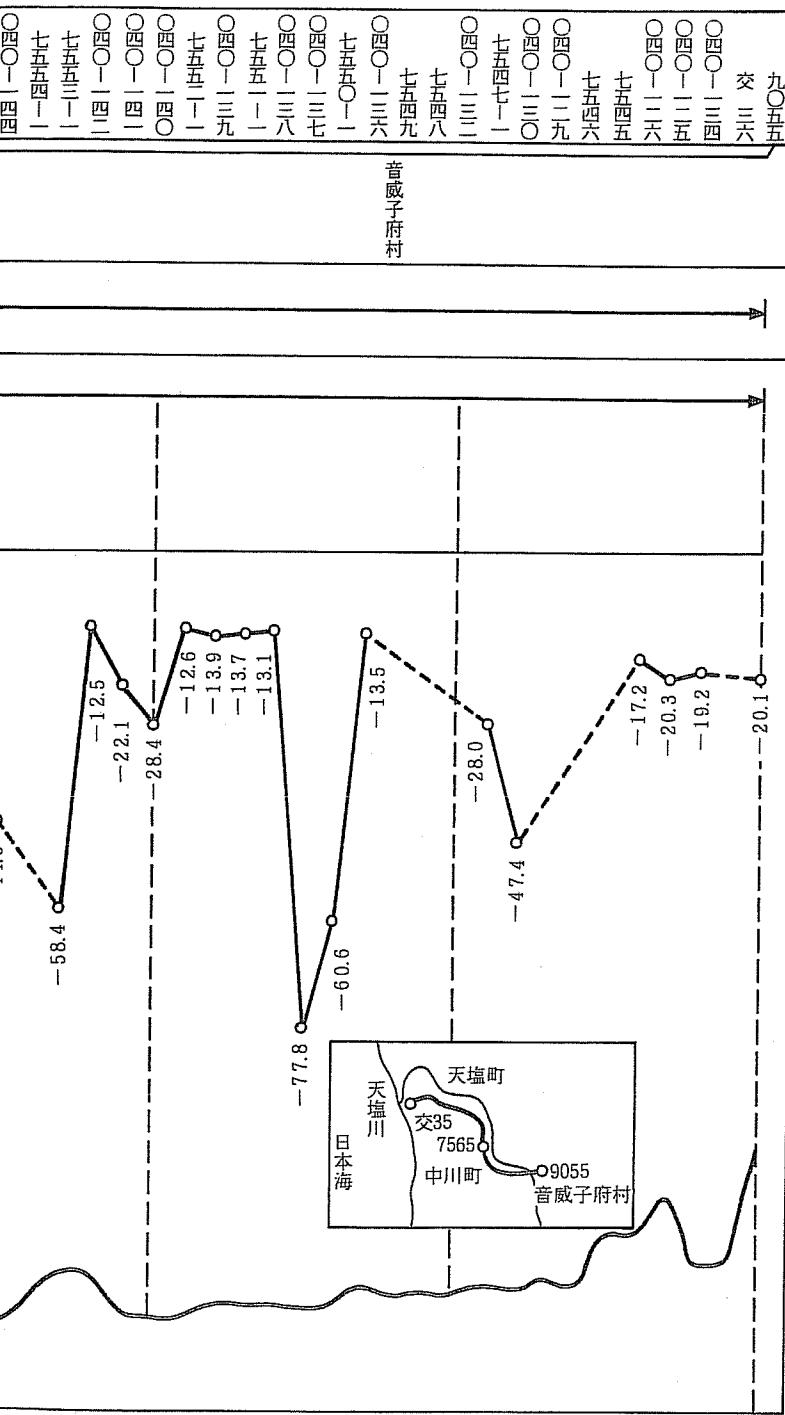


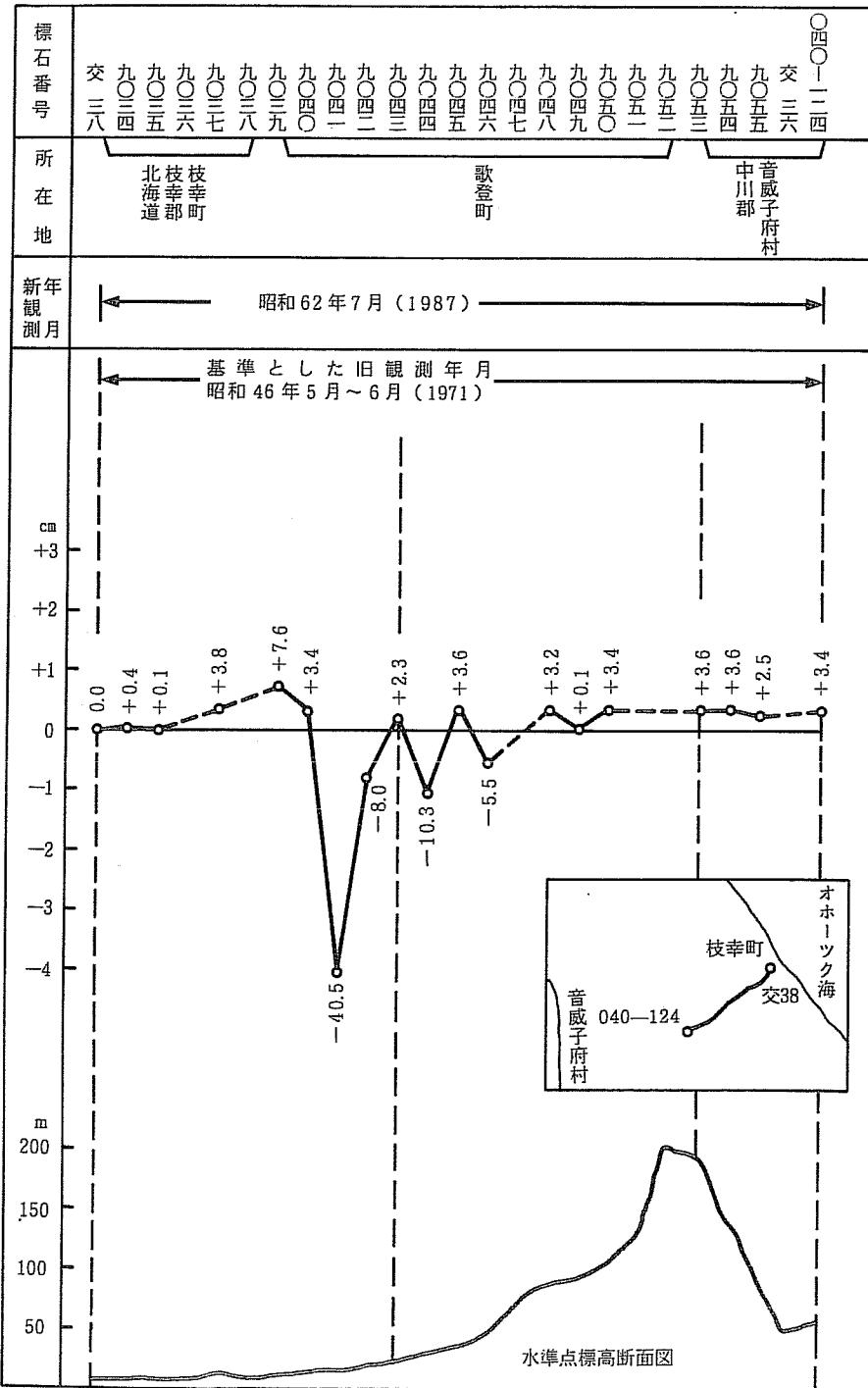


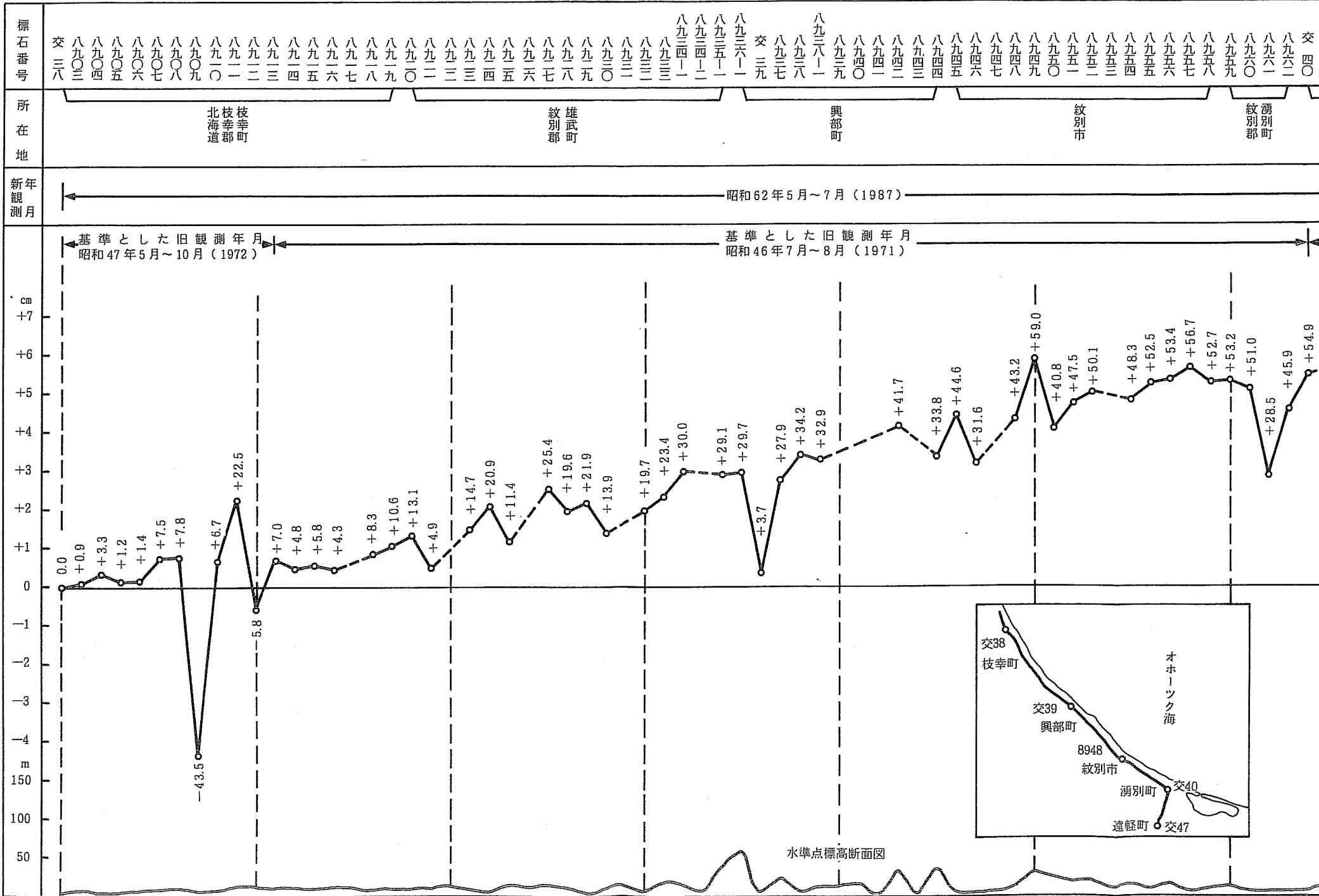


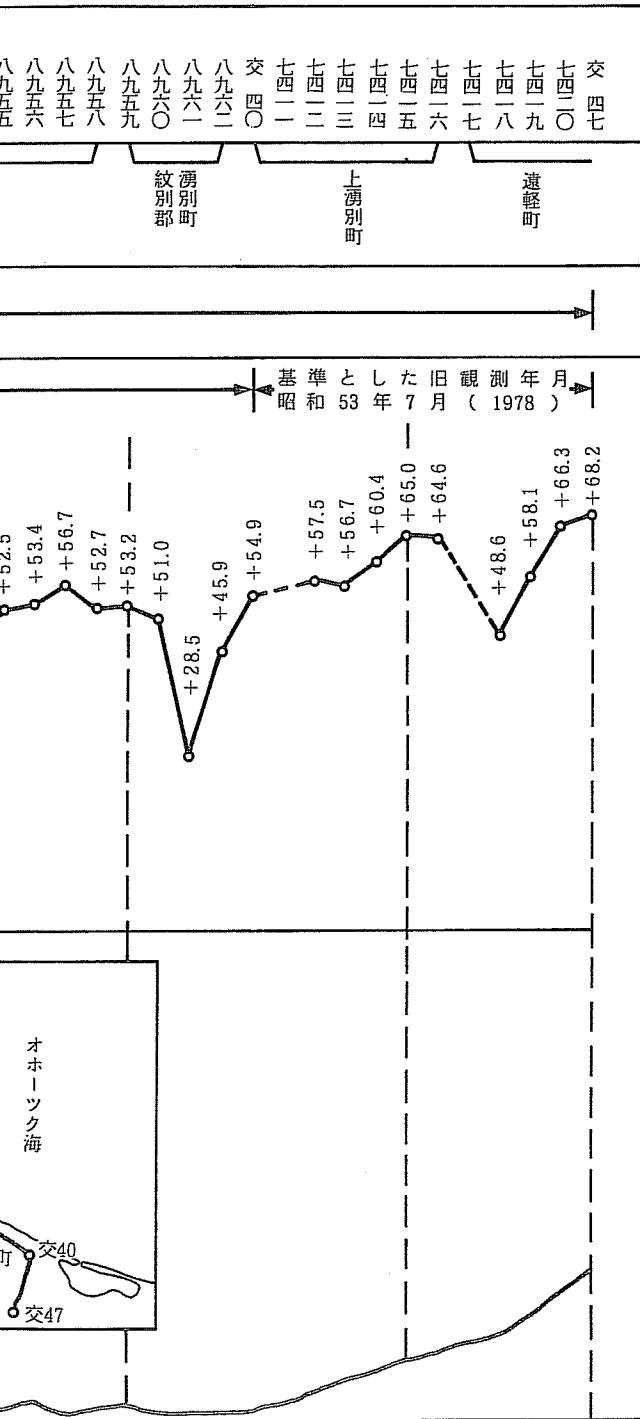


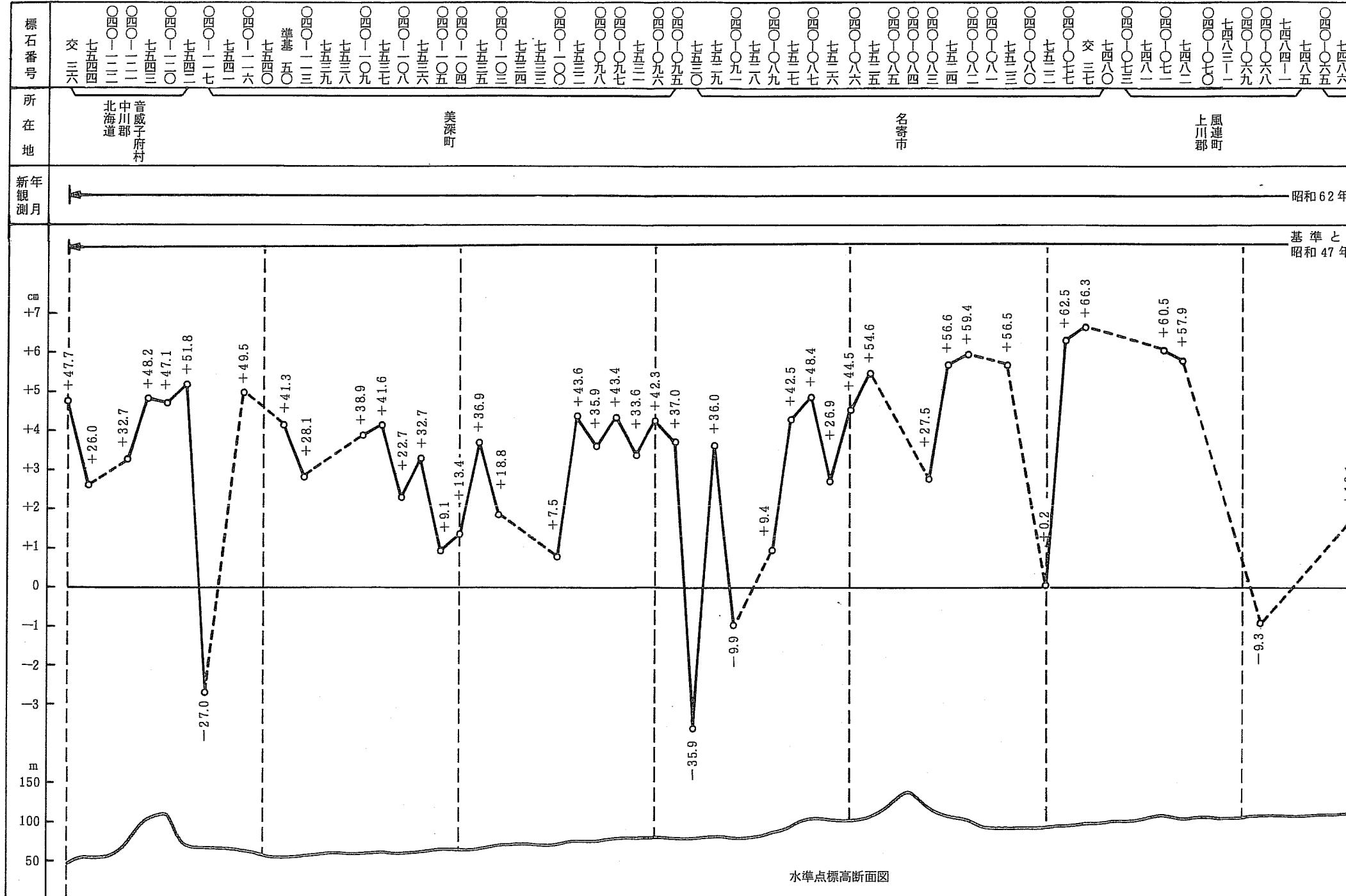


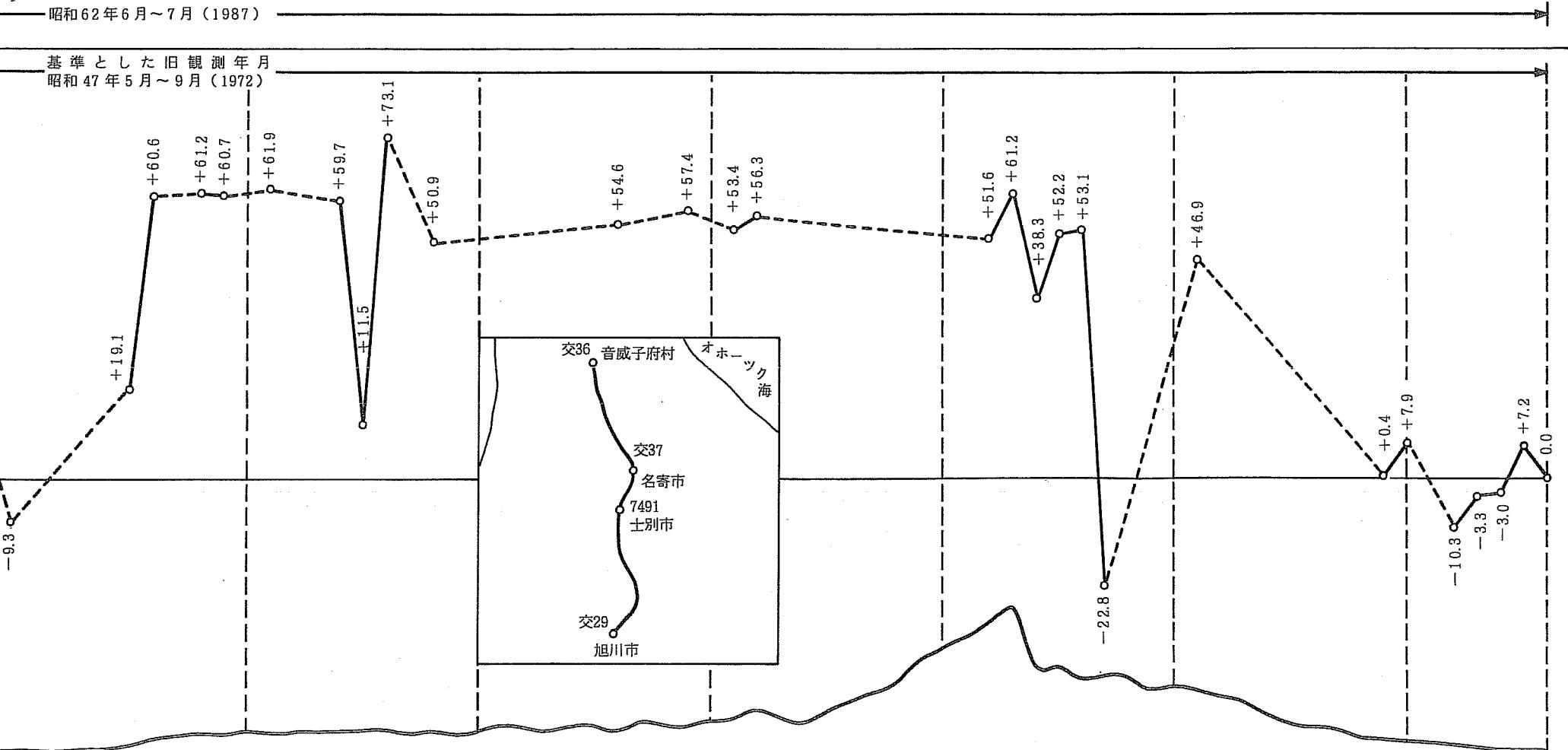
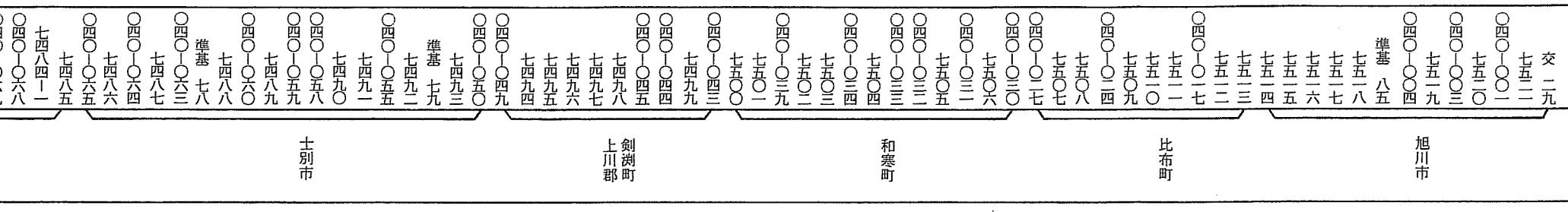


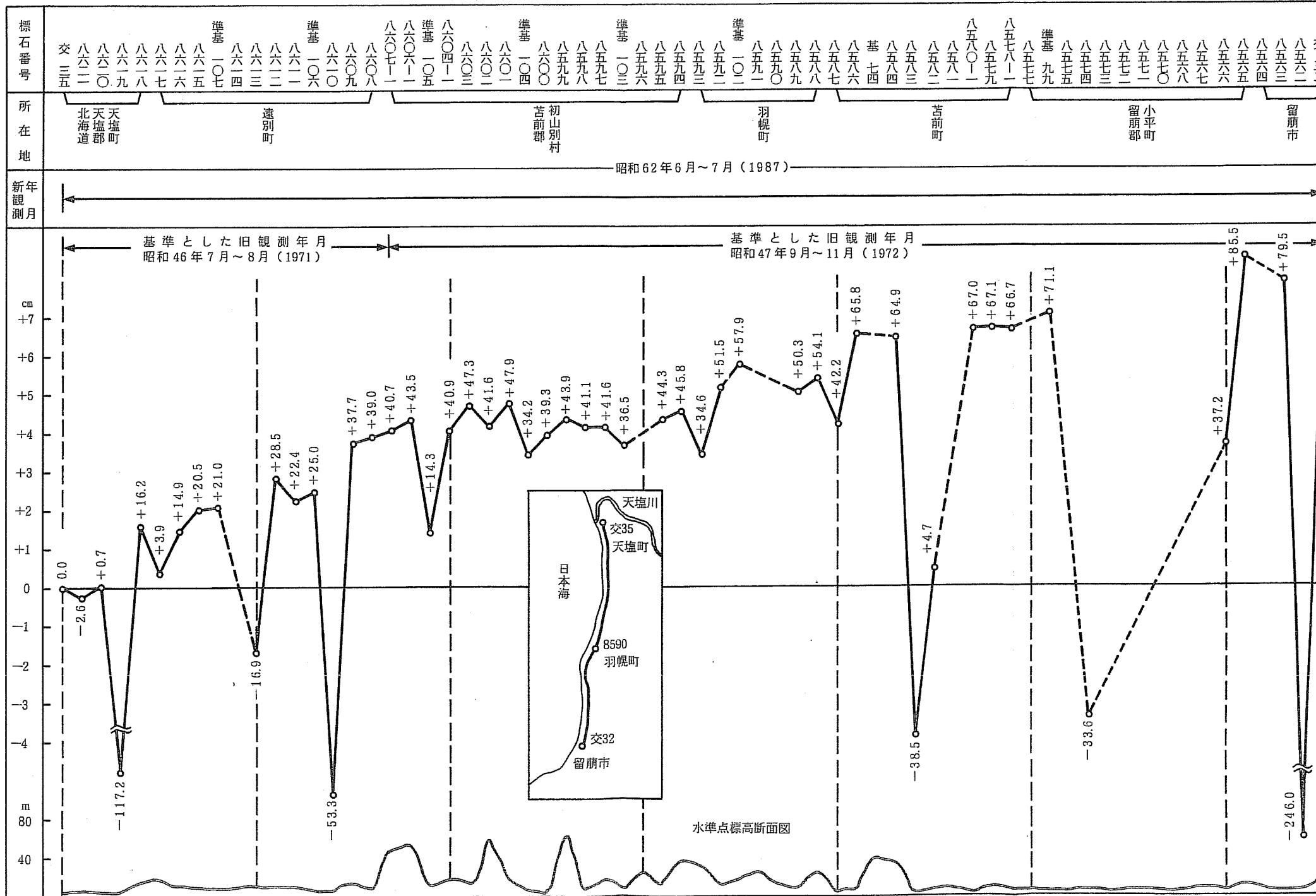


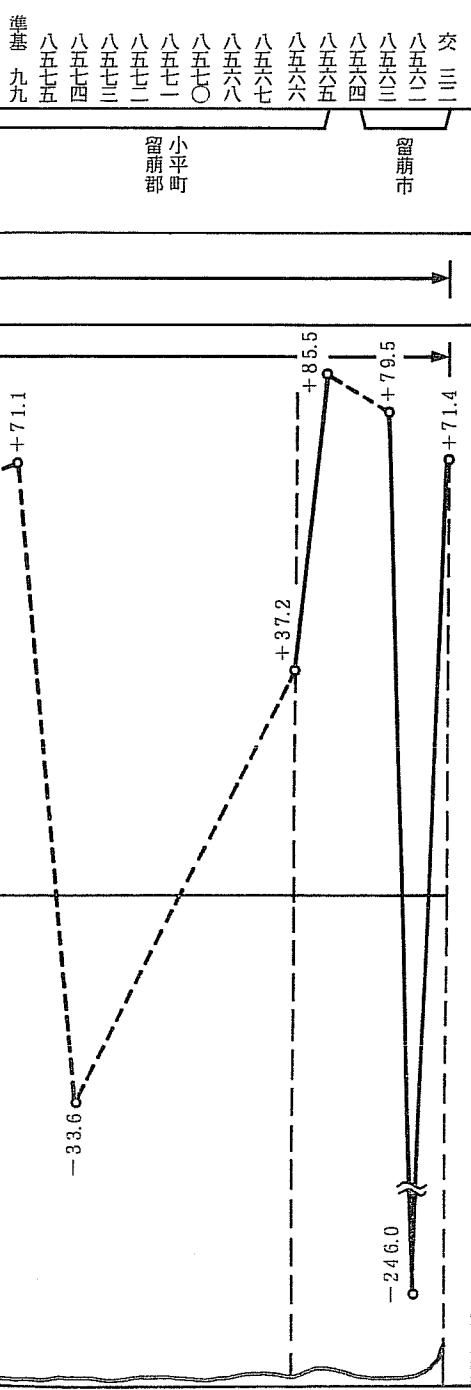


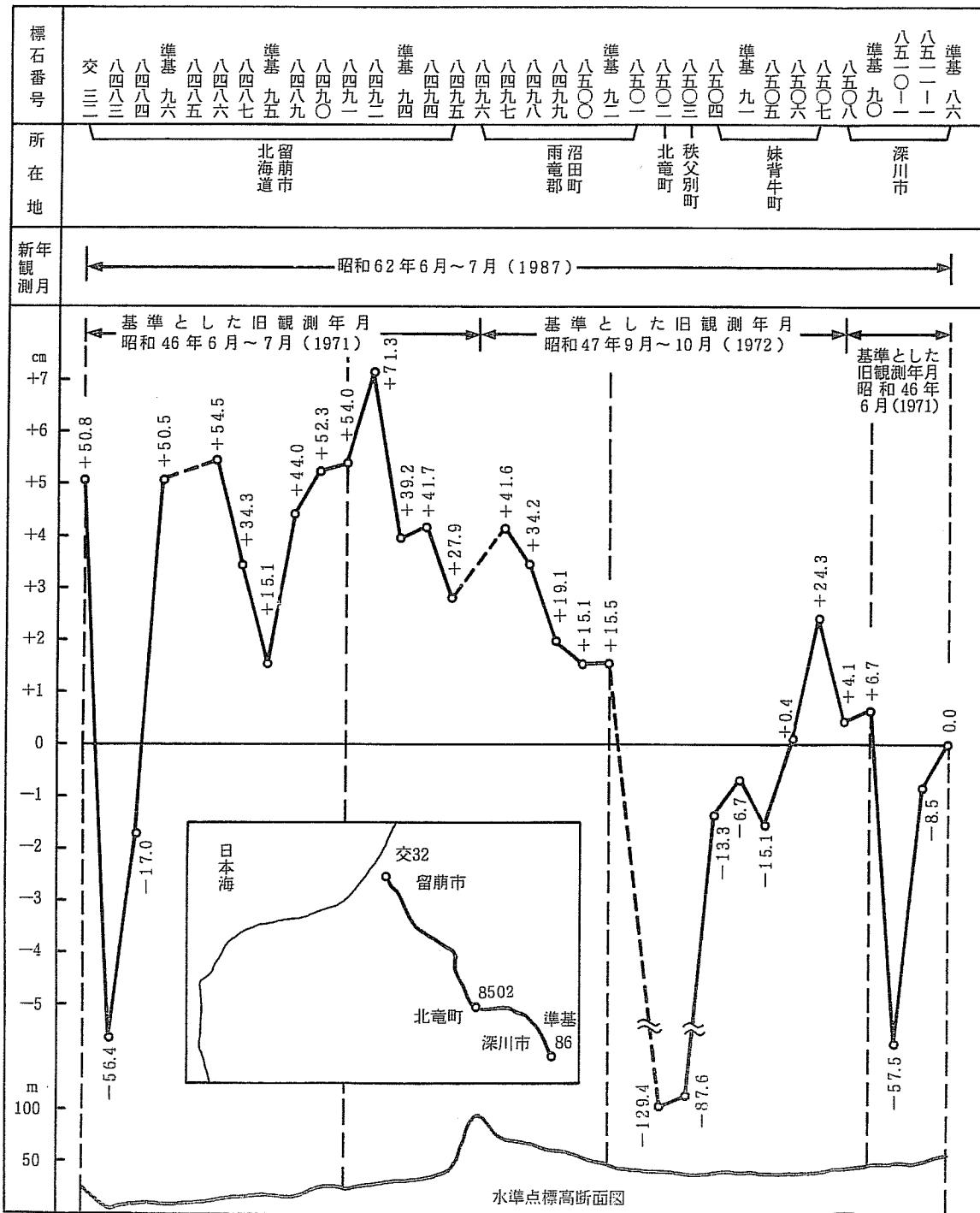


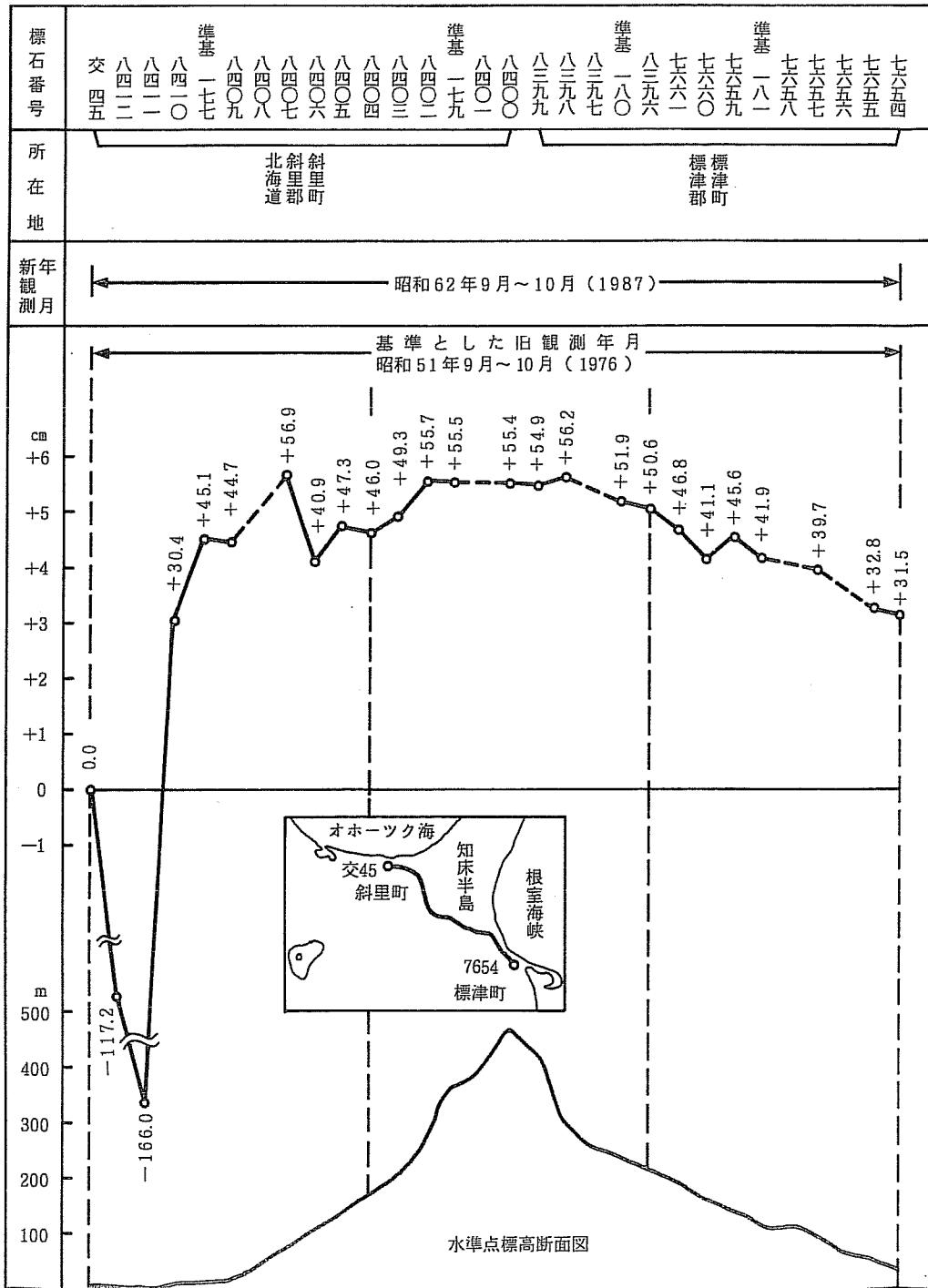


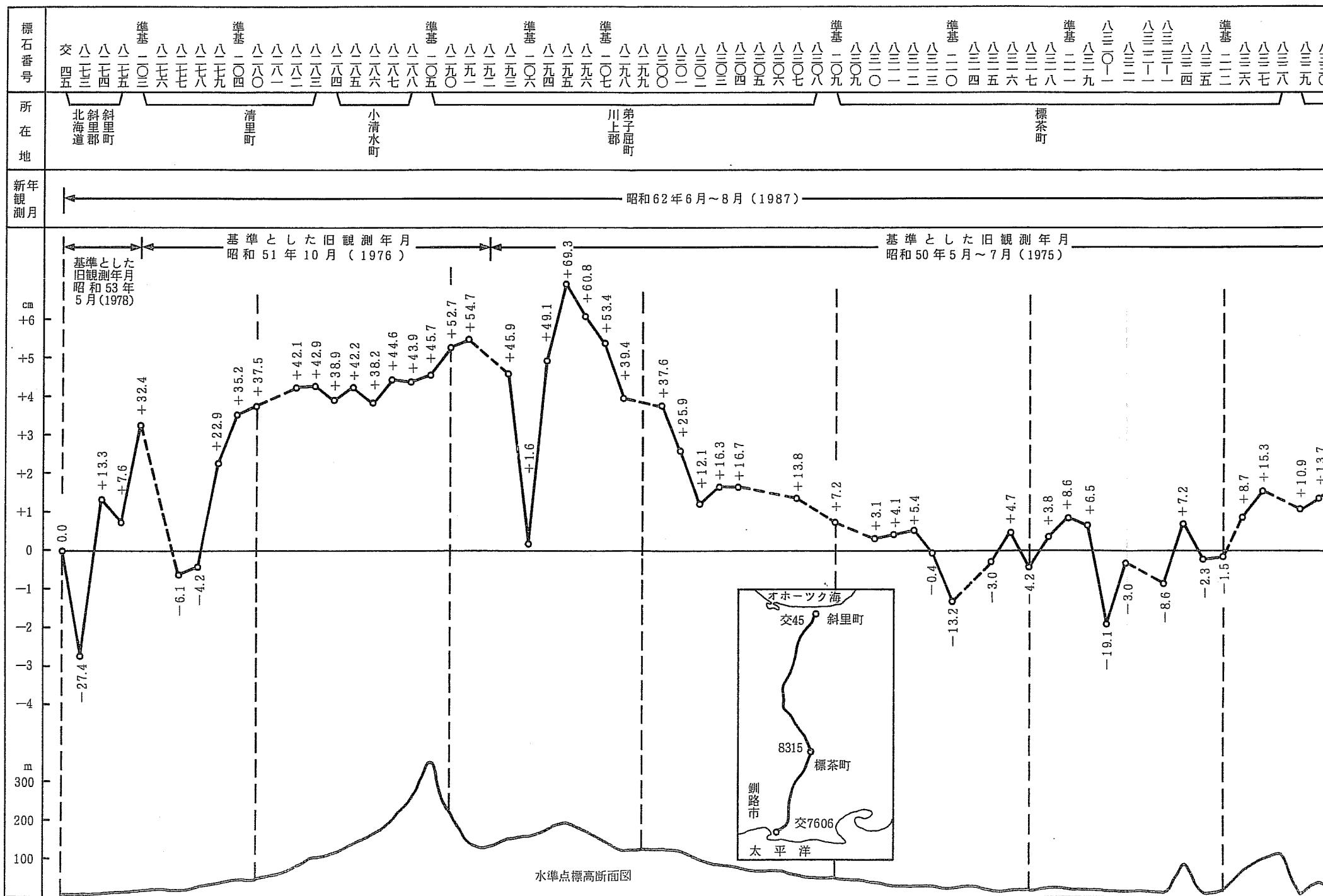


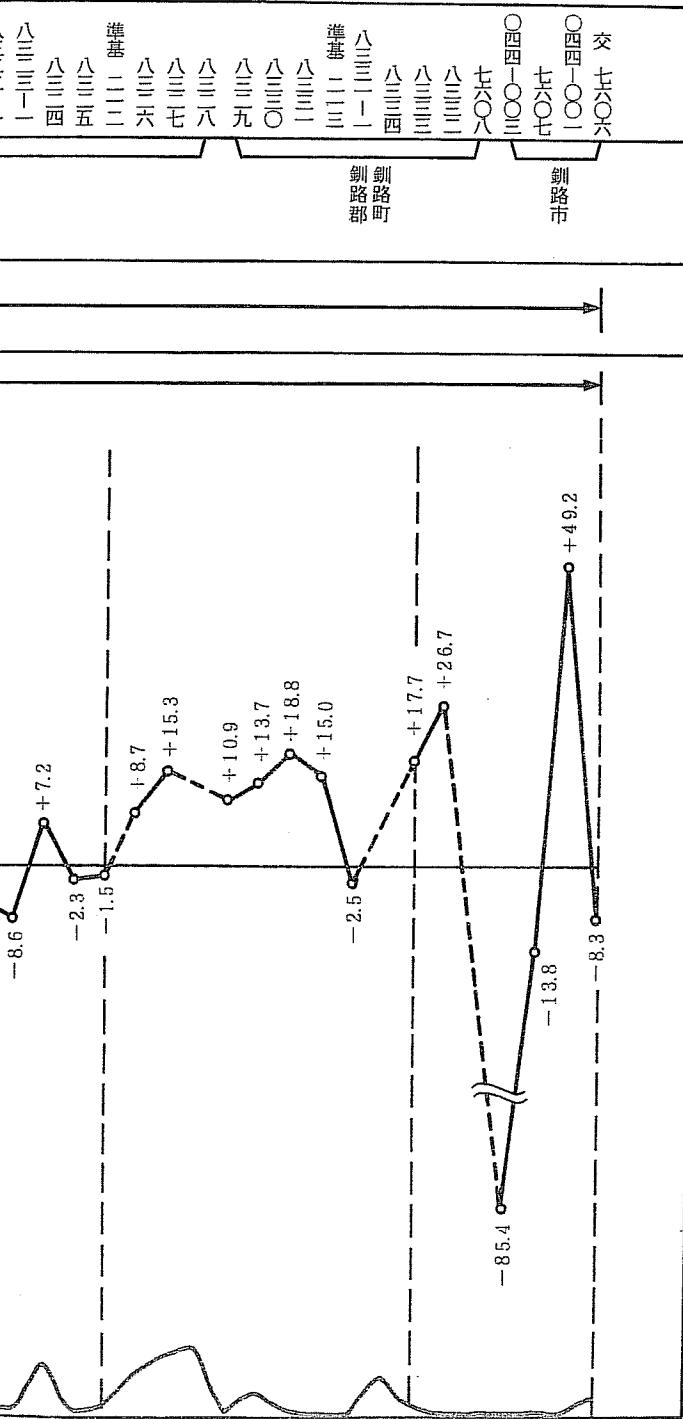




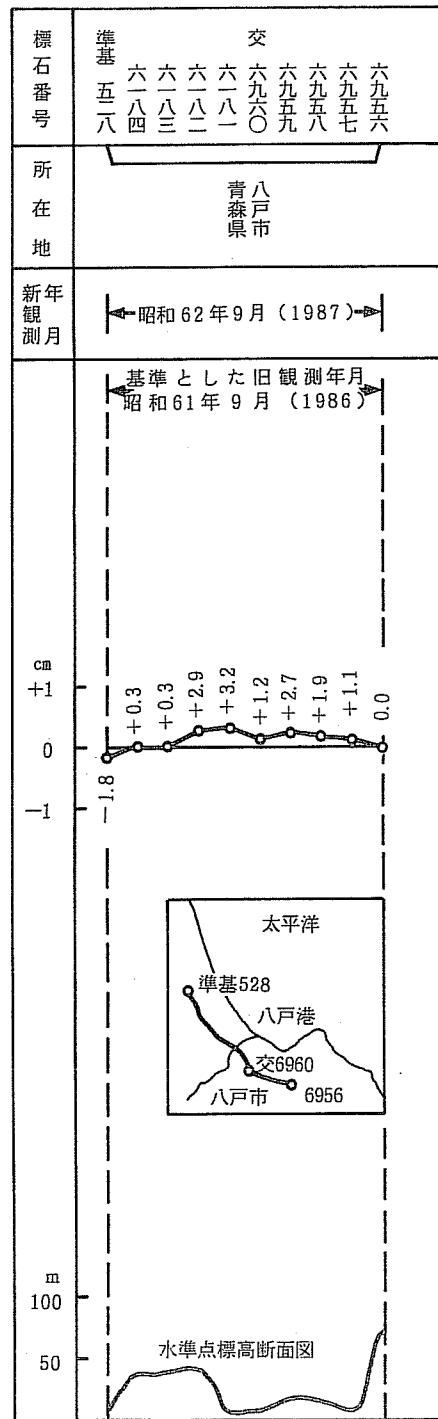


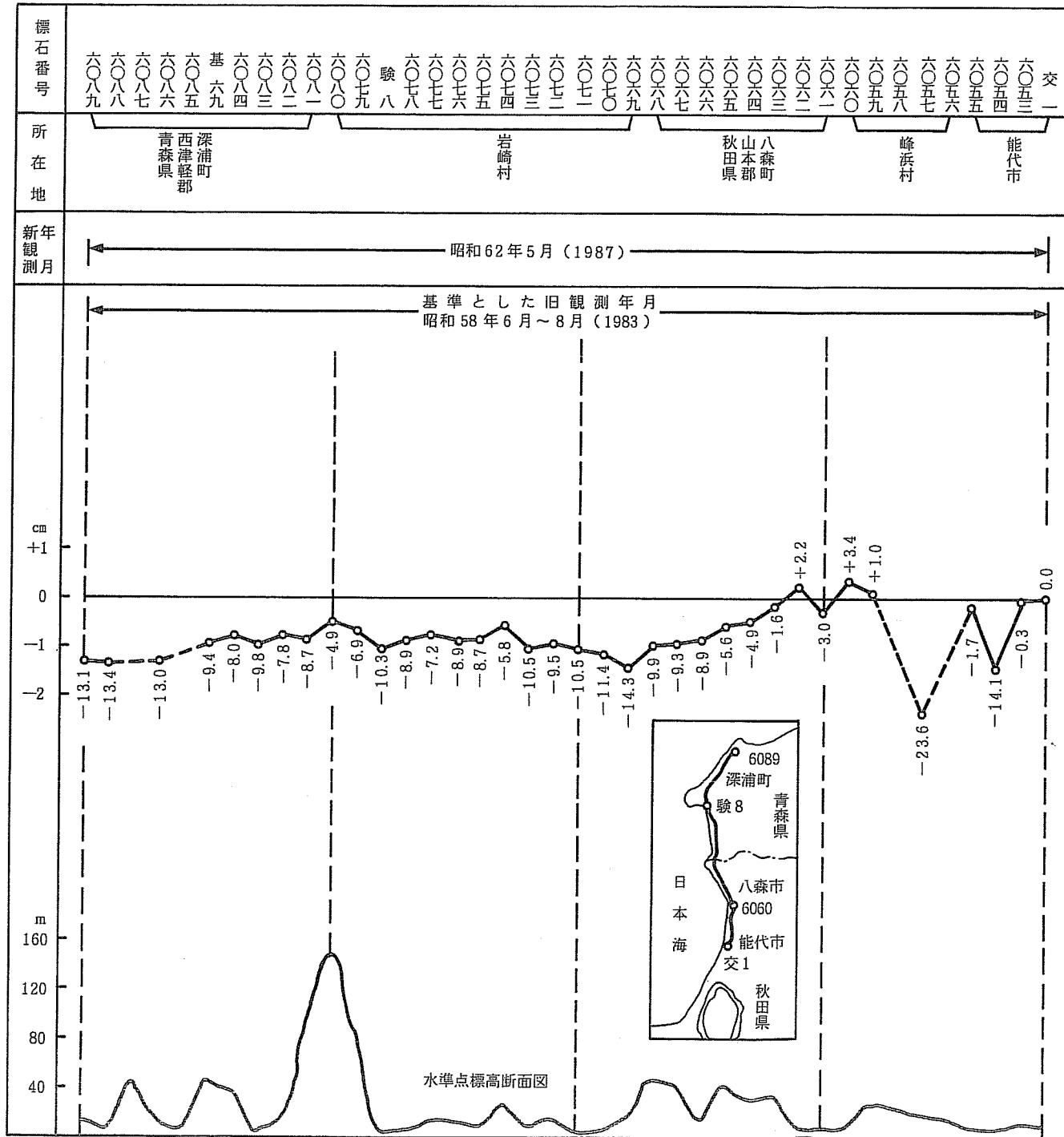




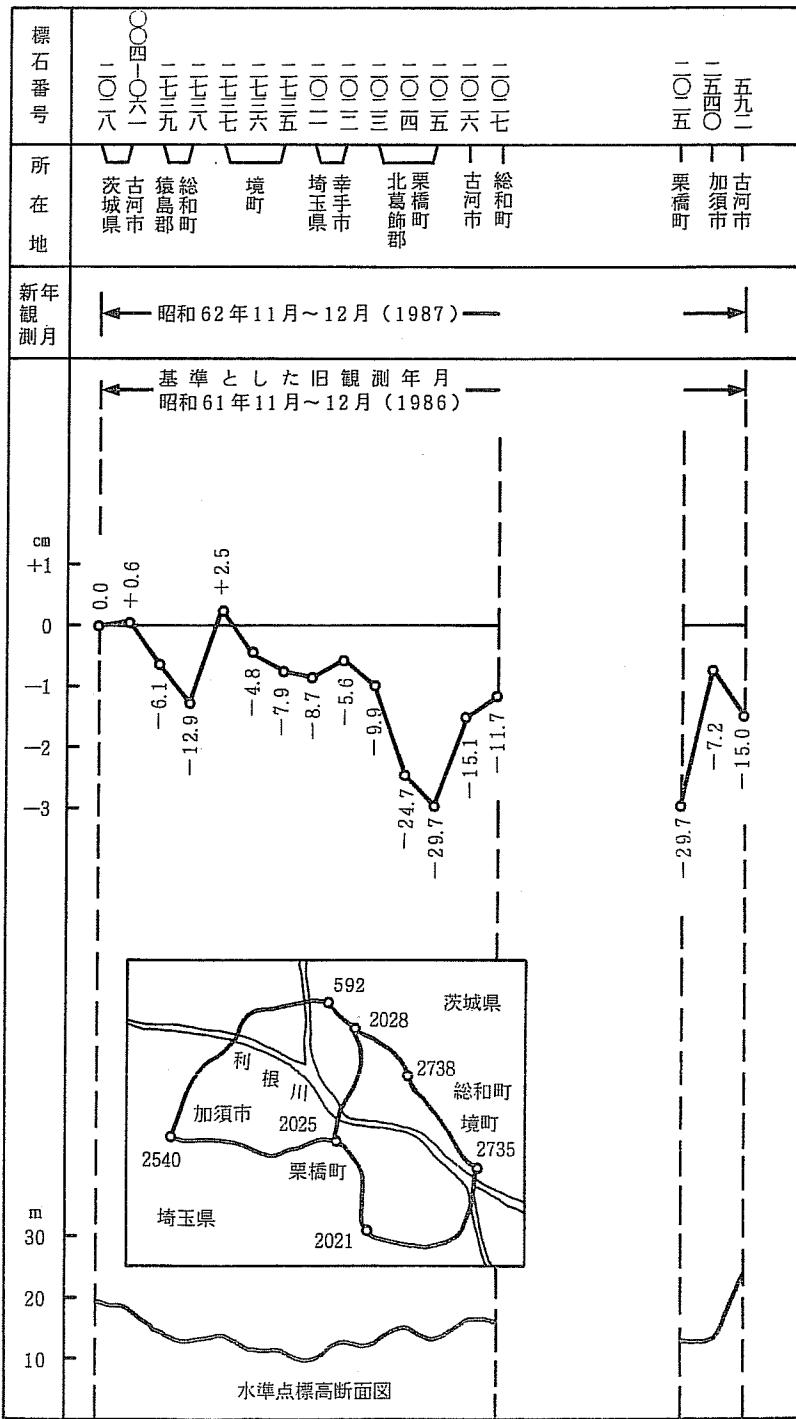


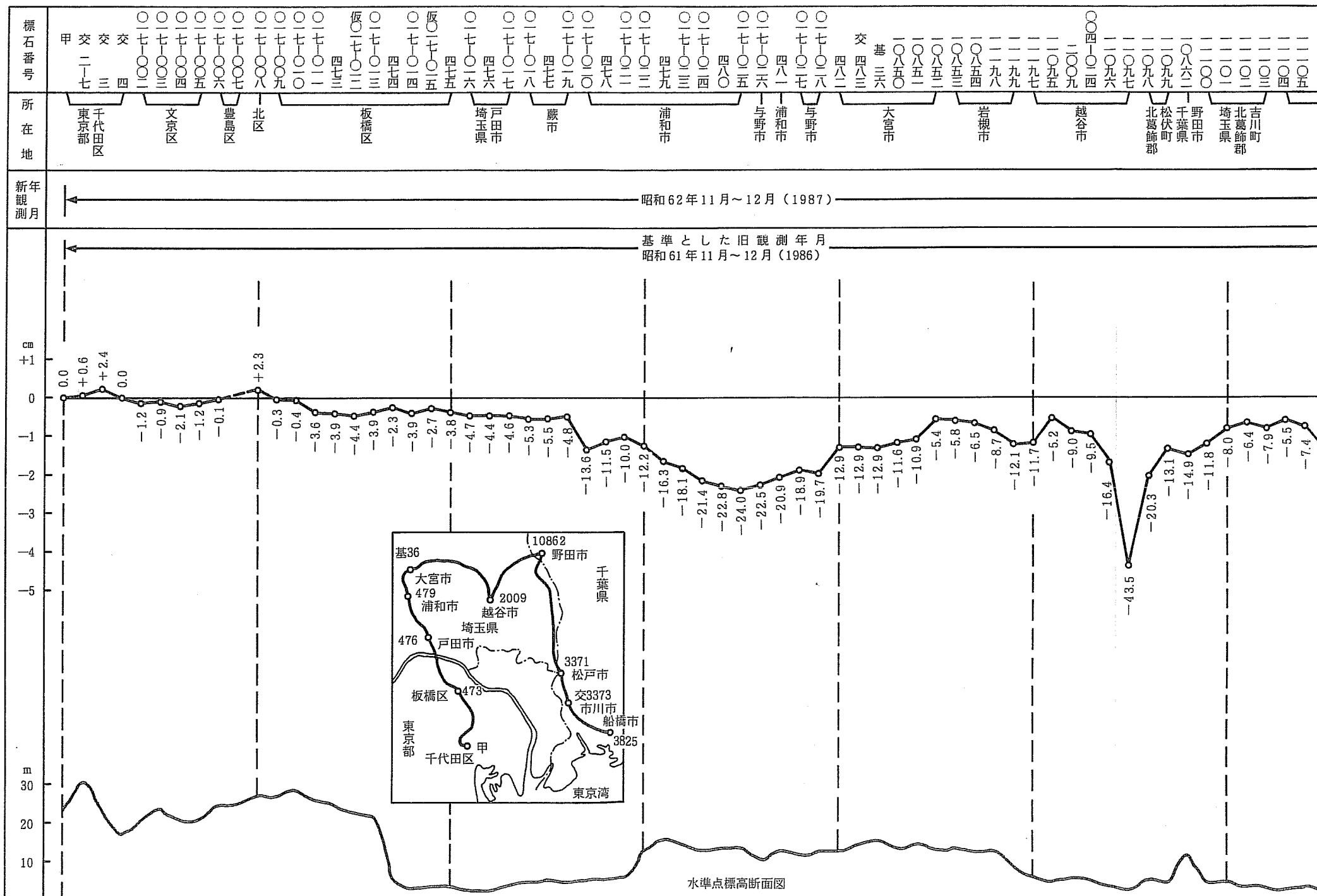


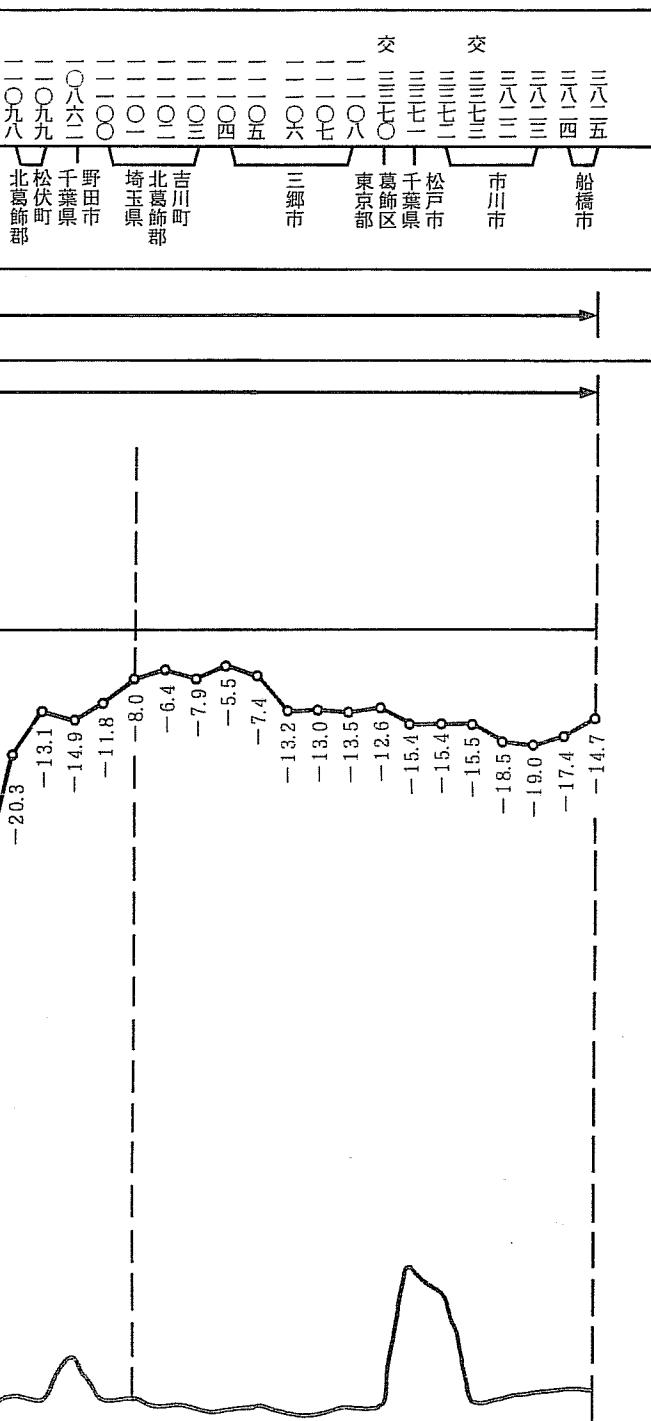


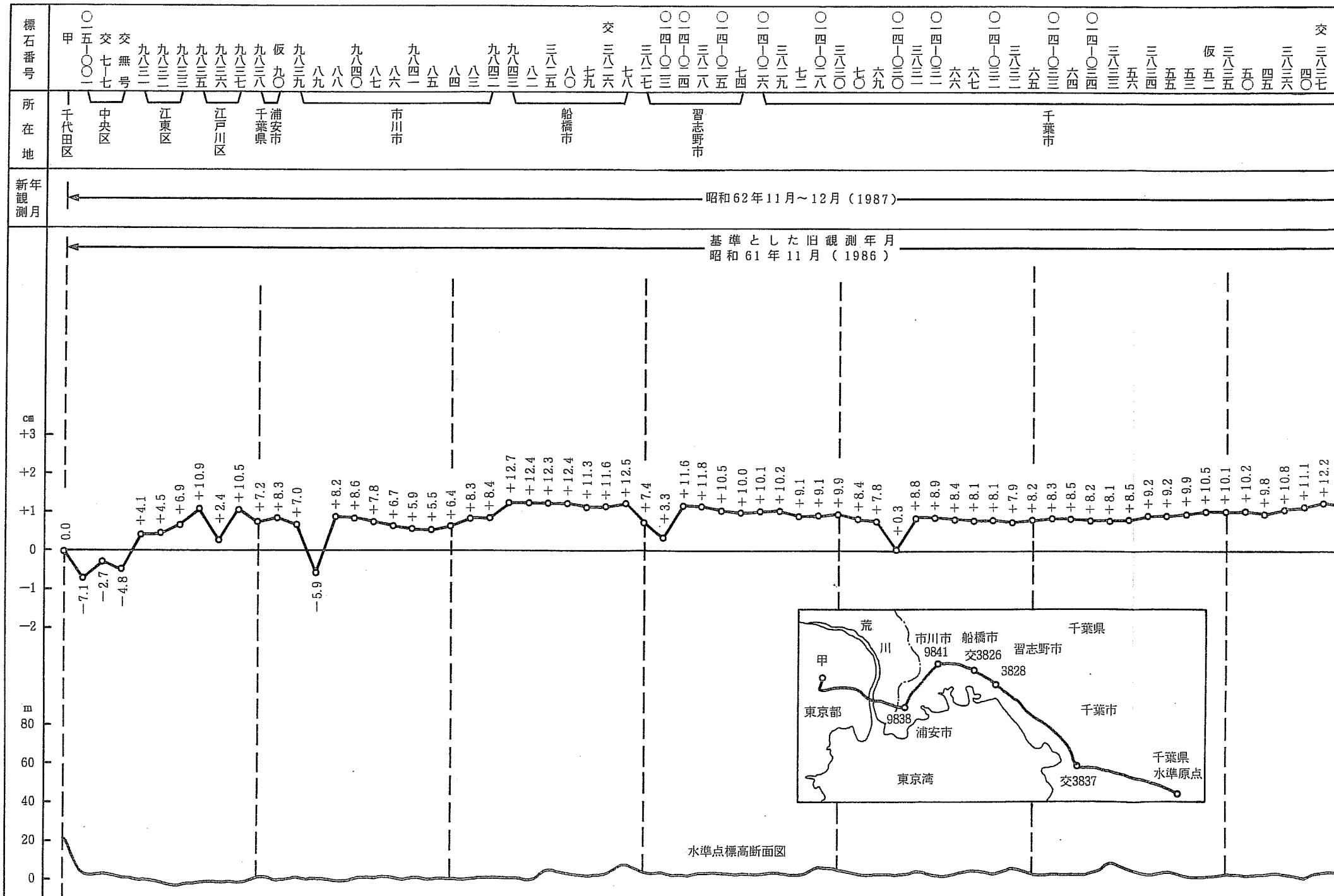


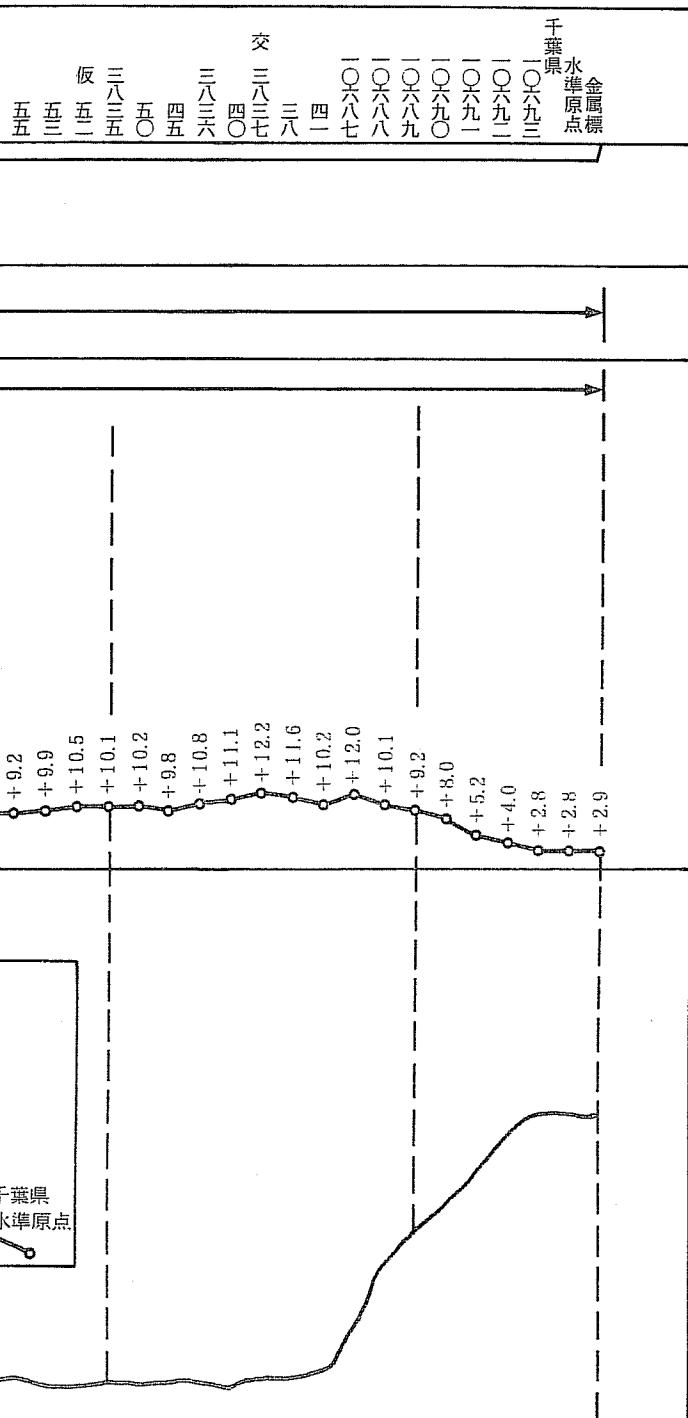


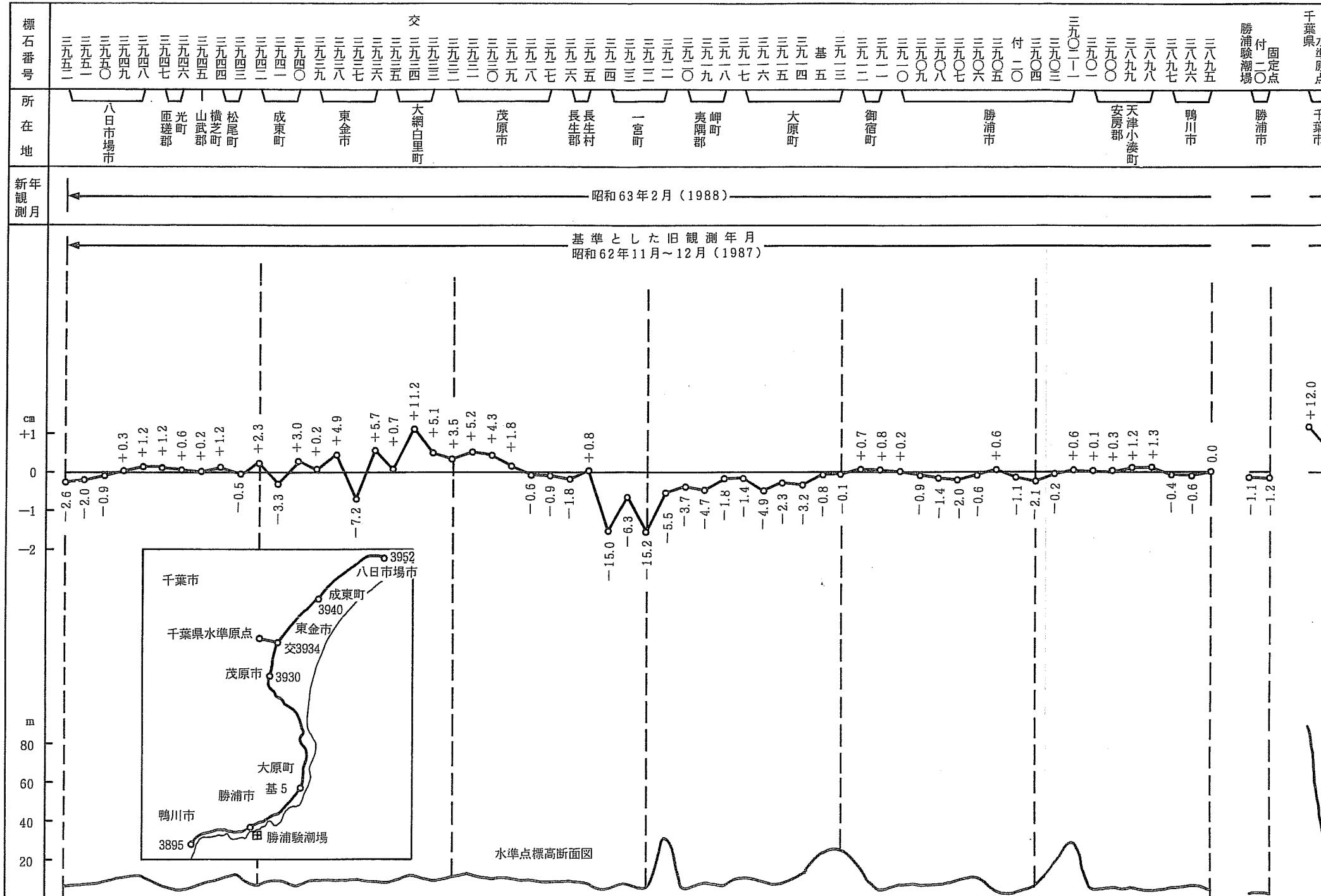


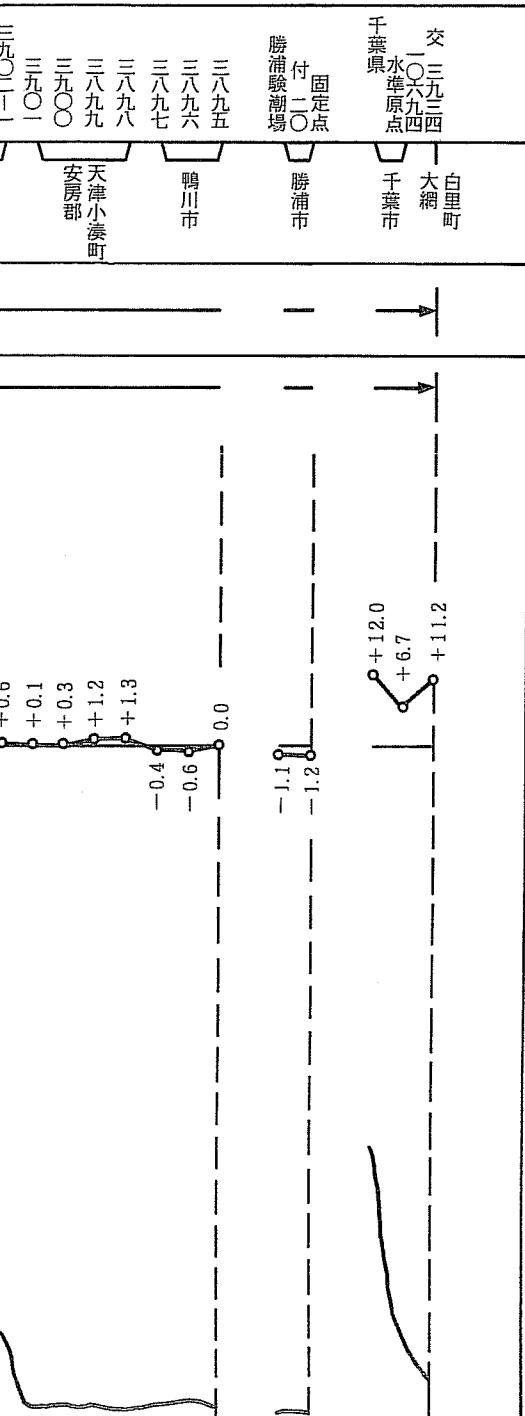


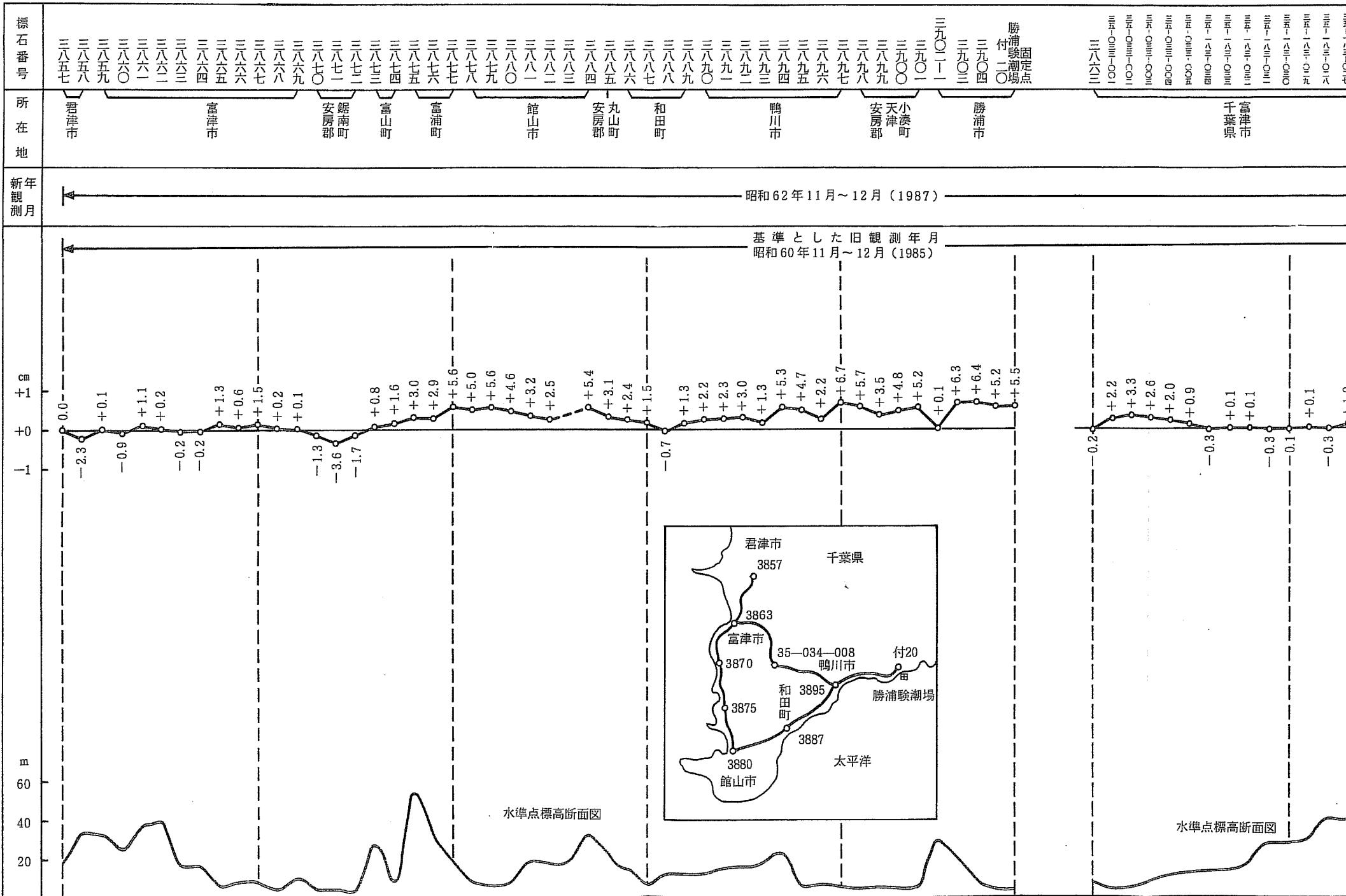




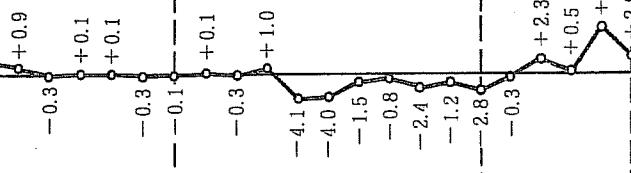








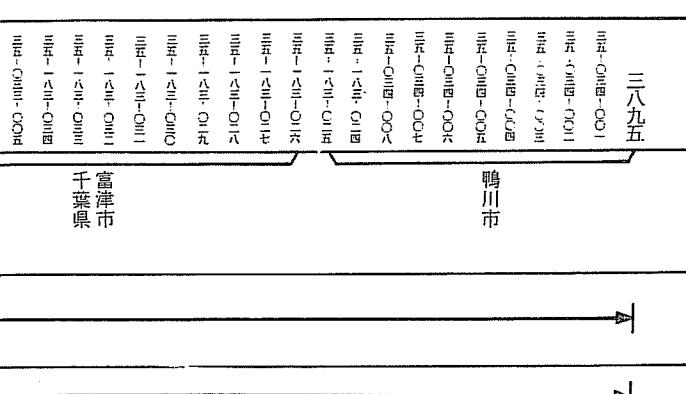
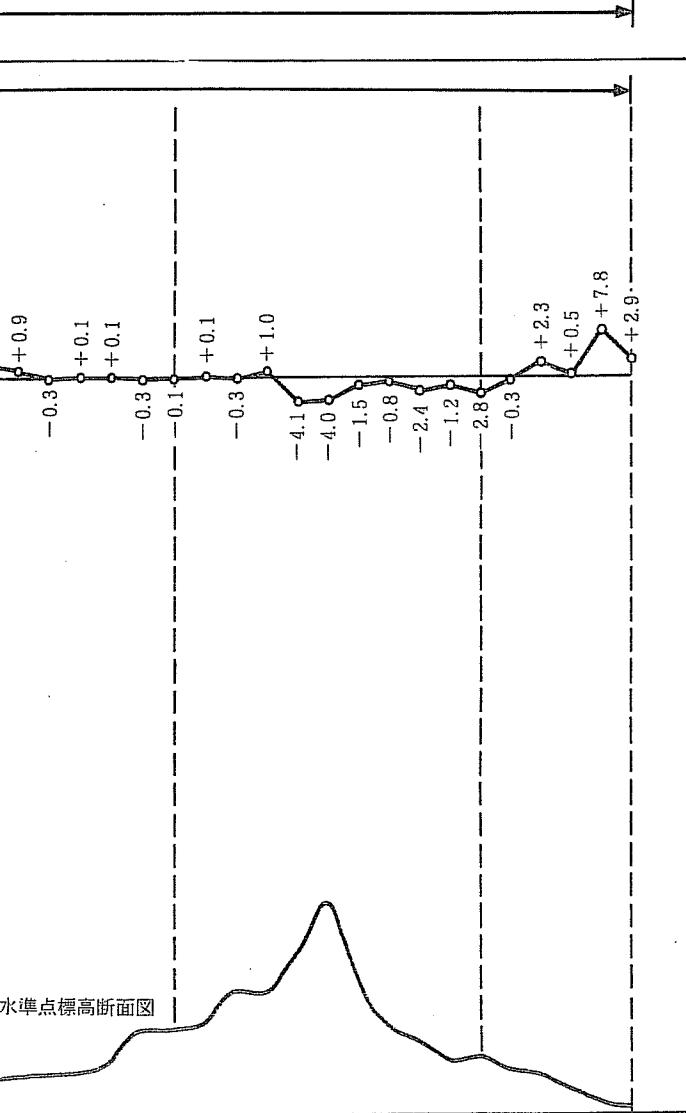
水準点標高断面図

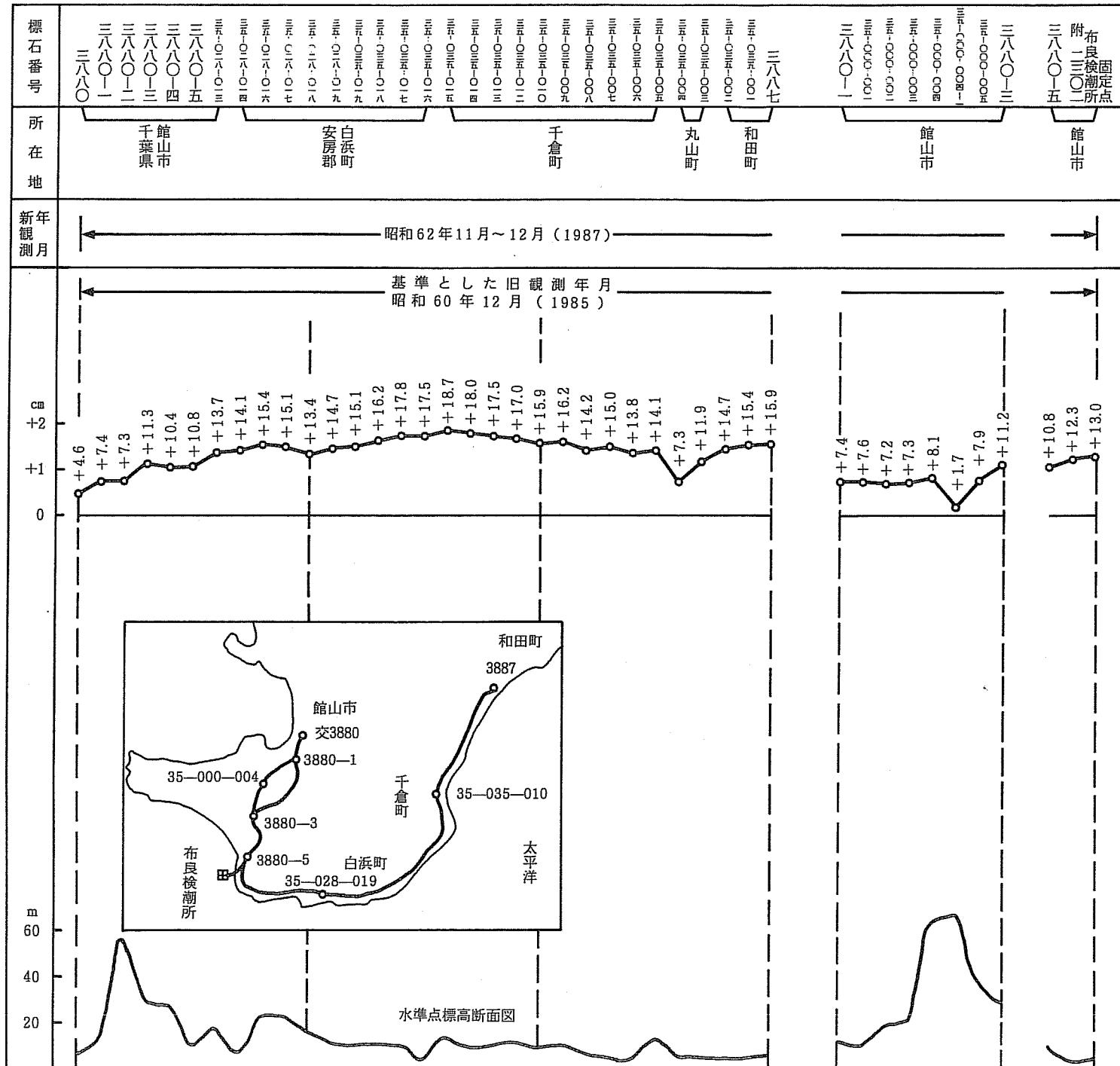


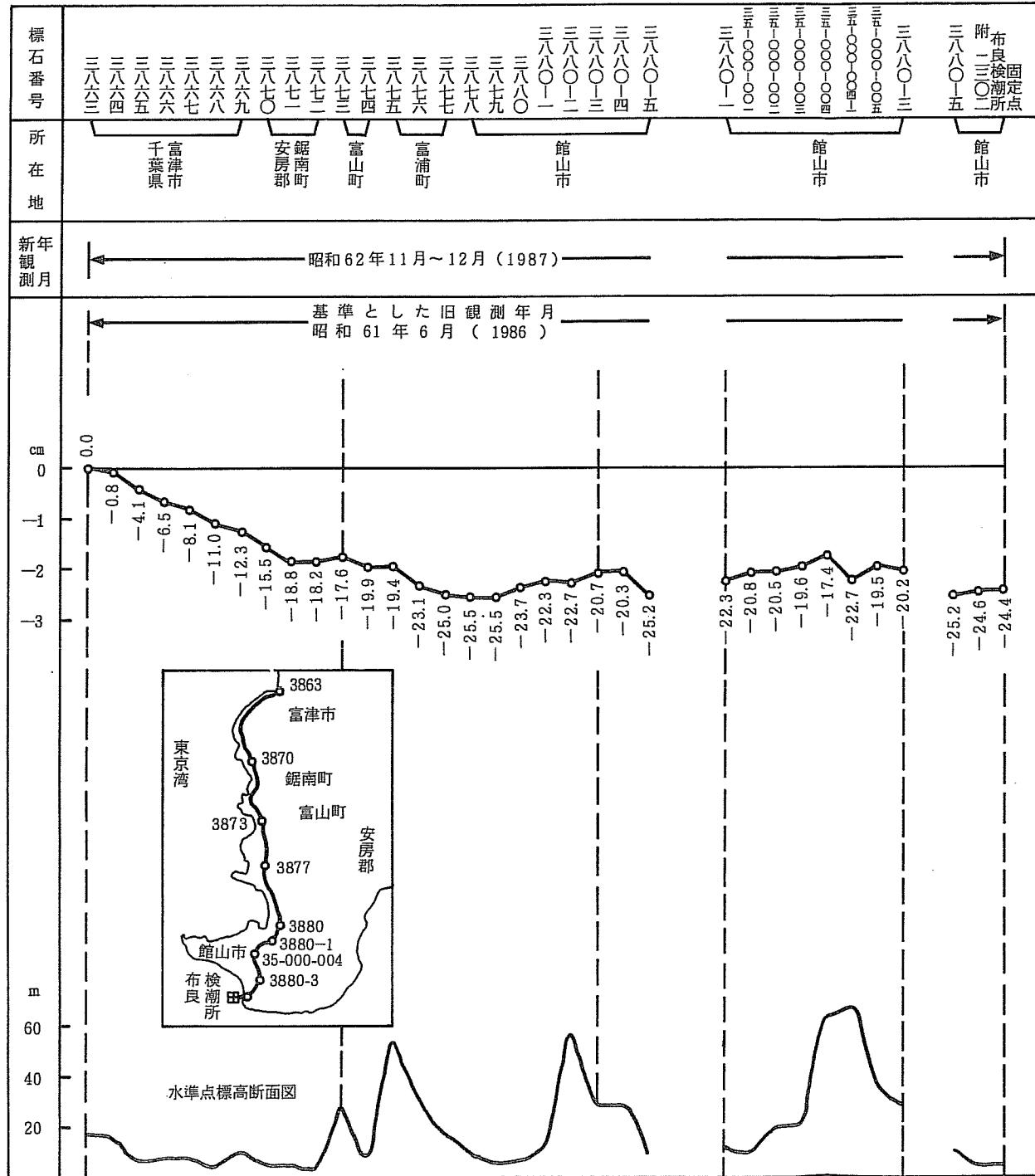
千葉  
市津浦  
町

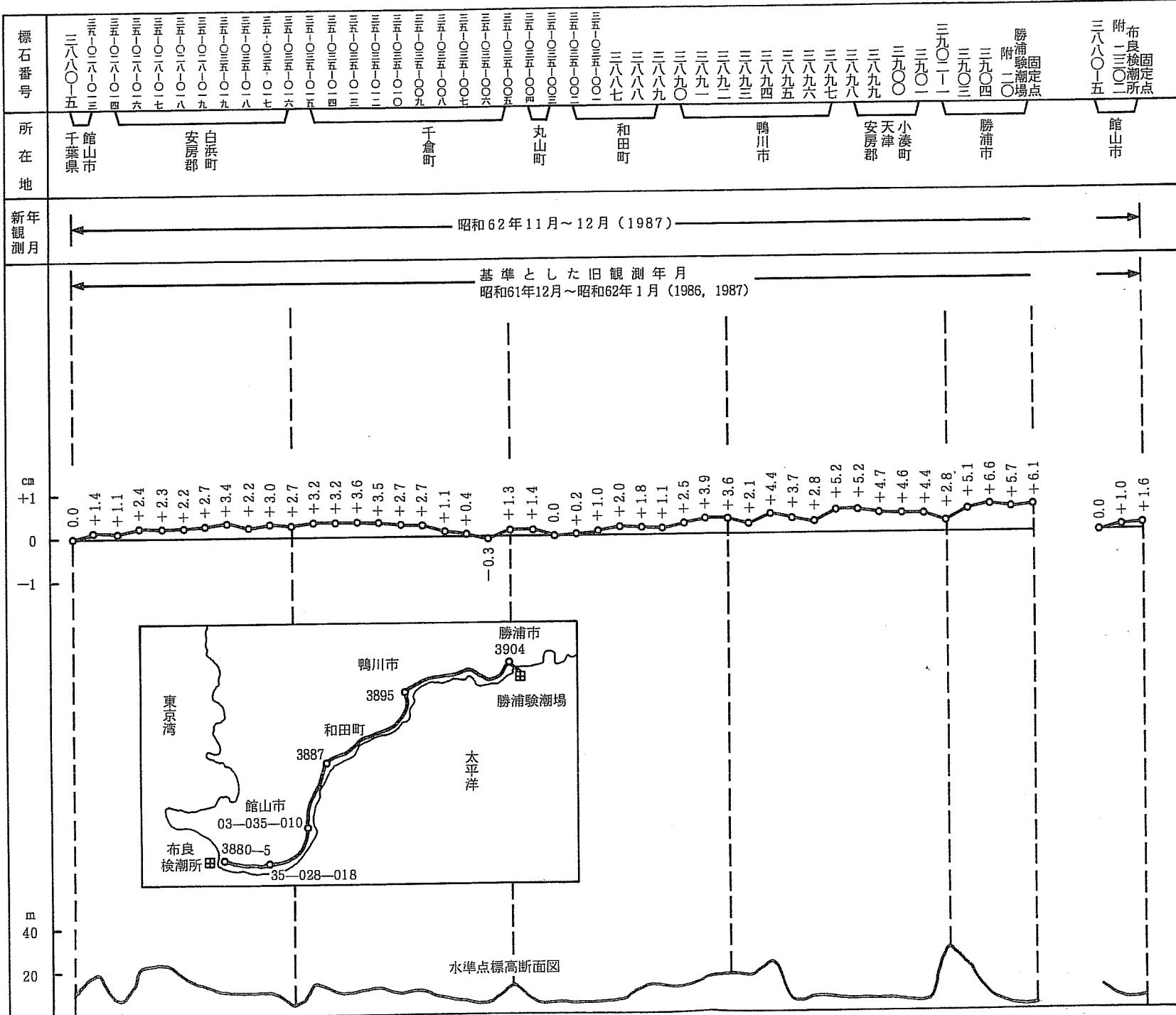
鶴  
三  
井

II-8-4

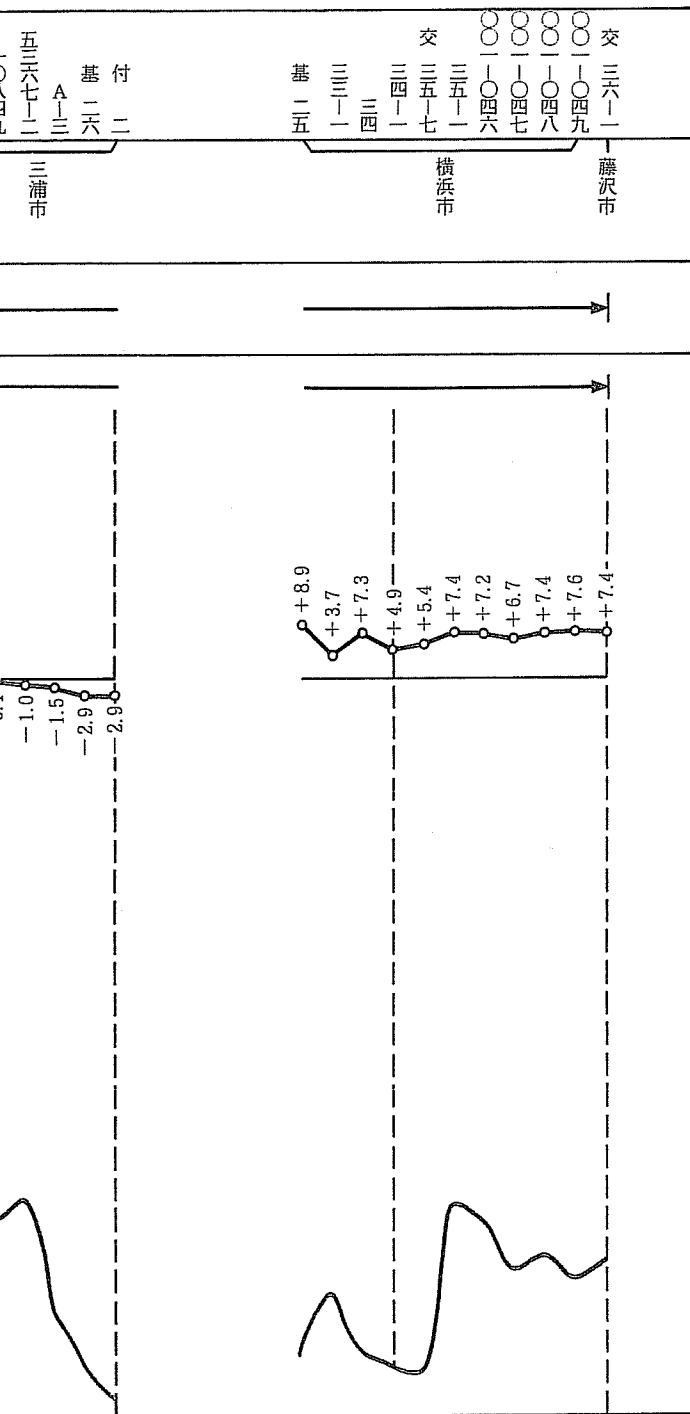


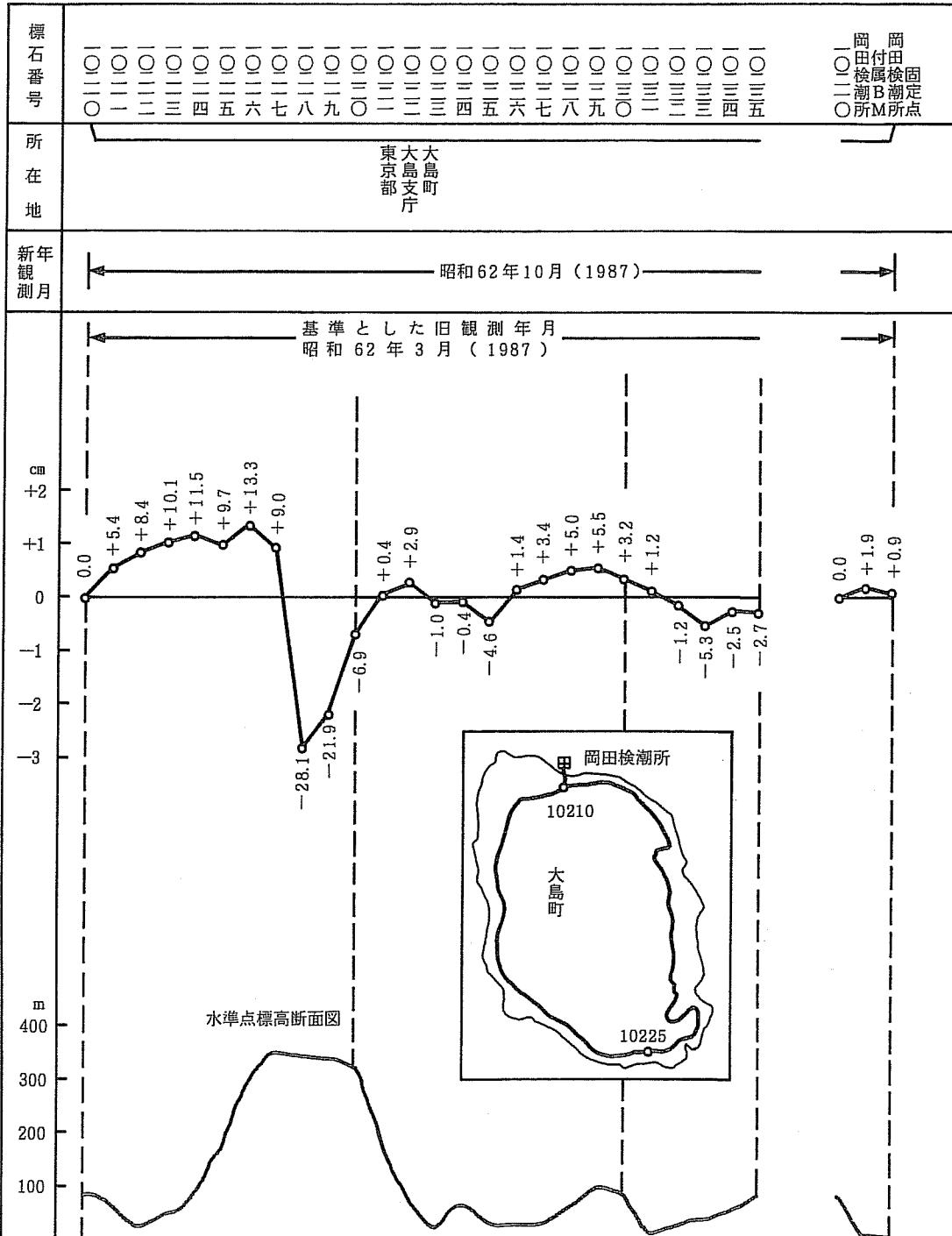








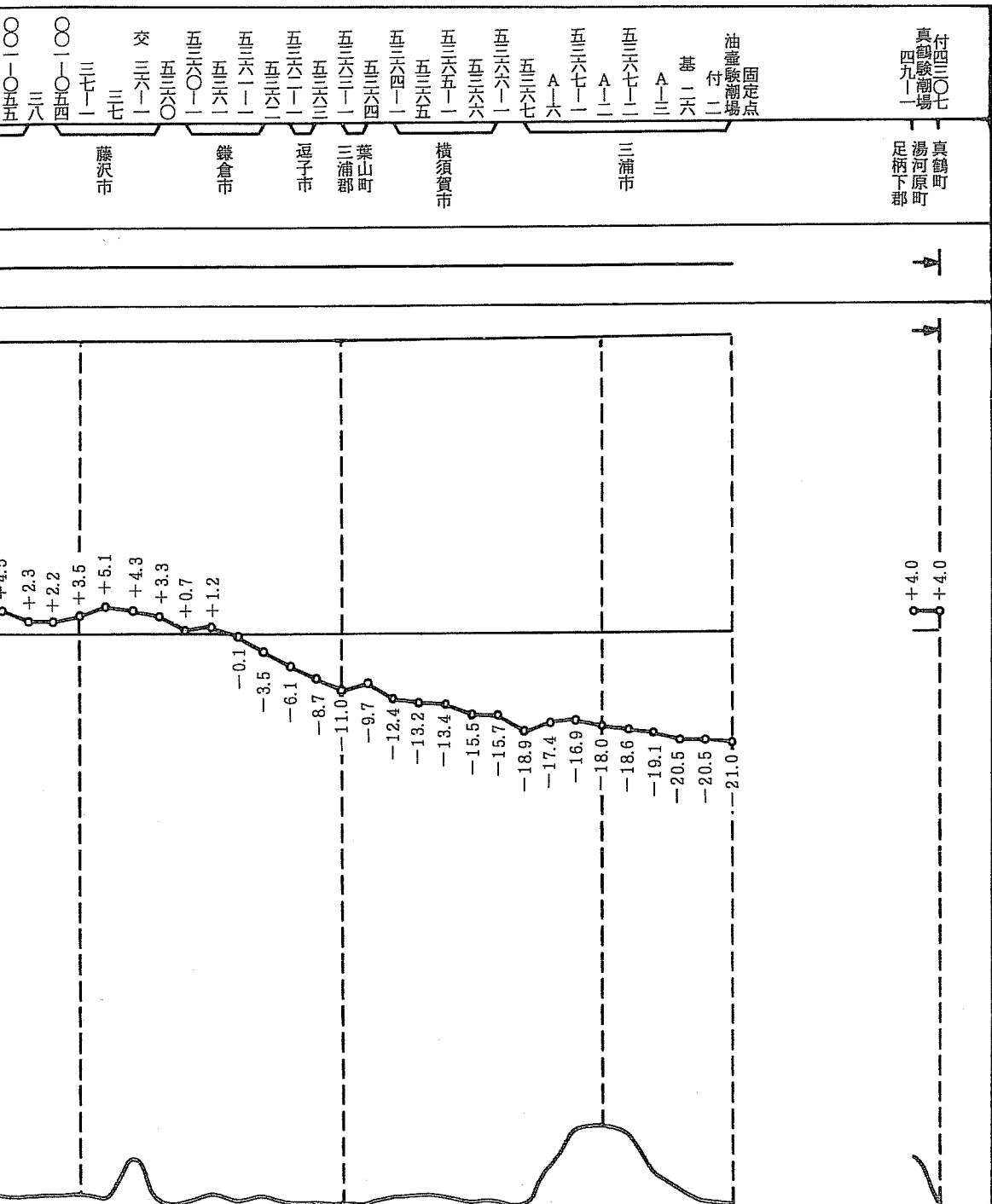


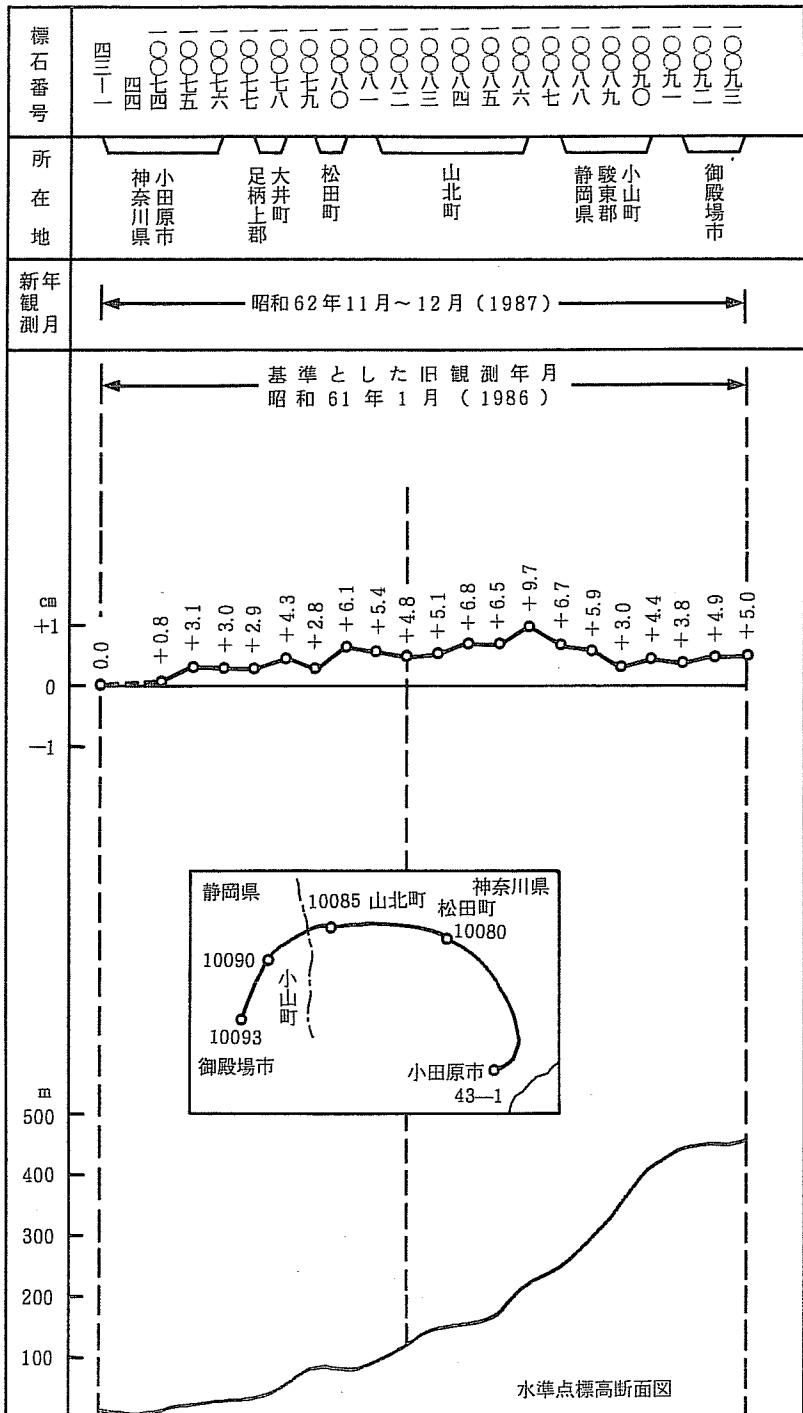


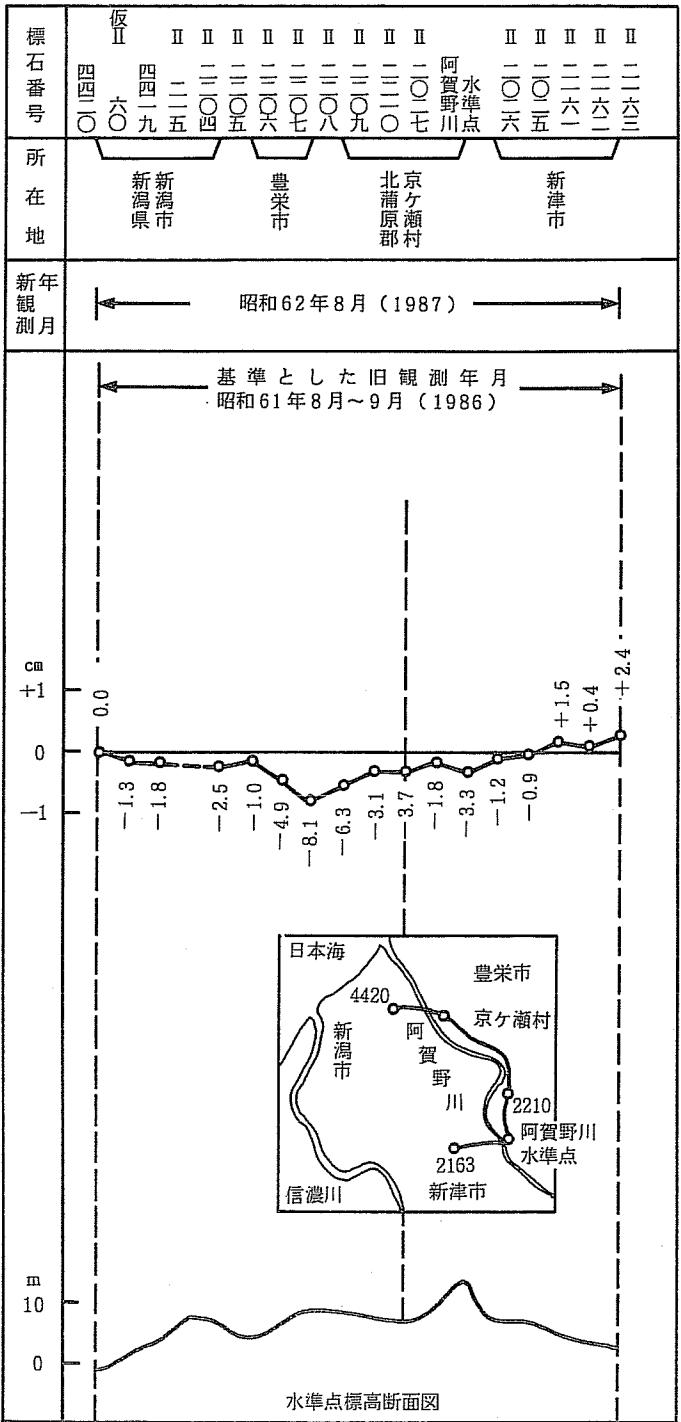


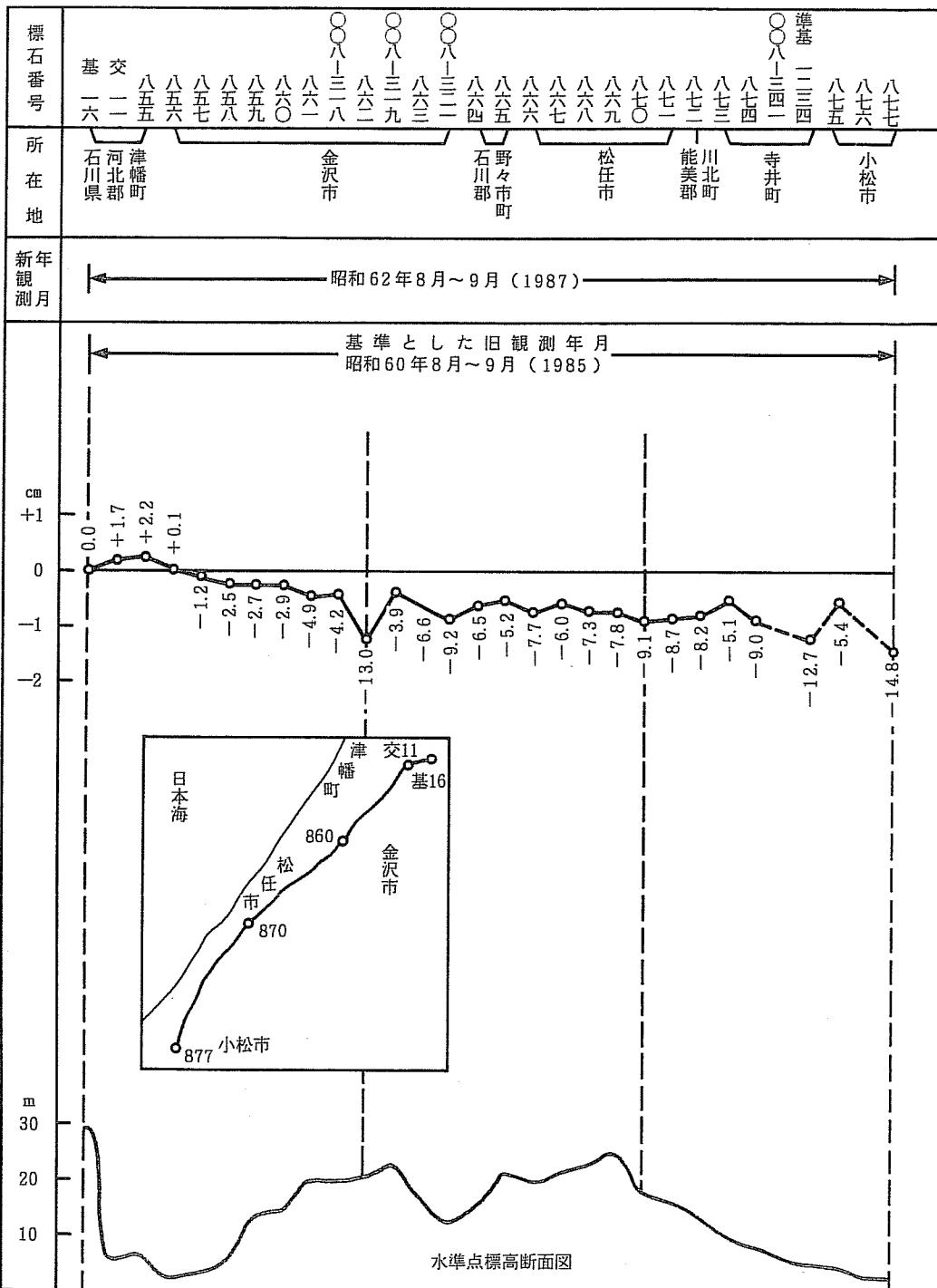












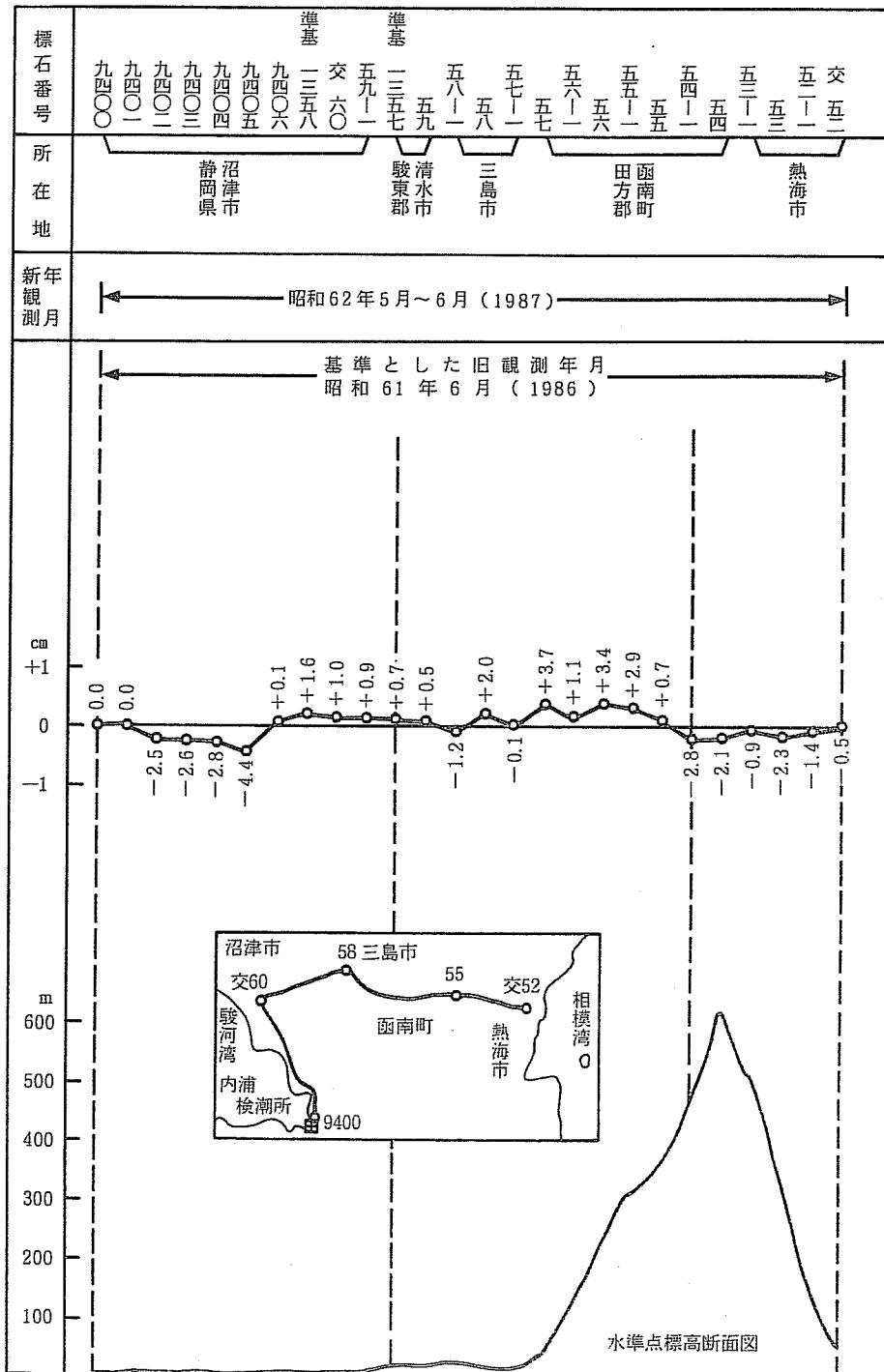


Figure showing water level fluctuations (mm) over time (昭和 62 年 5 月～6 月 (1987)) relative to a 1986 baseline (昭和 61 年 10 月～11 月 (1986)).

**Left Y-axis:** 水準点標高断面図 (Water Level Profile)

**Right Y-axis:** 水位 (Water Level) mm

**Legend:**

- 熱海市 (Atagawa City): 交52
- 伊東市 (Itō City): 48-003-000, 48-003-012
- 賀茂郡東伊豆町 (Hama-Itō Town, East Izu District): 9341
- 河津町 (Kawazu Town): 9353

**Key Data Points (mm):**

Location	May 1987	June 1987
熱海市 (交52)	+1.1	-0.7
伊東市 (48-003-000)	+1.7	-2.3
賀茂郡東伊豆町 (9341)	+2.4	-4.5
河津町 (9353)	+2.6	-3.9
伊東市 (48-003-012)	+1.0	-5.5
伊東市 (9341)	+1.4	-5.9
伊東市 (9353)	+0.8	+0.3
賀茂郡東伊豆町 (9341)	+1.0	+4.5
伊東市 (9353)	+1.0	+8.6
伊東市 (9341)	+14.0	+13.9
伊東市 (9353)	+1.1	+12.9
賀茂郡東伊豆町 (9341)	+1.1	+15.1
伊東市 (9353)	+1.1	+13.6
賀茂郡東伊豆町 (9341)	+1.1	+12.6
伊東市 (9353)	+1.1	+12.3
賀茂郡東伊豆町 (9341)	+1.1	+11.0
伊東市 (9353)	+1.1	+10.7
賀茂郡東伊豆町 (9341)	+1.1	+10.5
伊東市 (9353)	+1.1	+8.4
賀茂郡東伊豆町 (9341)	+1.1	+6.4

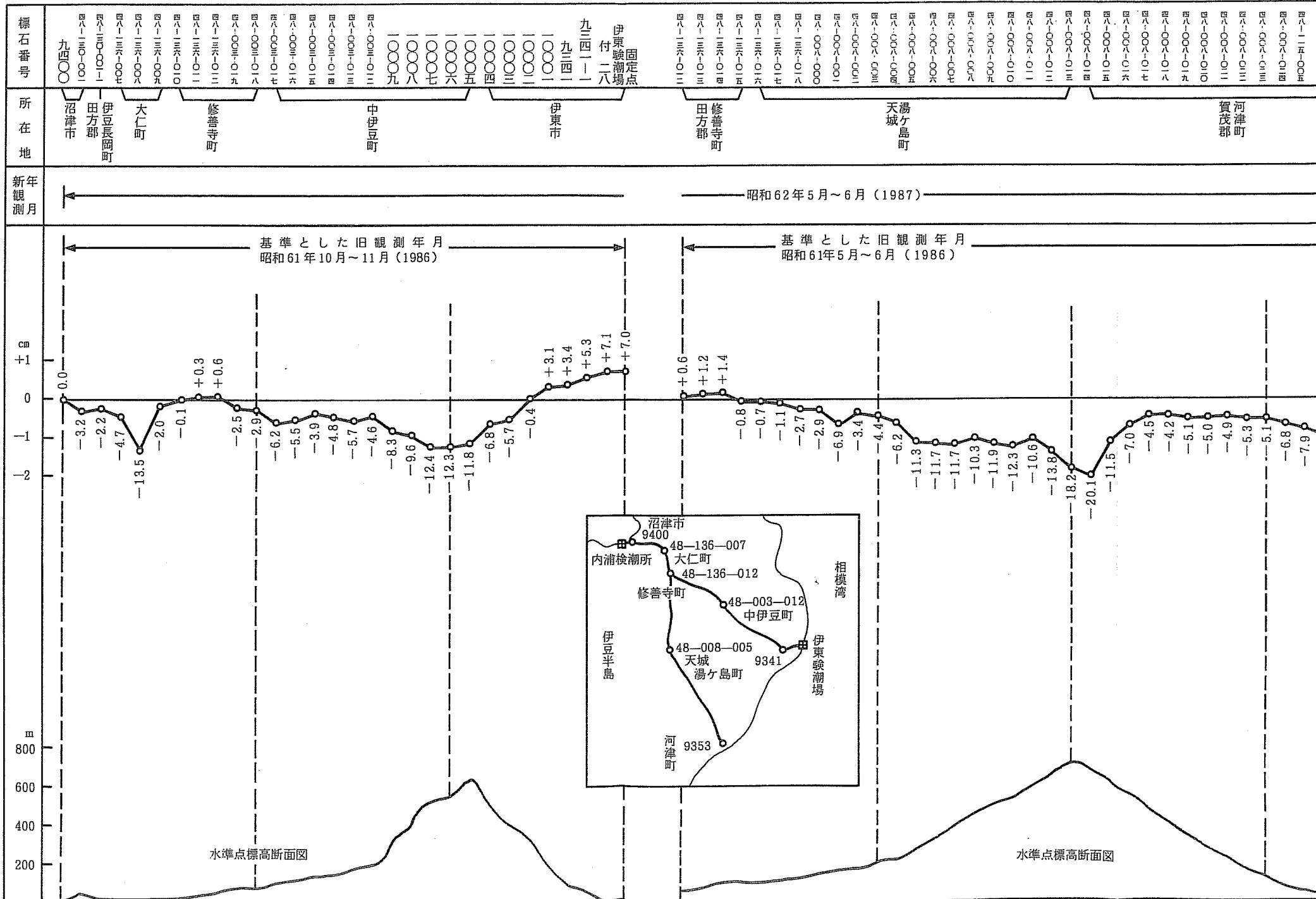
**Right Y-axis:** 水位 (Water Level) mm

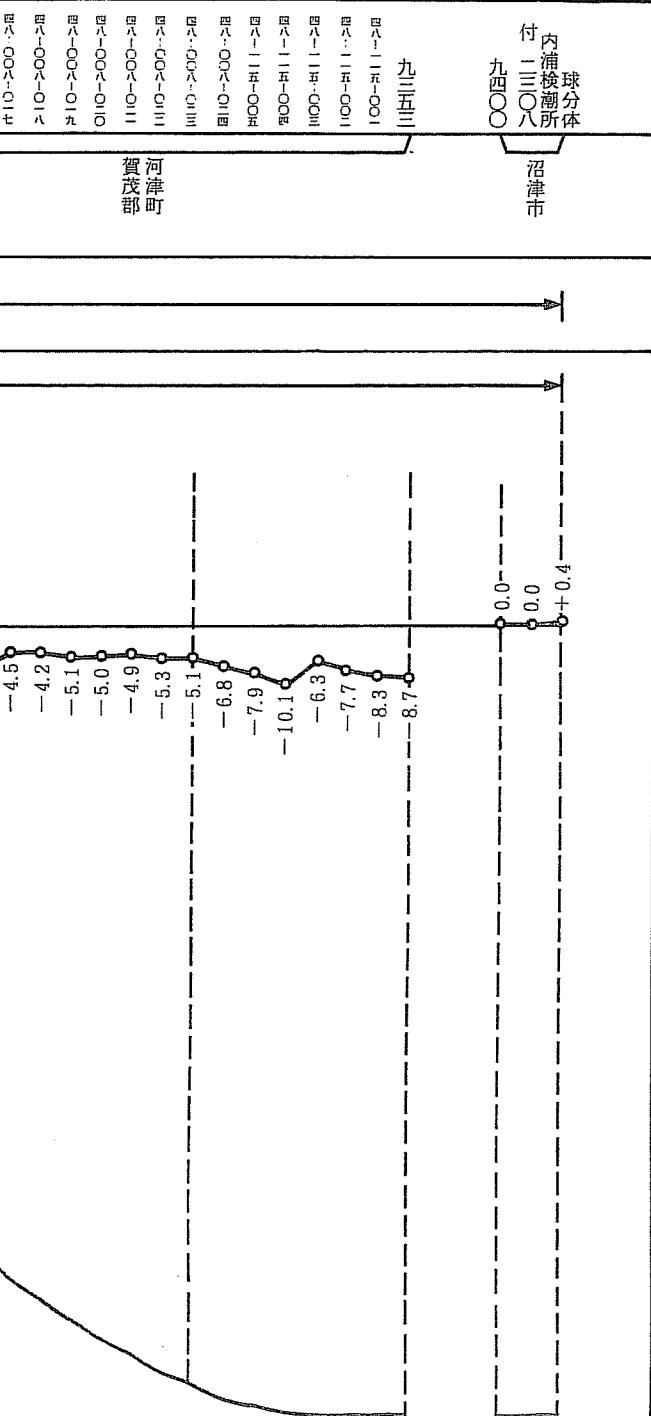
**Legend:**

- 田方郡中伊豆町 (Nakatsuji Town, Towa District): -14.9
- 伊東市 (Itō City): -15.6
- 伊東市 (Itō City): -16.6
- 伊東市 (Itō City): -17.2
- 伊東市 (Itō City): -17.5
- 伊東市 (Itō City): -13.9
- 伊東市 (Itō City): -14.2
- 伊東市 (Itō City): -10.3
- 伊東市 (Itō City): -7.6
- 伊東市 (Itō City): -5.7
- 伊東市 (Itō City): -5.4
- 伊東市 (Itō City): -5.2
- 伊東市 (Itō City): -4.5

**Map Labels:**

- 交52 热海市
- 48-003-000
- 48-003-012 中伊豆町 伊东市
- 9341 伊东验潮场
- 9353 河津町
- 相模湾





標石番号	所在地	新規測月	伊東駿潮場付球分体 一三〇八〇〇	伊東駿潮場付 一四一〇〇〇	伊東駿潮場付 一四一一〇〇
九四〇〇	沼津市 伊方郡 田方町 大仁町 修善寺町 中伊豆町 伊東市 沼津市 中伊豆町 伊東市	昭和 62 年 10 月～ 11 月（ 1987 ）	+0.0 +4.5 +1.1 +3.8 +1.2 +2.3 +2.0 +0.9 +0.9 +1.4 +0.9 +1.9 +1.2 +0.1 +0.1 +1.7 +2.6 +5.8 +6.9 +11.0 +13.0 +15.2 +13.0 +12.9 +15.2 +18.9 +19.3 +18.8 +18.1 +18.3	+0.0 +2.6 +1.9 +3.5 +5.4 +6.8 +3.7 +3.4	-0.5 -2.9 -5.3 -5.9 -9.2 -8.3

基準とした旧観測年月  
昭和 62 年 5 月～ 6 月（ 1987 ）

水準点標高断面図

伊豆半島

駿河湾 内浦検潮所 沼津市 9400 48-136-007 修善寺町 48-136-012 48-003-000 伊東市 48-003-007 伊東駿潮場 相模湾 中伊豆町 10004 9341

標石番号

交52	九三七	九三八	九三九	九四〇	九四一	九四二	九四三	九四四	九四五	九四六	九四七	九四八	九四九	九五一〇	九五一	九五一	九五一	九五一
五二	一一二	一一三	一一四	一一五	一一六	一一七	一一八	一一九	一一〇	一一一	一一二	一一三	一一四	一一五	一一六	一一七	一一八	一一九
所在	熱海市	伊東市	賀茂郡東伊豆町	河津町														
地	静岡県																	
新年観測月	昭和62年10月～11月(1987)																	

基準とした旧観測年月  
昭和62年6月(1987)

cm

日

400

300

200

100

0

+1

+2

0.0

+0.7

+2.4

+1.3

+0.3

+0.6

+1.3

+1.6

0.0

+0.6

+0.6

+0.4

+7.4

+9.7

+11.7

+15.0

+14.4

+12.2

+8.2

+8.9

+9.5

+7.0

+5.2

+7.4

+7.4

+8.8

+6.5

+5.3

+3.5

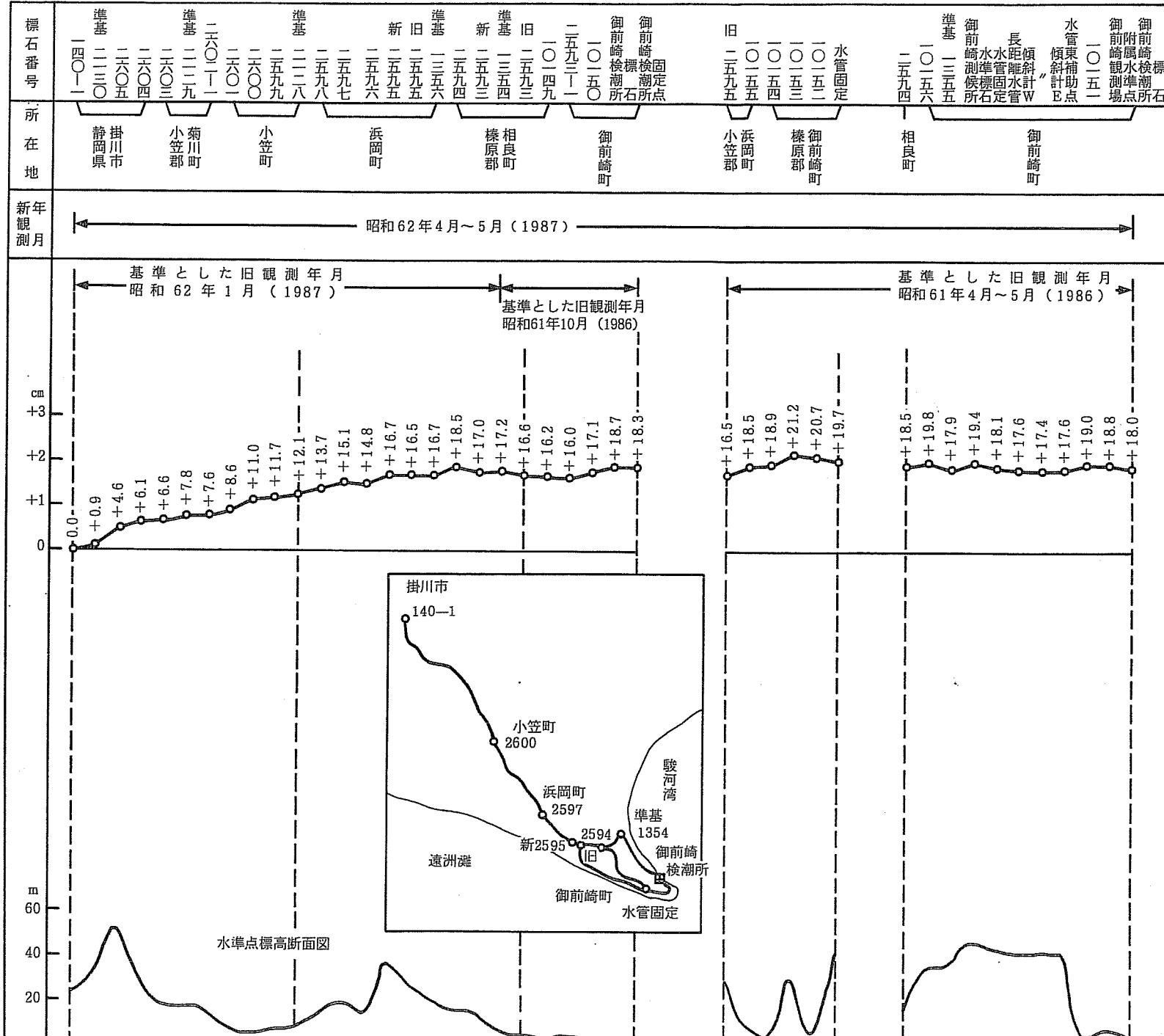
+4.8

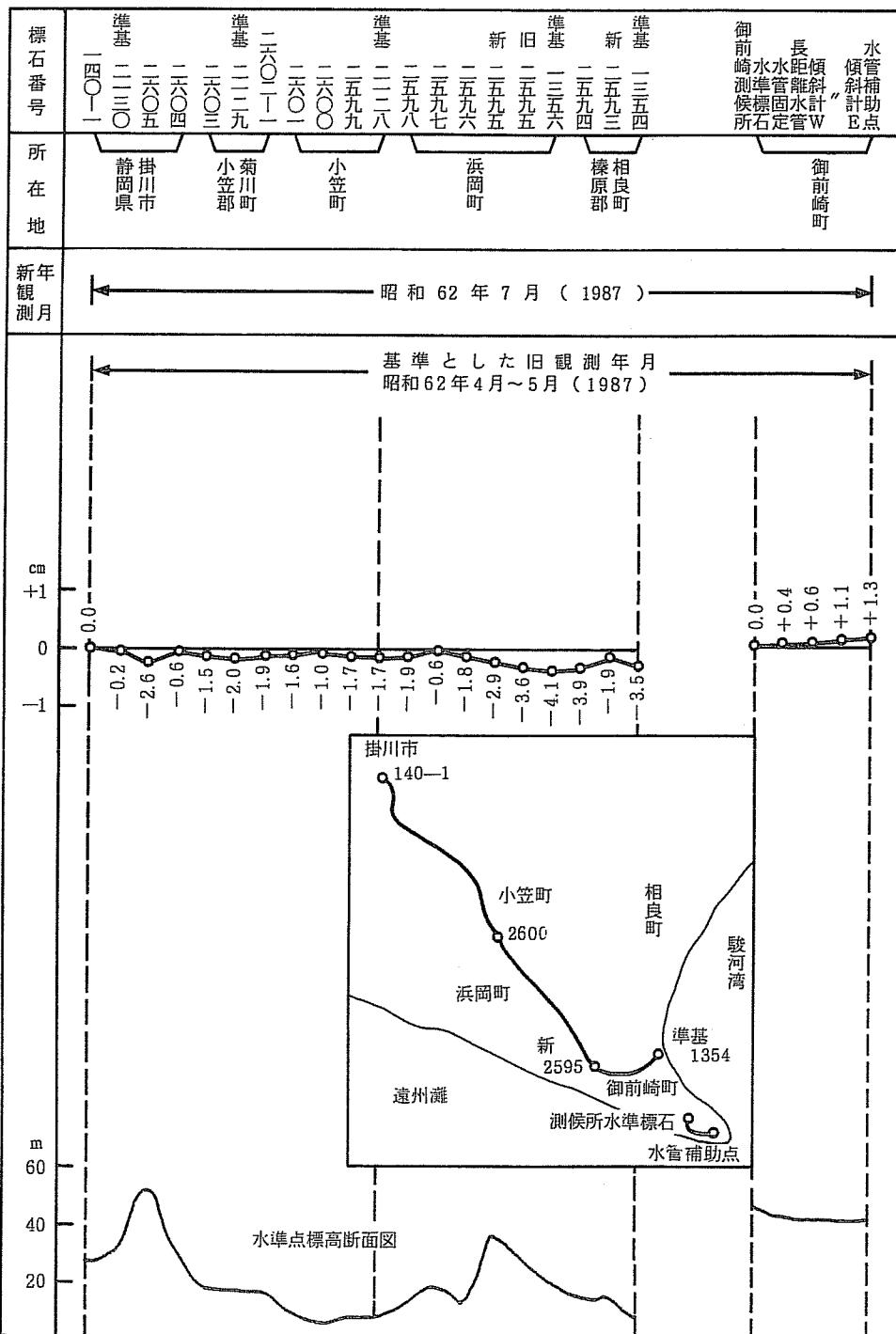
水準点標高断面図

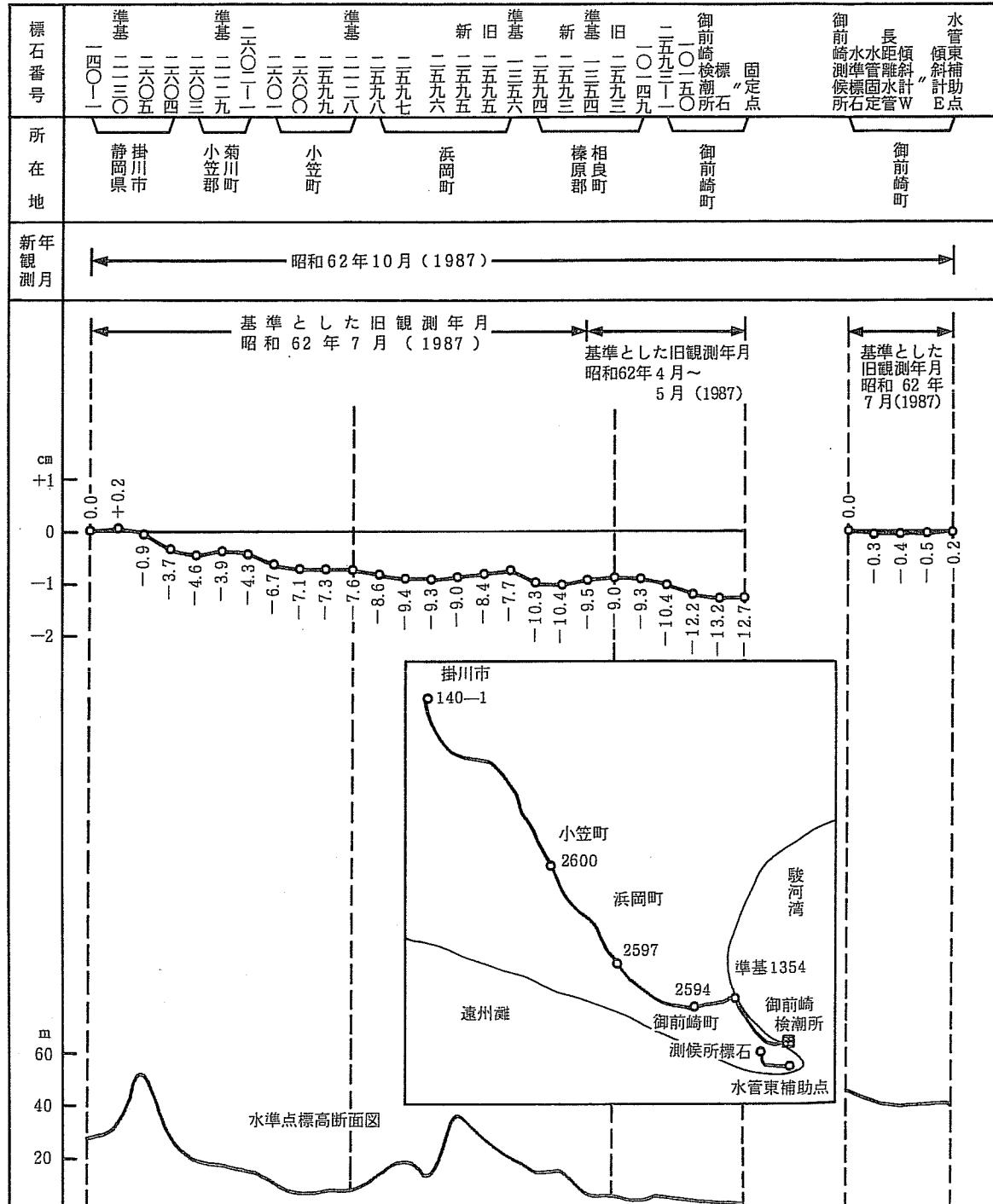
相模湾

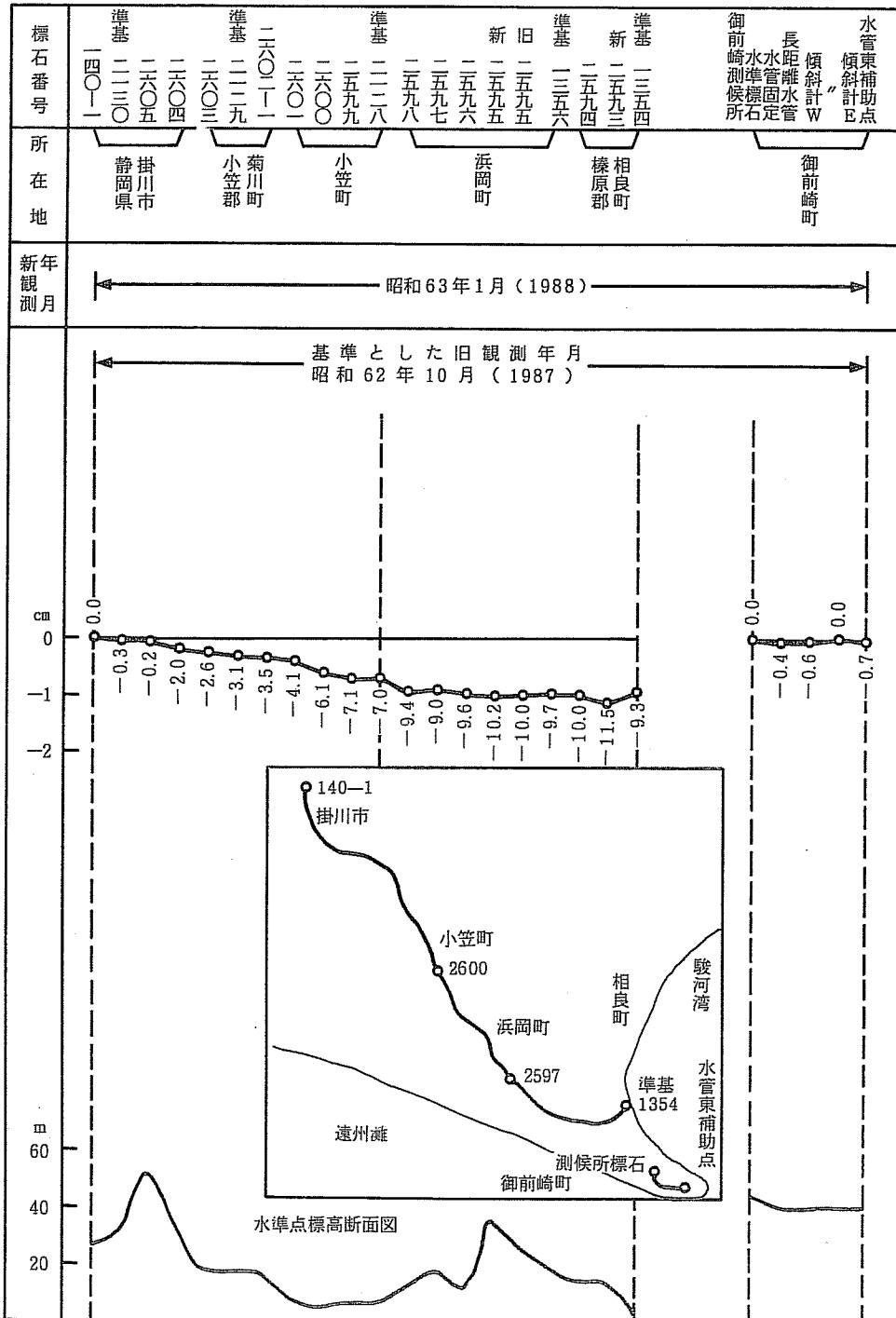
交52 热海市  
48-003-000 伊东市  
9341 東伊豆町  
9345 河津町  
9353

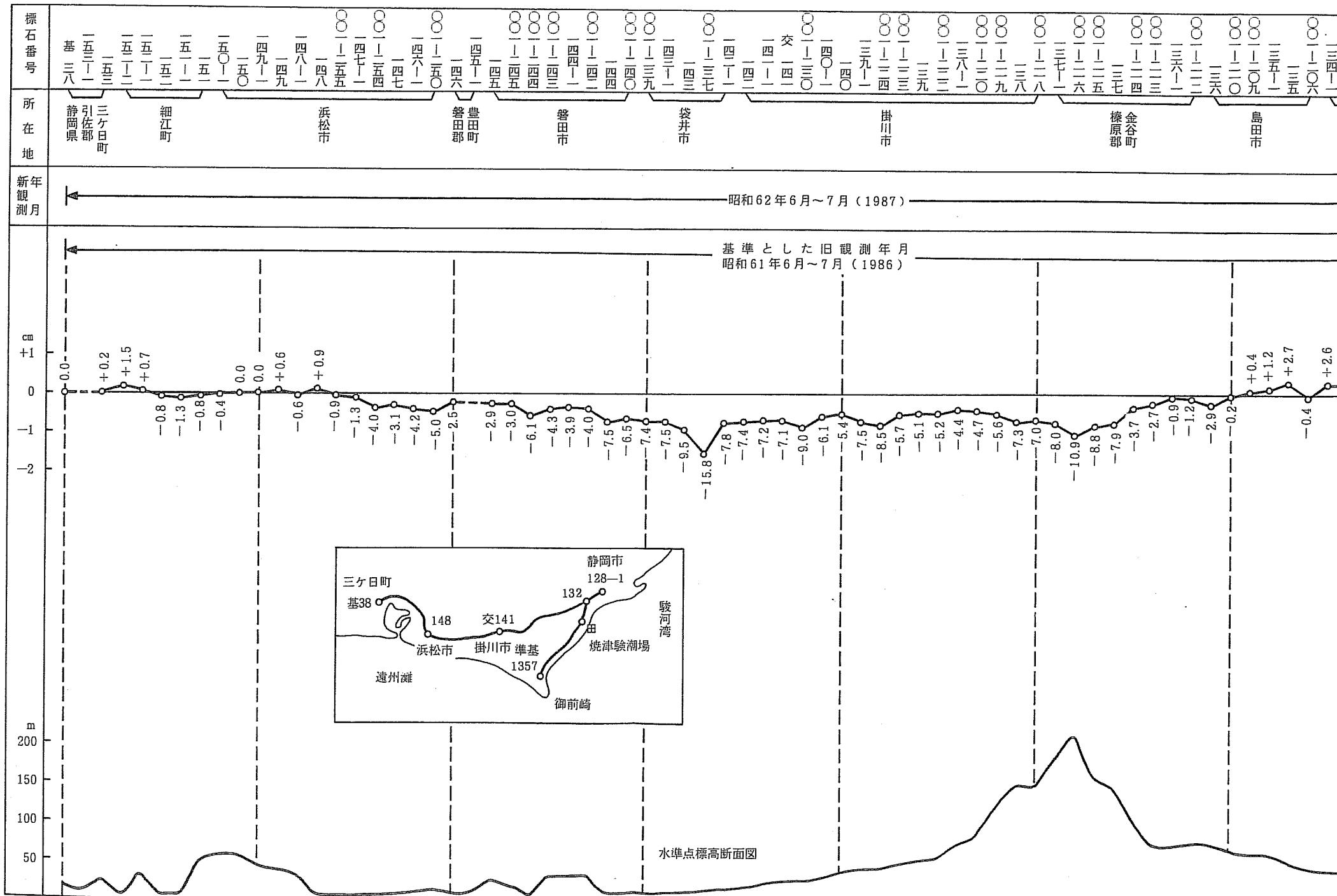
伊東駿潮場

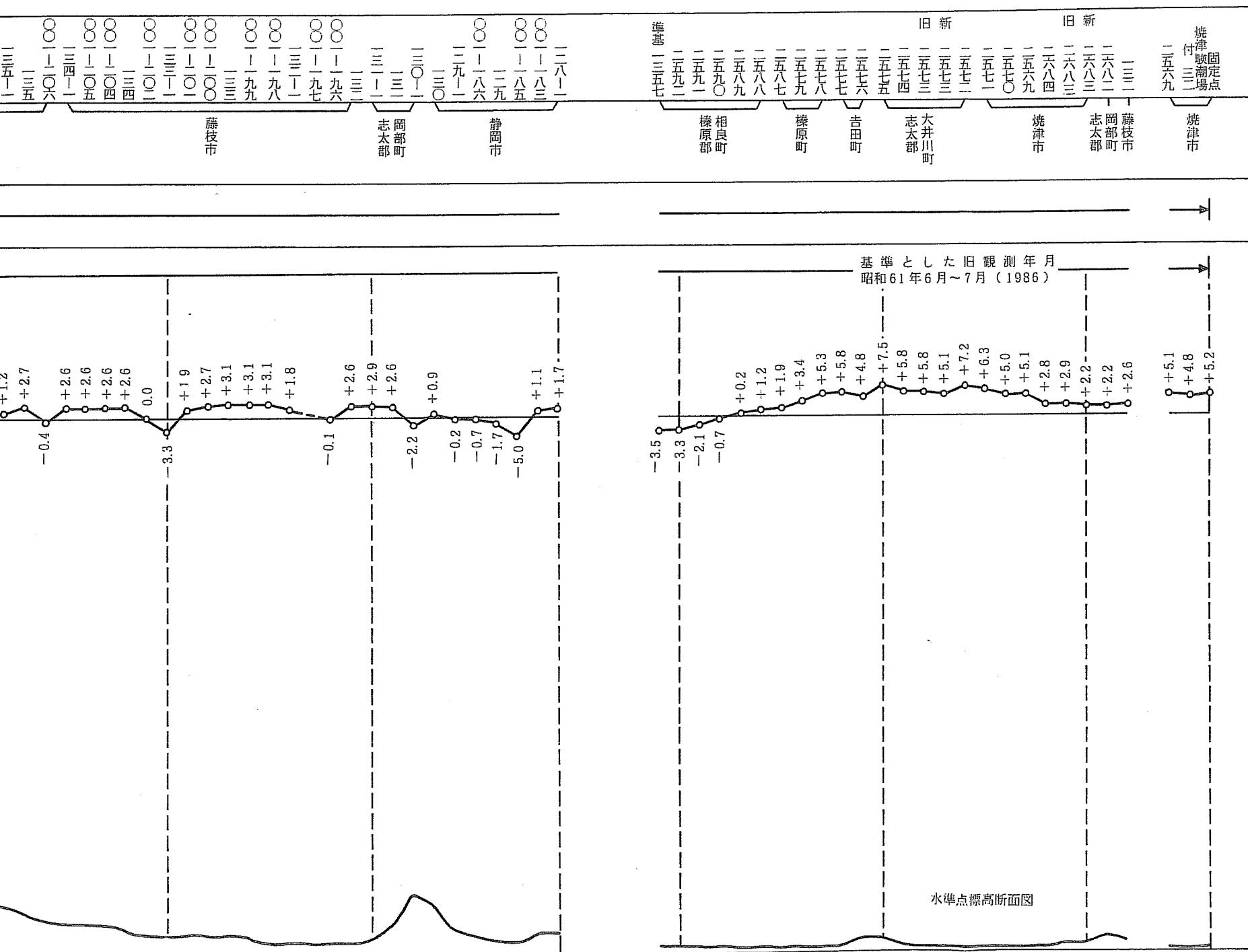


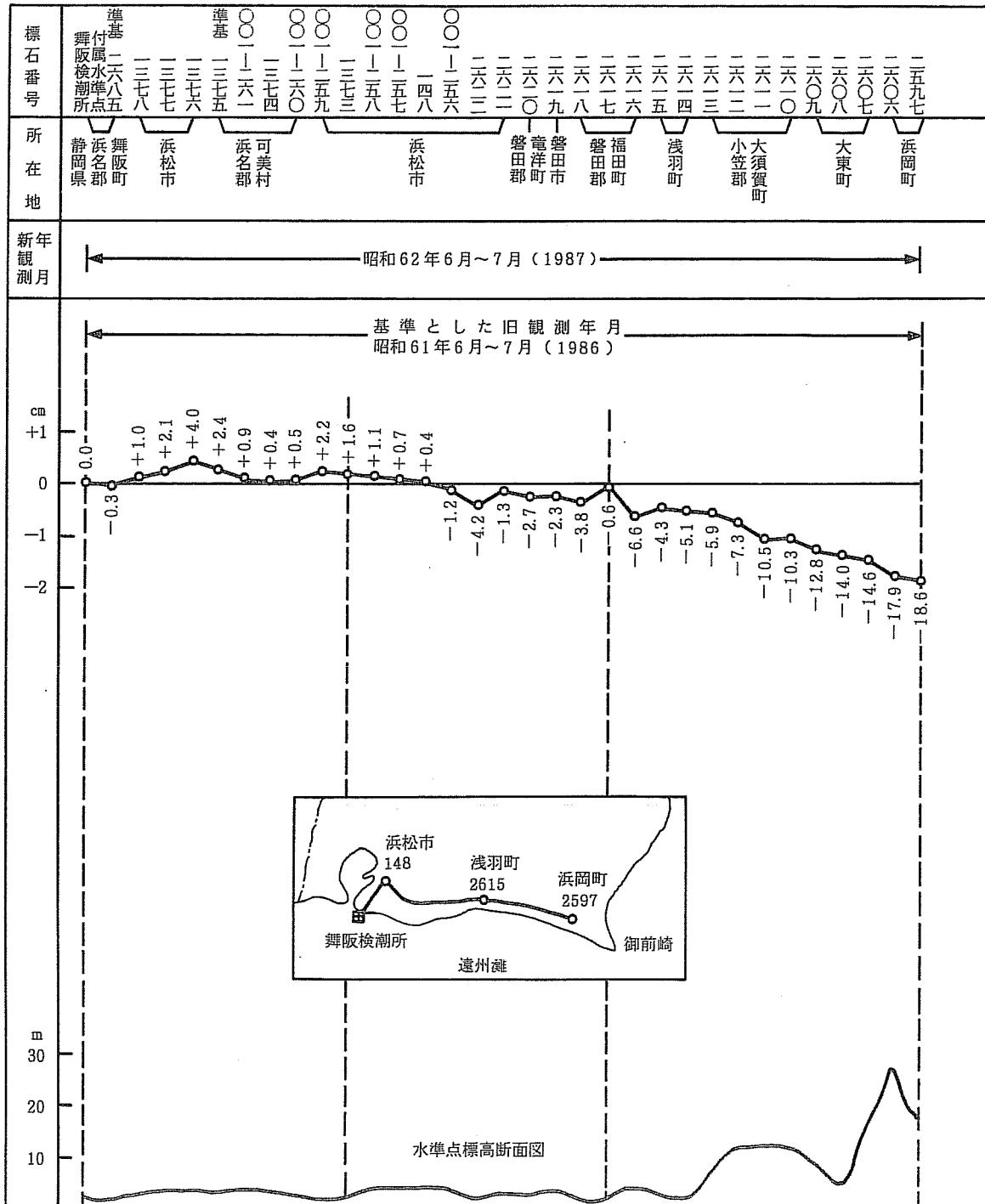


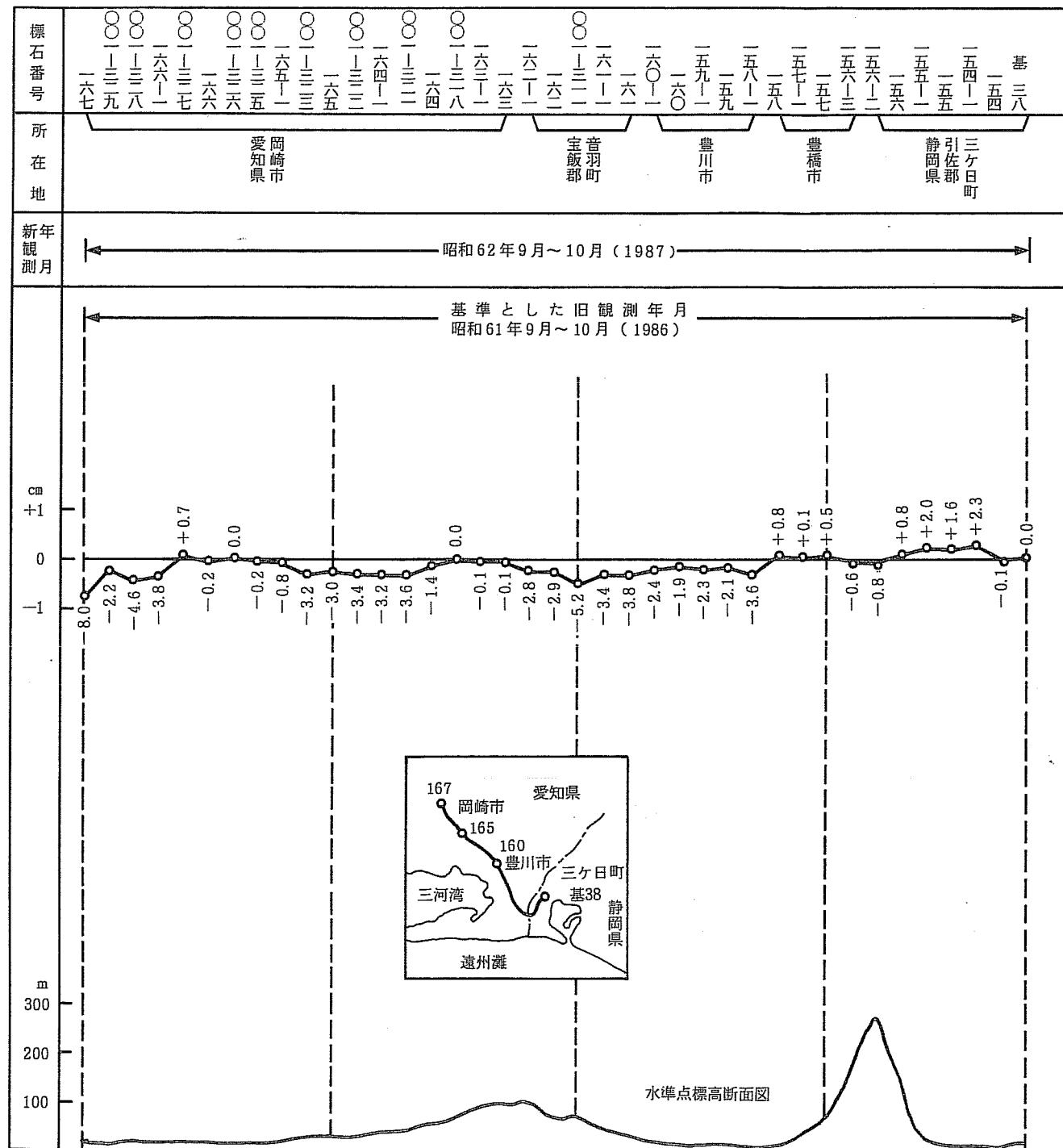




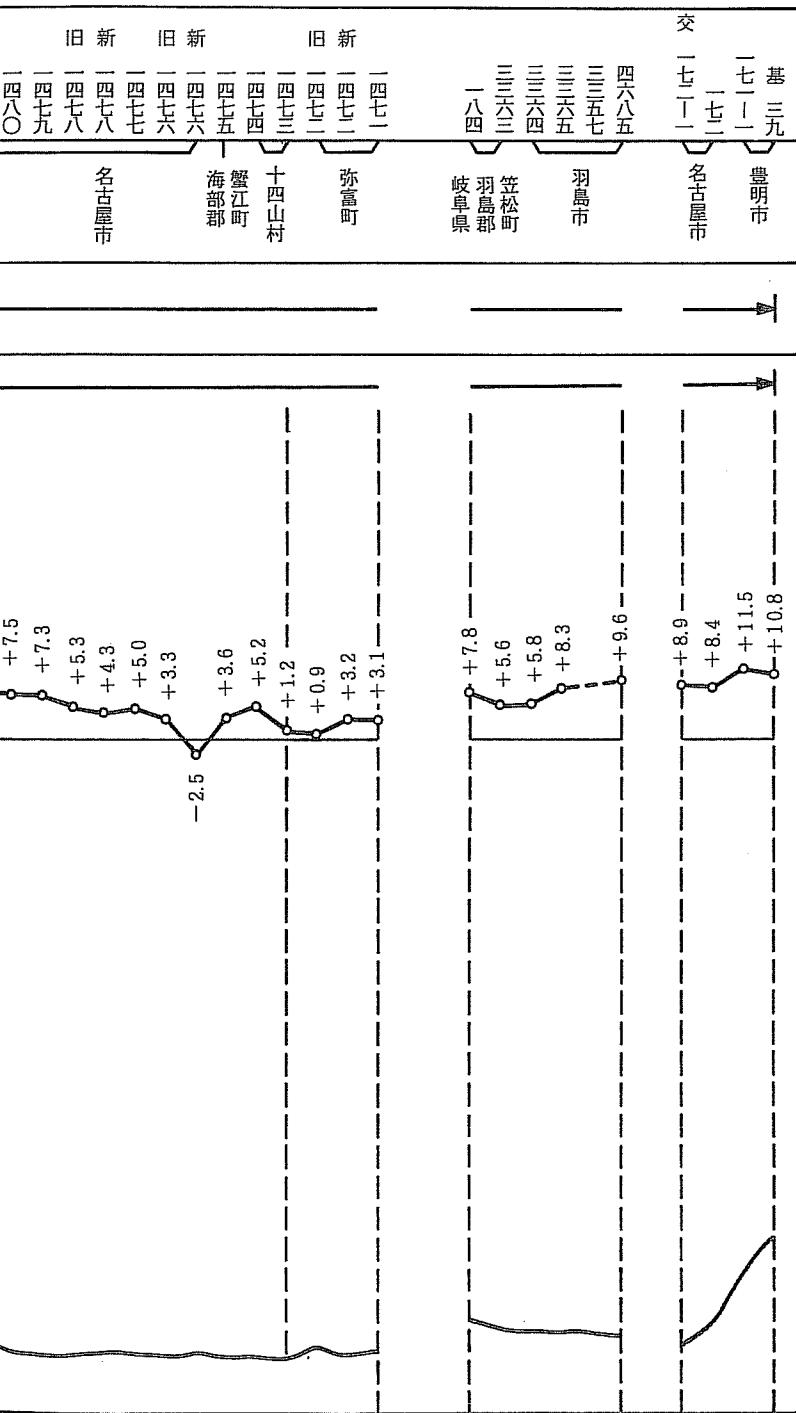






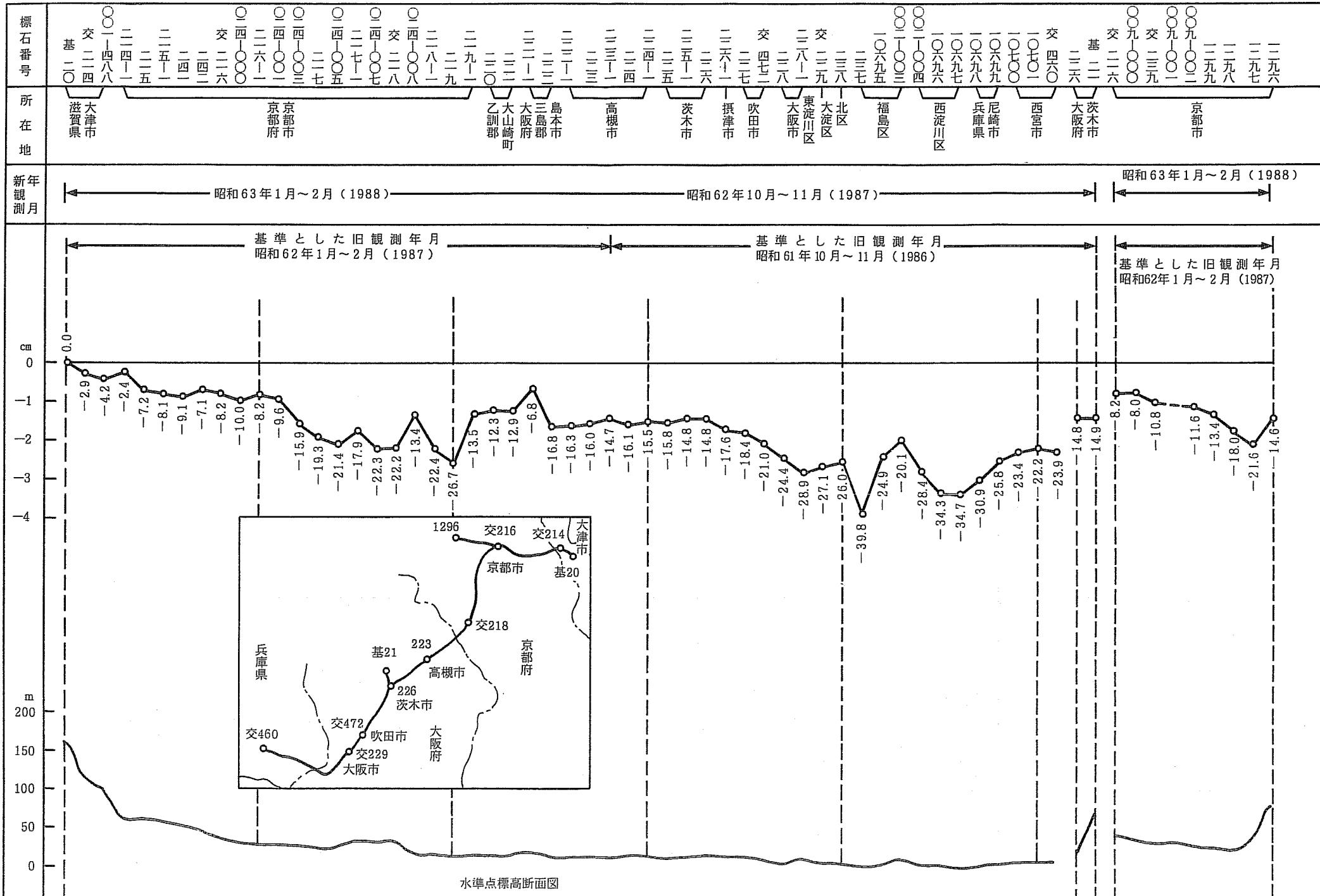


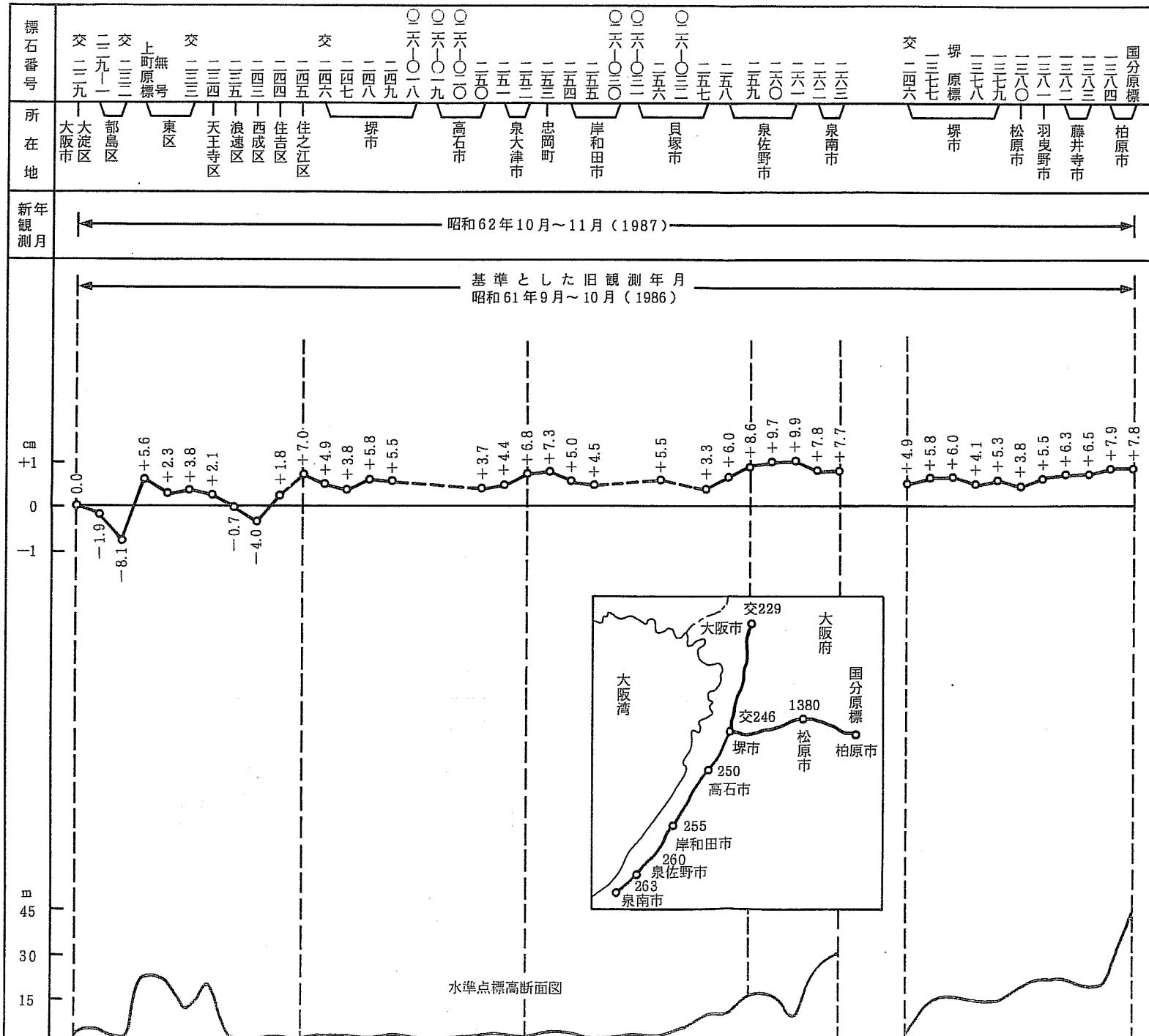




水準点標高断面図

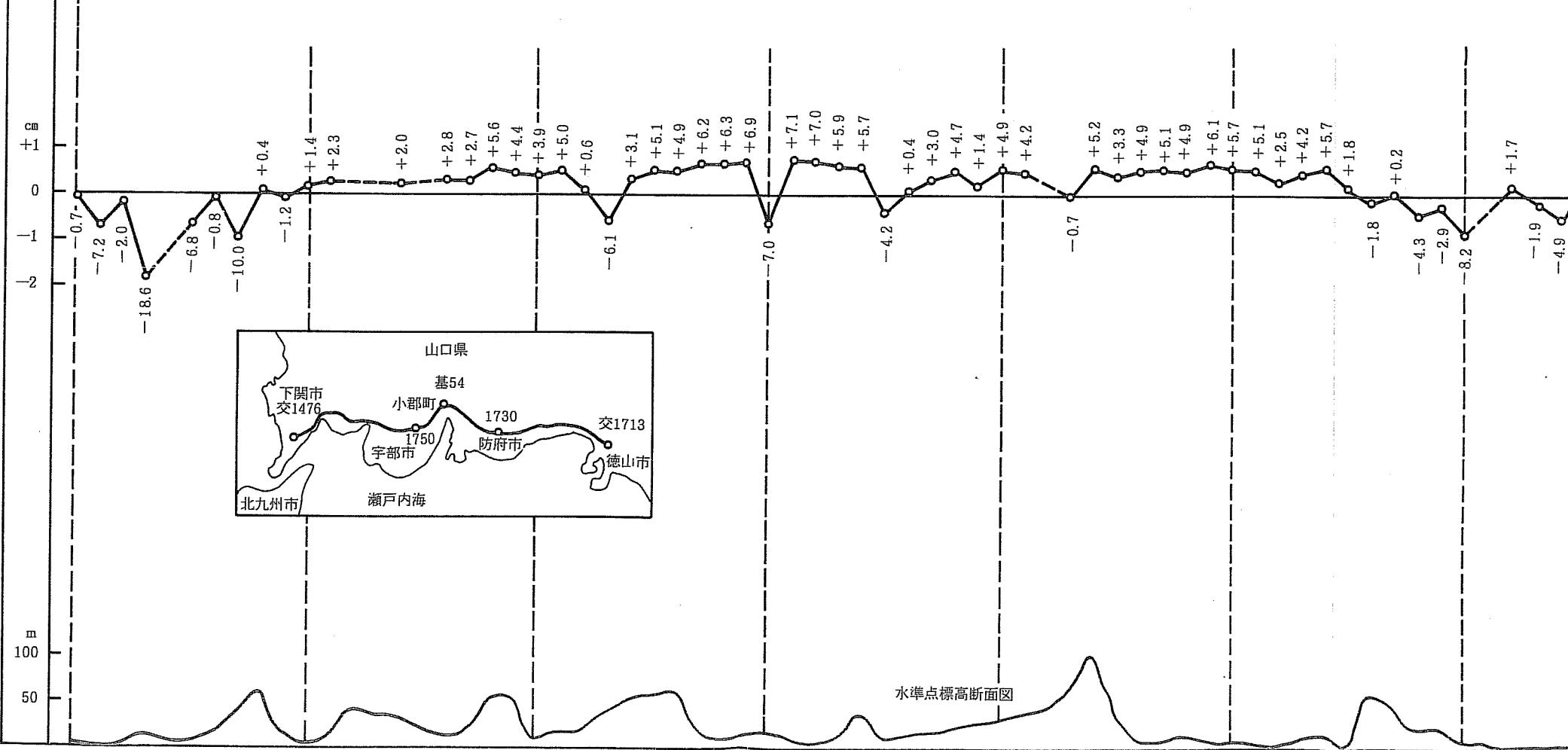
標石番号	所在地	新年度観測月
一九一-一	岐阜県不破郡垂井町	昭和62年10月～11月(1987)
一九一-二	大垣市	
一九一-三	安八郡安八町	
一九一-四	羽島市	
一九一-五	愛知県尾西市	基準とした旧観測年月 昭和61年10月～11月(1986)
一九一-六	稲沢市	
一九一-七	一富市	
一九一-八	中島郡平和町	
一九一-九	津島市	
一九一-一〇	海部郡立田村	
一九一-一一	弥富町	
一九一-一二	桑名郡長島町	
一九一-一三	三重県桑名郡	
一九一-一四	市	
一九一-一五	朝日町	
一九一-一六	三重郡	
一九一-一七	四日市市	
一九一-一八	伊勢湾	
一九一-一九	養老郡大垣市	
一九一-二〇	岐阜県養老町	

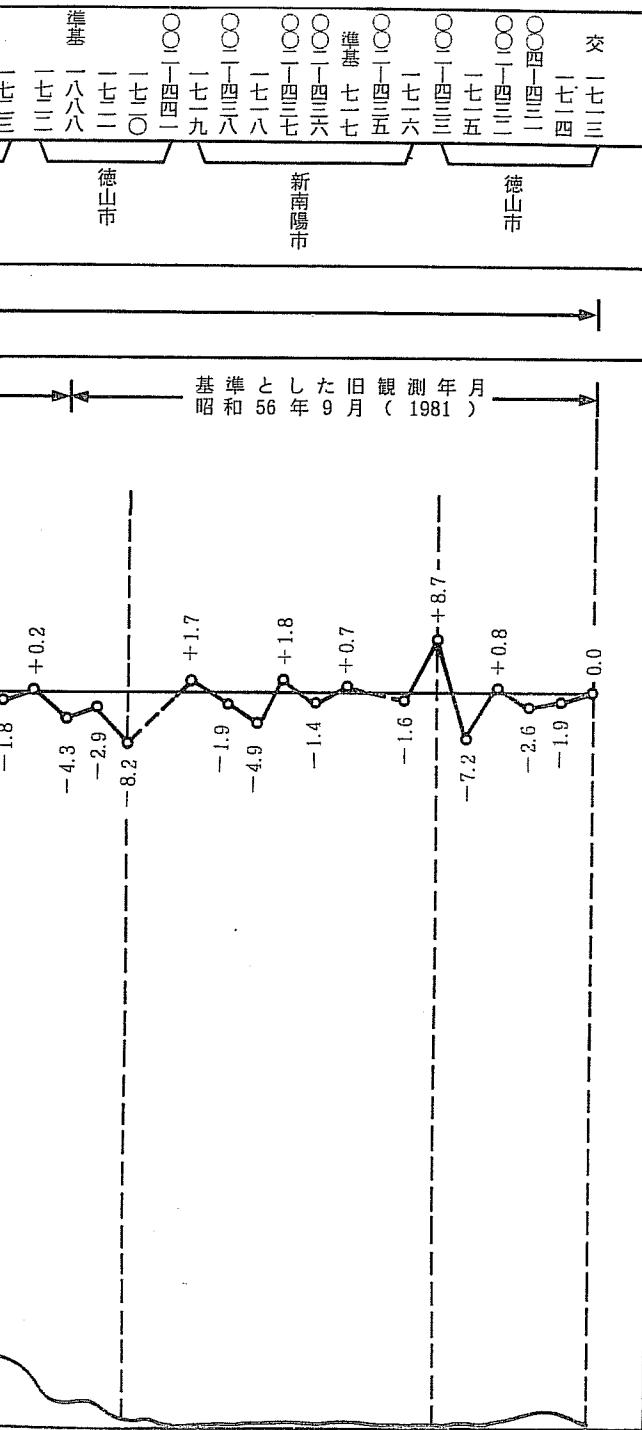




昭和 57 年 7 月～8 月（1982）

昭和57年7月～8月（1982）





基盤水準点

佐賀県水準点

佐賀市 大和町 有明町 柳川市 三橋町 山門郡 福岡県 大川市 佐賀市 佐賀郡 諸富町 久保田町 片津町 小城郡 佐賀郡 白石町 有明島郡町

所在地

新規観測月

昭和63年1月～2月(1988)

基準とした旧観測年月  
昭和62年1月～2月(1987)

cm

0.0

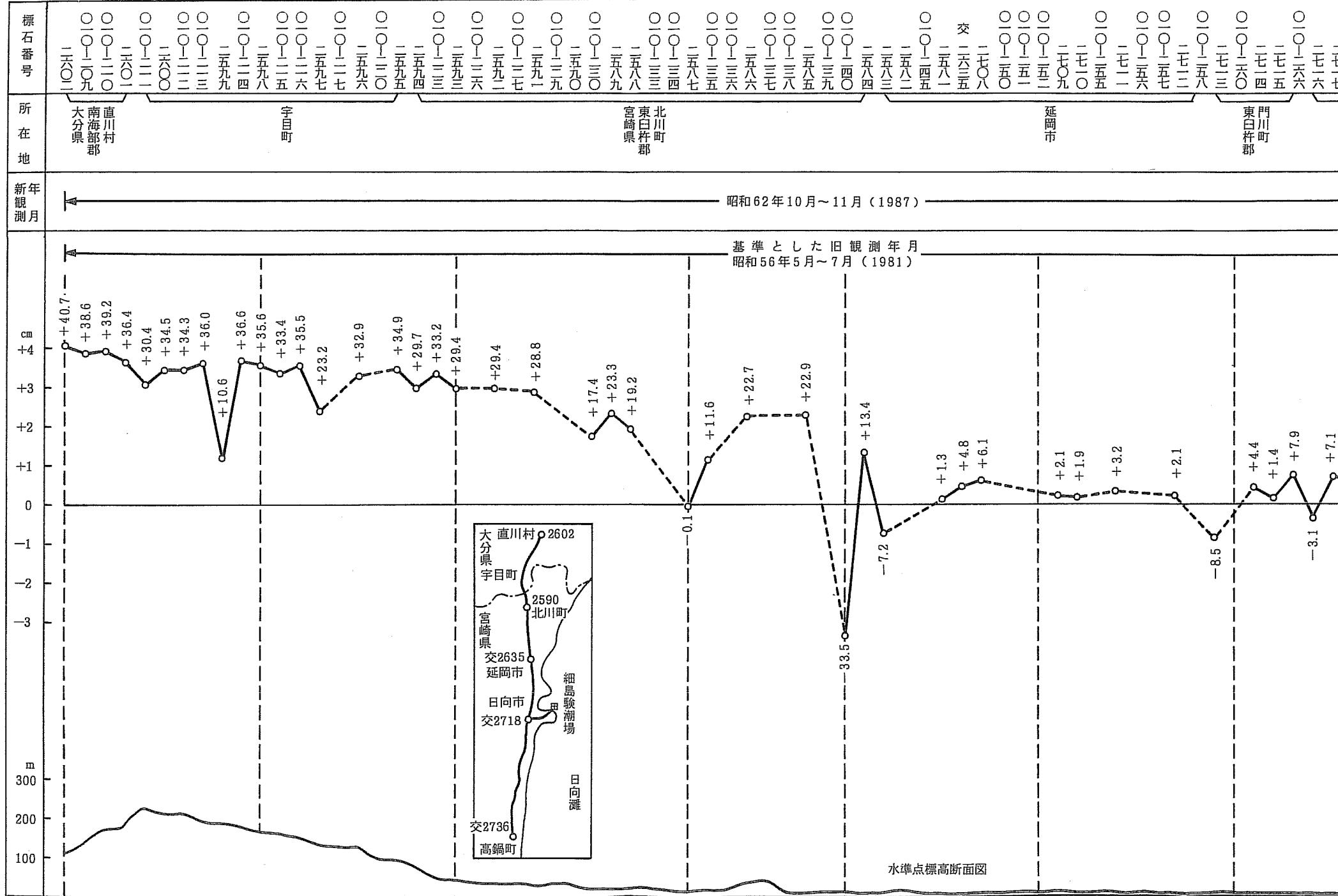
+7.8 +2.3 +2.5 +9.0 -3.3 +0.6 +0.5 +1.0 -2.7 -4.0 -2.6 -1.5 -2.7 -17.0 -11.0 -8.6 -8.1 -10.2 -14.1 -10.1 -14.1 -15.1 -11.1 +0.1 +0.0 -3.5

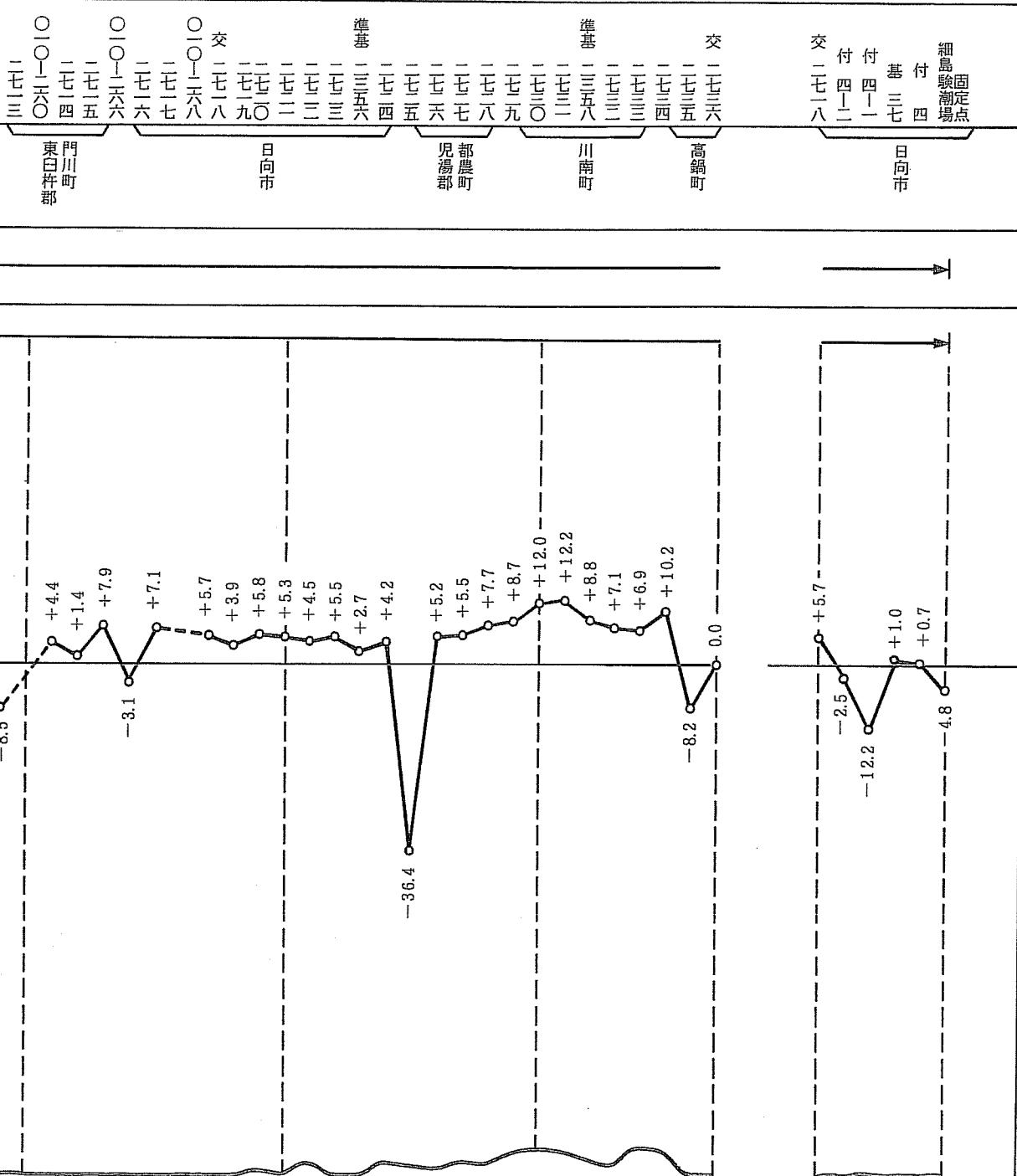
-32.8

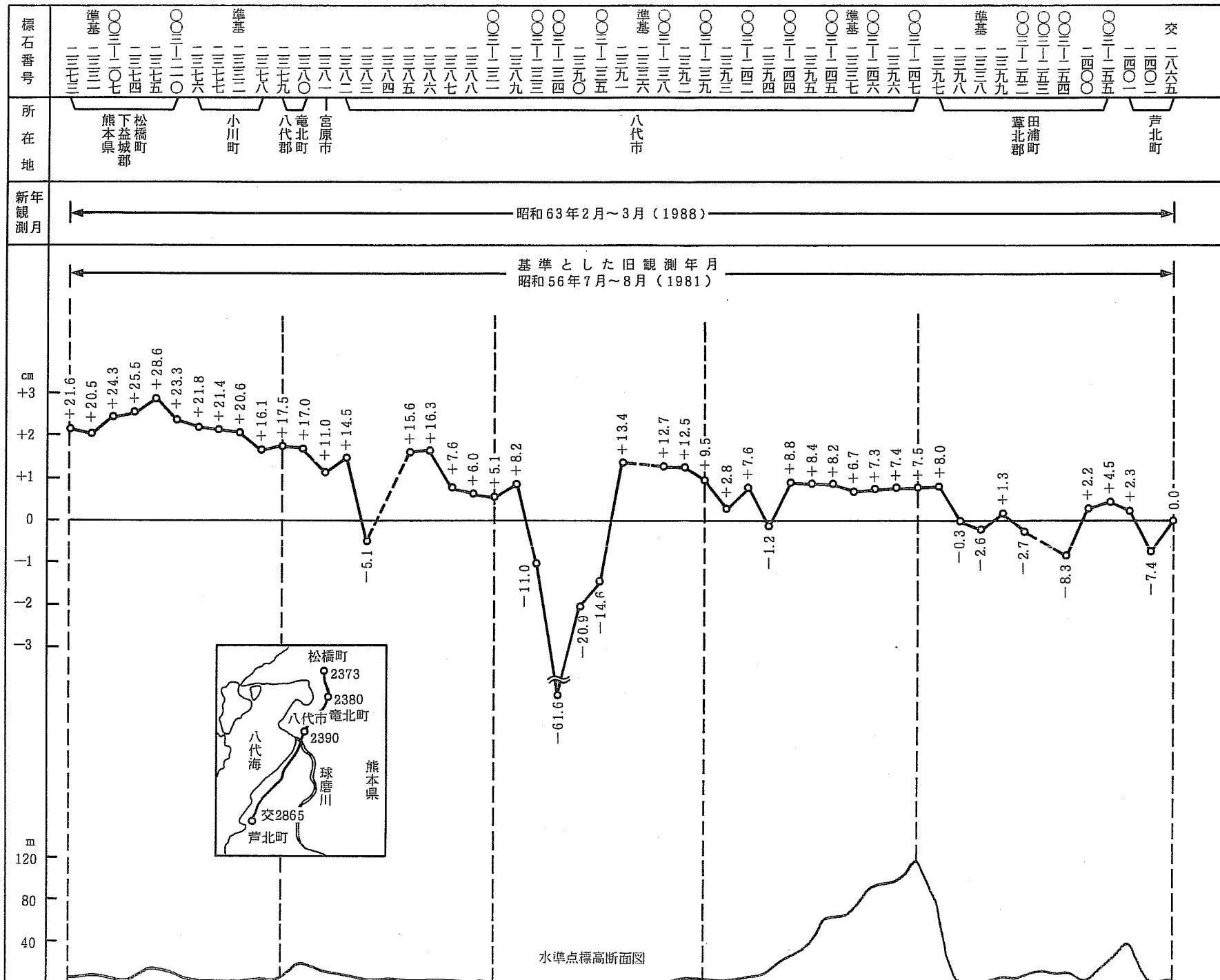
-3 -2 -1 0 +1 +2

基盤水準点  
大和町  
佐賀市  
3346  
3342  
3350  
3356  
3355  
柳川市  
筑後川  
大川市  
諸富町  
久保田町  
六角川  
基52  
3332  
有明町  
有明海

水準点標高断面図



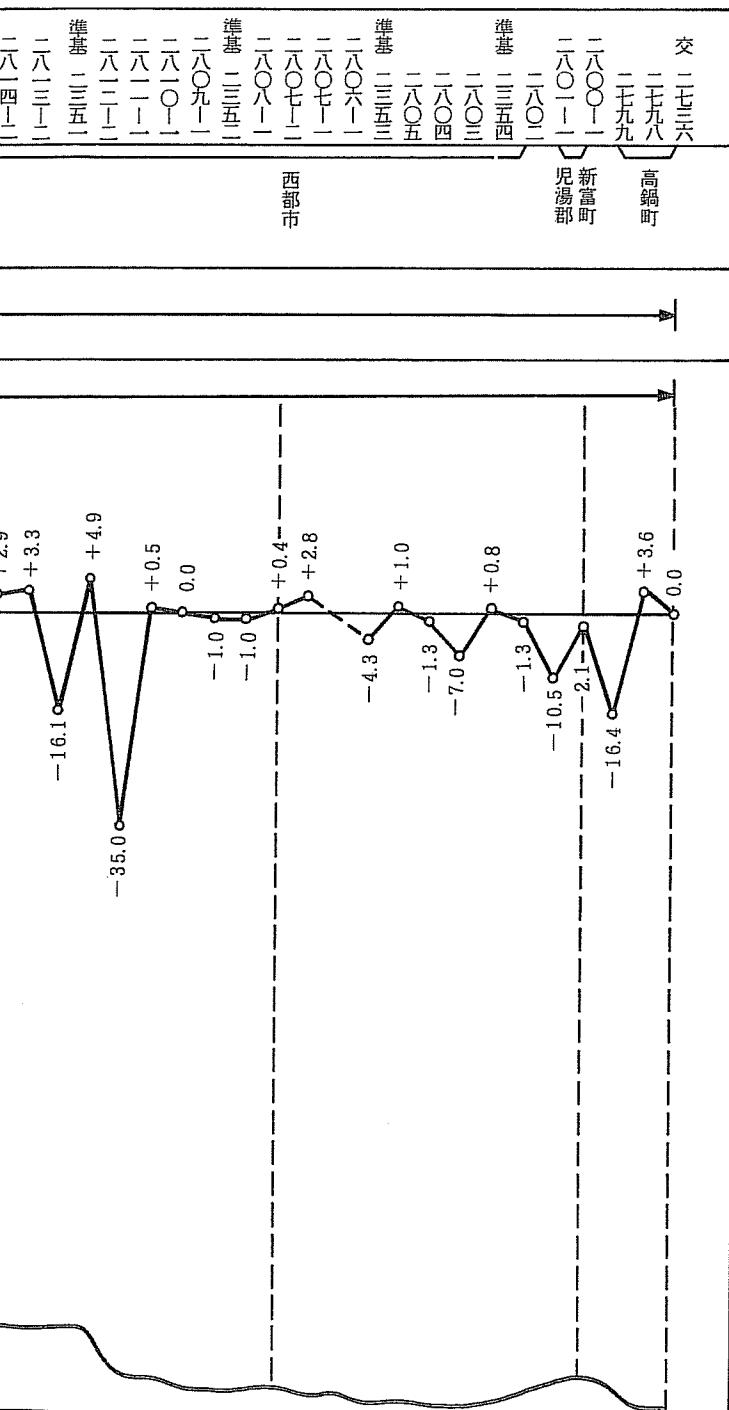


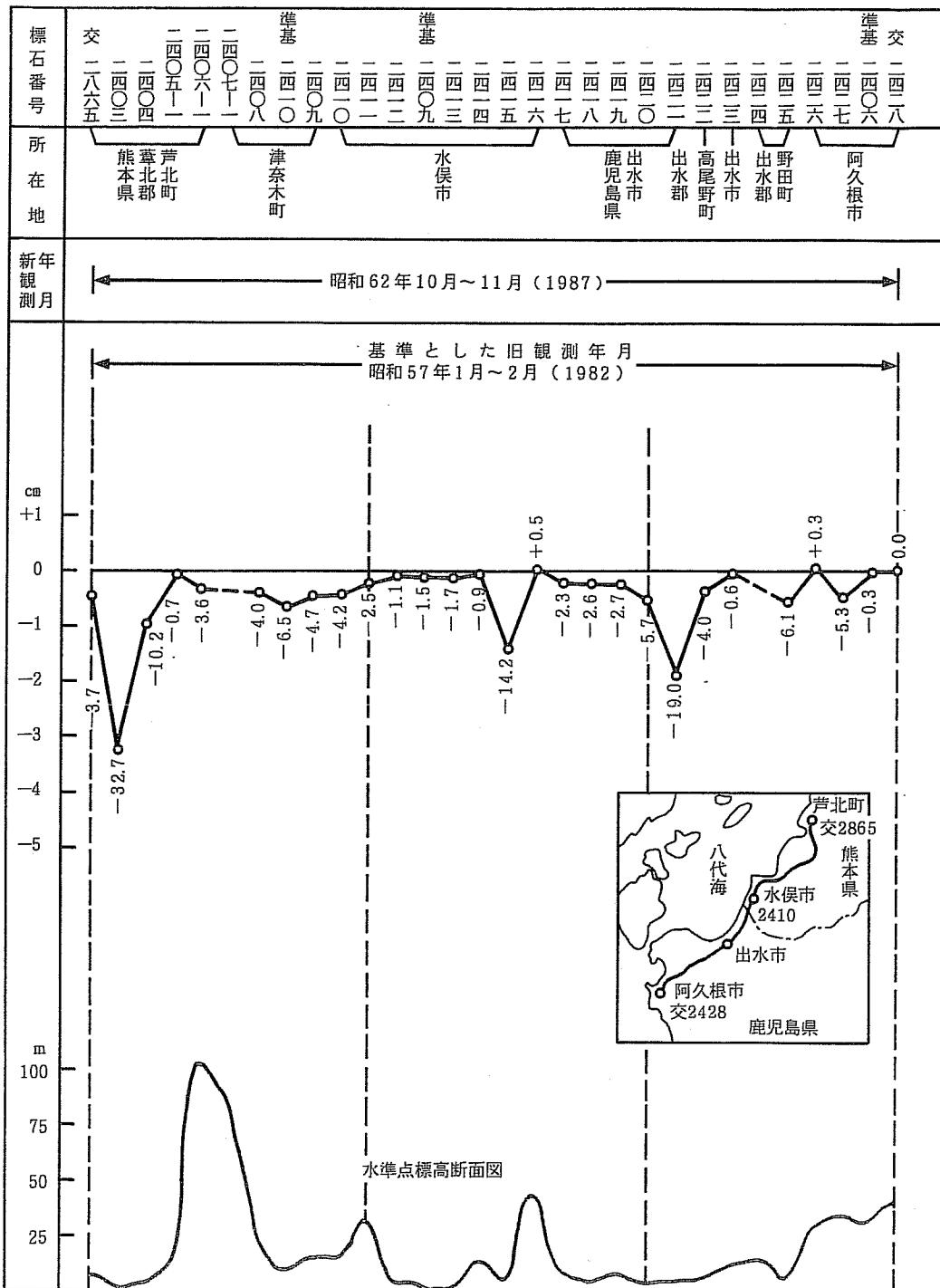


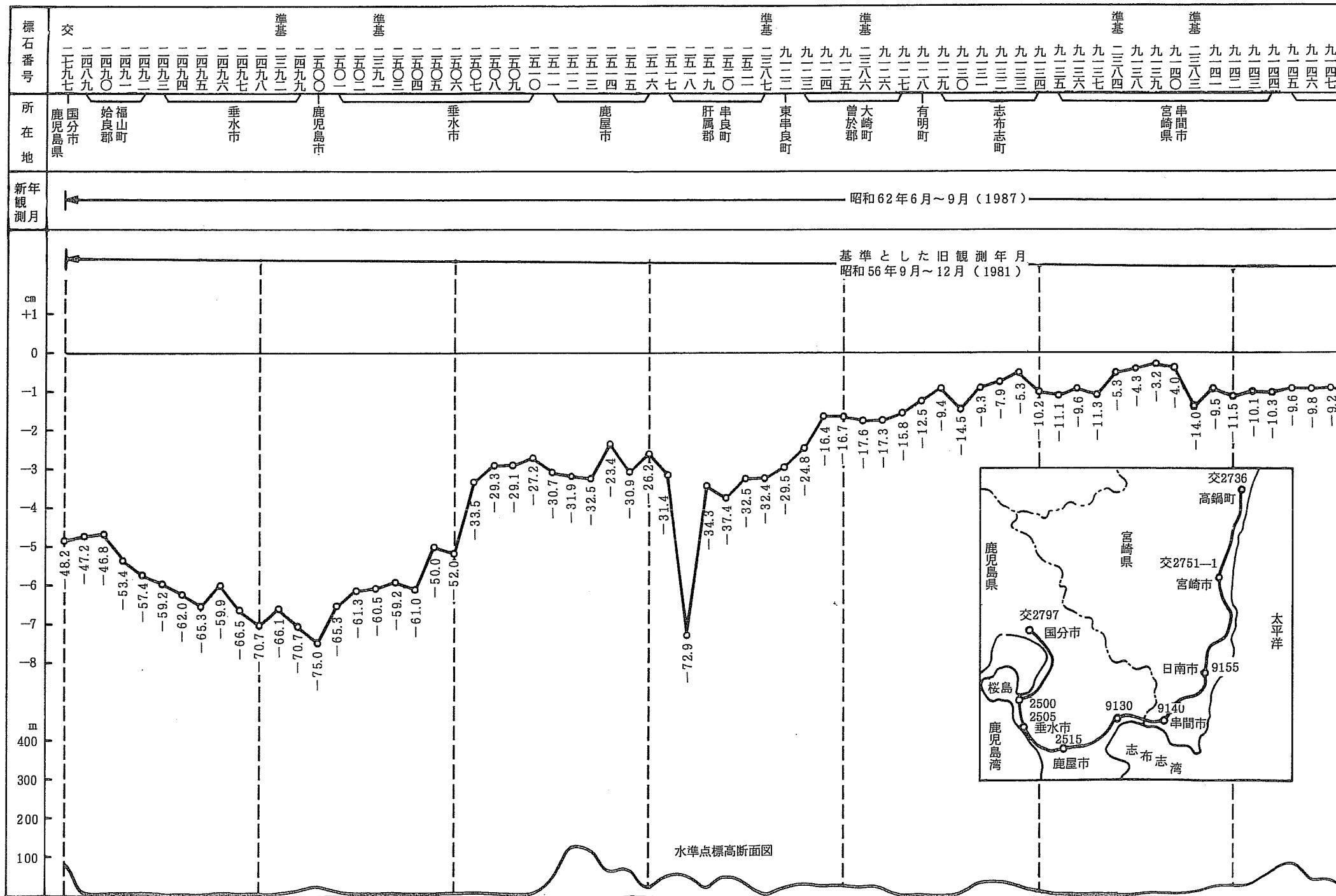
水準点標高断面図

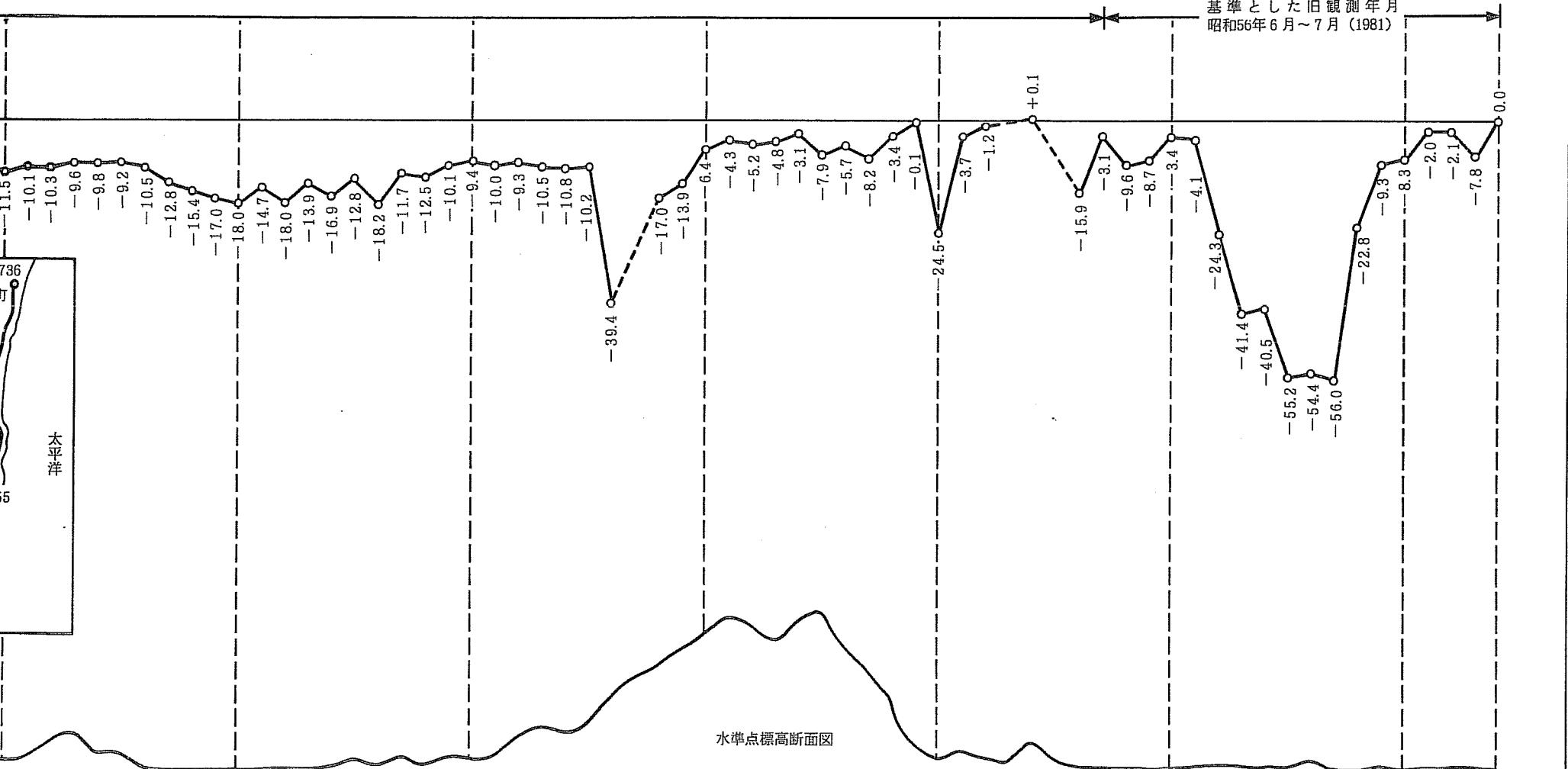
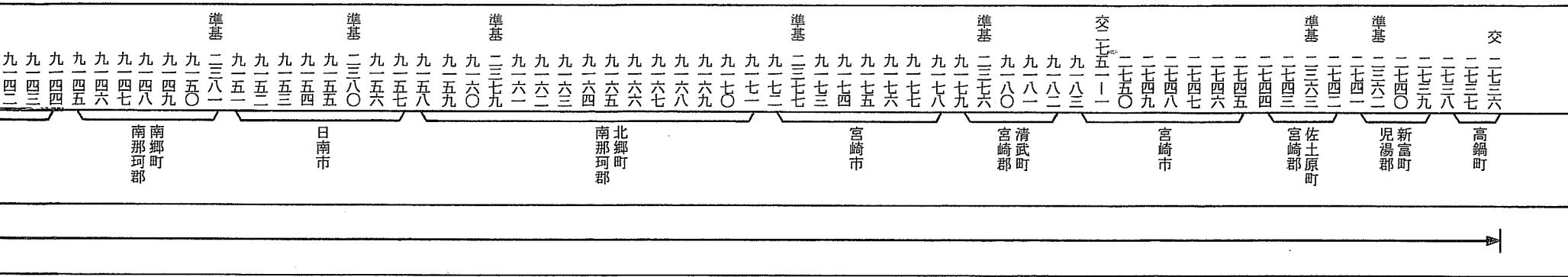
標石番号	所在地	新年度観測月	基準とした旧観測年月
交2865	熊本県芦北町	昭和62年10月～12月(1987)	昭和56年5月～8月(1981)
2850	球磨郡球磨村		
2840	人吉市		
2835	球磨郡錦町		
2830	免田町		
2825	上村		
2820	兔田町		
2815	多良木町		
2810	湯前町		
2805	西米良村		
交2736	宮崎県西都市		
2736	高鍋町口向灘		

水準点標高断面図









標石番号	交	準基	準基	準基	準基	準基	準基	準基	準基	準基	準基	準基	準基	準基	準基	準基	
	一四八	一四五	一四三〇	一四三二	一四三三	一四三四	一四三五	一四三六	一四三七	一四三八	一四三九	一四四〇	一四四一	一四四二	一四四三	一四四四	一四四五
	一四九	一四〇五	一四三一	一四三三	一四三四	一四三五	一四三六	一四三七	一四三八	一四三九	一四四〇	一四四一	一四四二	一四四三	一四四四	一四四五	一四四六
	一四八	一四九	一四三〇	一四三二	一四三三	一四三四	一四三五	一四三六	一四三七	一四三八	一四三九	一四四〇	一四四一	一四四二	一四四三	一四四四	一四四五
所在地	鹿児島県 阿久根市	鹿児島県 川内市	鹿児島県 串木野市	鹿児島県 市来郡	鹿児島県 東市来町	鹿児島県 伊集院町	鹿児島市	姶良郡 姶良町	姶良郡 加治木町	隼人町							

—昭和62年9月～10月（1987）—

基 準 と し た 旧 観 測 年 月  
昭和56年10月(1981)～昭和57年2月(1982)

